

広島県海岸漂着物実態調査

報 告 書

令和2年3月

広島県環境県民局環境保全課
復建調査設計株式会社

目 次

1	調査の目的	1
2	調査地点の選定	1
2.1	県内海岸全域調査地点	1
2.2	海岸漂着物組成調査	4
3	調査時期	6
3.1	県内海岸全域調査	6
3.2	海岸漂着物組成調査	6
4	調査方法	6
4.1	県内海岸全域調査	6
4.2	海岸漂着物組成調査	8
4.3	海岸漂着ごみの分類	9
5	調査結果	10
5.1	県内海岸全域調査	10
5.2	海岸漂着組成調査結果	26
6	県内海岸漂着物総量推計結果	37
6.1	推計方法	37
6.2	推計結果	38
7	漂着物の推移(経年変化)	67
7.1	県内全域海岸調査結果	67
7.2	海岸漂着物組成調査結果	67
7.3	県内海岸漂着物総量推計	68
8	まとめ	72
8.1	本年度調査	72
8.2	昨年度との比較	73

1 調査の目的

県内の海岸 135 地点を対象に目視による「県内海岸全域調査」を行い、海岸漂着物の量を把握した。また、前年度と同様に代表 10 地点を選定し、「海岸漂着物組成調査」を行い、県全体における海岸漂着物の量と組成を推計した。

2 調査地点の選定

2.1 県内海岸全域調査地点

県内海岸全域調査地点は、表- 2.1-1、図- 2.1-1 に示すとおり前年度と同様とした。

表- 2.1-1 (1) 県内海岸全域調査箇所

No.	調査対象海岸	調査海岸延長 (m)	市町	区域	利用形態	海岸状況	*重点区域	海の方向	島しょ部	接道 (自動車)
1	飛石港	46	大竹市	西部	漁港	石畳		東		
2	玖波漁港	50	大竹市	西部	漁港	石畳		東		
3	玖波港・唐船浜港周辺	43	大竹市	西部	漁港	石まじり砂浜		南		
4	長浦海岸	329	大竹市	西部		砂浜	◎	西	阿多田島	無し
5	阿多田島沿岸	88	大竹市	西部	漁港	砂浜		東	阿多田島	
6	猪子島	84	大竹市	西部	漁港	コンクリート護岸		北	阿多田島	
7	大野鳴川海岸	883	廿日市市	西部	海水浴場	砂浜	◎	南		
8	大野瀬戸	60	廿日市市	西部	海水浴場	石まじり砂浜		南		
9	上の浜漁港	42	廿日市市	西部	アサリ養殖場	干潟		東		
10	阿品海岸	80	廿日市市	西部	カキ養殖場	干潟	◎	東		
11	地御前海岸周辺	40	廿日市市	西部	海水浴場	砂浜	◎	東		
12	扇園海岸	500	廿日市市	西部		砂浜	◎	東		
13	江之浦	45	廿日市市	西部		砂浜	◎	北	宮島	無し
14	網之浦	60	廿日市市	西部		砂浜	◎	北	宮島	無し
15	西松原	190	廿日市市	西部		砂浜	◎	北	宮島	無し
16	鳥居周辺	70	廿日市市	西部		砂浜	◎	北	宮島	無し
17	有之浦	140	廿日市市	西部		砂浜	◎	西	宮島	
18	長浜	100	廿日市市	西部		砂浜	◎	北	宮島	
19	小なきり海岸	83	廿日市市	西部	カキ養殖場	砂浜	◎	北	宮島	無し
20	杉之浦	148	廿日市市	西部		砂浜	◎	東	宮島	
21	包ヶ浦	550	廿日市市	西部	海水浴場	砂浜	◎	東	宮島	
22	包ヶ浦東	160	廿日市市	西部	海水浴場	砂浜	◎	東	宮島	
23	入浜海岸	370	廿日市市	西部	海水浴場	砂浜	◎	南	宮島	
24	腰細浦	375	廿日市市	西部	海水浴場	砂浜	◎	南	宮島	
25	焼山浦	260	廿日市市	西部		砂浜	◎	南	宮島	無し
26	樫ノ木浦	280	廿日市市	西部		砂浜	◎	南	宮島	無し
27	藤ヶ浦	150	廿日市市	西部		砂浜	◎	東	宮島	無し
28	青海苔浦	200	廿日市市	西部		砂浜	◎	東	宮島	無し
29	養父崎浦	170	廿日市市	西部		砂浜	◎	南	宮島	無し
30	山白浜浦	140	廿日市市	西部		砂浜	◎	南	宮島	無し
31	草葺崎	70	廿日市市	西部		砂浜	◎	西	宮島	無し
32	桃の木浦	100	廿日市市	西部		砂浜	◎	西	宮島	無し
33	長浦	300	廿日市市	西部		砂浜	◎	西	宮島	無し
34	須屋浦	360	廿日市市	西部		砂浜	◎	北	宮島	無し
35	御床浦	100	廿日市市	西部		砂浜	◎	西	宮島	無し
36	大川浦	110	廿日市市	西部		砂浜	◎	西	宮島	無し
37	大江浦	115	廿日市市	西部		砂浜	◎	西	宮島	無し
38	室浜	160	廿日市市	西部		砂浜	◎	西	宮島	無し
39	八幡川河口部	300	広島市	西部		干潟		西		
40	観音親水緑地	150	広島市	西部		砂浜	◎	南		
41	宇品海岸	150	広島市	西部		海岸	◎	南		
42	瀬野川河口部	20	広島市	西部		砂浜		東		
43	小中学校前の海浜	150	広島市	西部	カキ養殖場	砂浜		東	似島	
44	坂なぎさ公園	650	坂町	西部		砂浜		東		
45	鯛尾六字岩海岸	118	坂町	西部		砂浜	◎	西		
46	横浜海岸	60	坂町	西部		砂浜	◎	南		
47	ベイサイドビーチ坂	1140	坂町	西部	海水浴場	砂浜	◎	西		
48	小屋浦海岸	60	坂町	西部		砂浜	◎	西		
49	大奈佐美島	140	江田島市	西部		砂浜		南	大奈佐美島	無し
50	切串海岸	210	江田島市	西部	海水浴場	砂浜		北	江田島	
51	幸ノ浦海岸	200	江田島市	西部		砂浜		北	江田島	
52	矢の浦海岸 (江田島湾)	70	江田島市	西部		砂浜	◎	西	江田島	
53	内海海岸 (江田島湾)	80	江田島市	西部		砂浜	◎	北	江田島	
54	長瀬海岸 (江田島湾)	345	江田島市	西部	海水浴場	砂浜	◎	北	江田島	
55	中田港 (江田島湾)	25	江田島市	西部		砂浜	◎	北	江田島	
56	三高港	100	江田島市	西部	カキ養殖場	砂浜		北	江田島	

*海岸漂着物等対策推進地域計画 (H29.3広島県策定) で定めた「重点区域」をいう。

表- 2.1 1 (2) 県内海岸全域調査箇所

No.	調査対象海岸	調査海岸延長 (m)	市町	区域	利用形態	海岸状況	*重点区域	海の方向	島しょ部	接道 (自動車)
57	がんばり海岸	135	江田島市	西部	海水浴場	砂浜		西	江田島	
58	美能漁港	48	江田島市	西部		砂浜		南	江田島	
59	入鹿海岸 (サンビーチおきみ)	422	江田島市	西部	海水浴場	砂浜	◎	西	江田島	
60	鹿川港	130	江田島市	西部	カキ養殖場	砂浜		南	江田島	
61	大附自然海浜保全地区	450	江田島市	西部		石まじり砂浜	◎	西	江田島	
62	深江漁港	94	江田島市	西部		漁港		南	江田島	
63	沖野島周辺	229	江田島市	西部		小石浜		南	江田島	
64	長浜海水浴場	354	江田島市	西部	海水浴場	砂浜	◎	南	江田島	
65	天応港	70	呉市	西部		砂浜、カキ殻浜		西		
66	呉市狩留賀海水浴場	320	呉市	西部	海水浴場	砂浜	◎	西		
67	吉浦湾	65	呉市	西部		砂浜		南		
68	呉港	200	呉市	西部		砂浜	◎	南		
69	田原漁港周辺	100	呉市	西部		砂浜、カキ殻浜	◎	西	倉橋島	
70	早瀬海岸	62	呉市	西部	カキ養殖場	砂浜		西	倉橋島	
71	早瀬大橋周辺	23	呉市	西部		砂浜、カキ殻浜		西	倉橋島	
72	須之浦自然海浜保全地区	230	呉市	西部		砂浜	◎	西	倉橋島	
73	桂浜	310	呉市	西部	海水浴場	砂浜	◎	南	倉橋島	
74	倉橋町鹿島瀬戸港	420	呉市	西部		砂浜		東	倉橋島	
75	鹿老渡	249	呉市	中部	海水浴場	砂浜		南	倉橋島	
76	海越海岸	265	呉市	中部		砂浜	◎	西	倉橋島	
77	音戸大浦崎海岸	355	呉市	中部	海水浴場	砂浜	◎	東	倉橋島	
78	音戸漁港	100	呉市	中部	漁港	石畳	◎	北	倉橋島	
79	広湾一帯	15	呉市	中部		砂浜、カキ殻浜		東		
80	長浜第一公園	37	呉市	中部	海水浴場	砂浜		東		
81	仁方漁港	31	呉市	中部	漁港	石まじり砂浜		東		
82	七浦海岸	156	呉市	中部	海水浴場	砂浜	◎	南		
83	中小島自然海浜保全地区	200	呉市	中部		砂浜	◎	南		
84	安浦漁港	30	呉市	中部		小石浜	◎	南		
85	梶ヶ浜海水浴場	207	呉市	中部	海水浴場	砂浜		南	下蒲刈島	
86	恋ヶ浜海水浴場	295	呉市	中部	海水浴場	砂浜	◎	南	上蒲刈島	
87	果民の浜海水浴場	383	呉市	中部	海水浴場	砂浜	◎	南	上蒲刈島	
88	豊島	13	呉市	中部		砂浜		西	豊島	
89	白鷺海岸	182	呉市	中部		砂浜	◎	南	大崎下島	
90	蒲野海岸	277	呉市	中部		小石浜	◎	南	大崎下島	
91	野坂海岸	507	呉市	中部	海水浴場	砂浜	◎	北	大崎下島	
92	安芸津港海岸 (安芸津町風早)	26	東広島市	中部		砂浜		東		
93	安芸津港海岸 (安芸津町三津)	26	東広島市	中部		カキ殻浜		南		
94	大串海水浴場	781	大崎上島町	中部	海水浴場	砂浜	◎	西	大崎上島	
95	野賀海岸	138	大崎上島町	中部	海水浴場	砂浜	◎	南	大崎上島	
96	大崎上島町東野	110	大崎上島町	中部		砂浜		北	大崎上島	
97	ハチの干潟	600	竹原市	中部		干潟		南		
98	的場西海水浴場	171	竹原市	中部	海水浴場	砂浜	◎	西		無し
99	的場海水浴場	145	竹原市	中部	海水浴場	砂浜	◎	南		
100	竹原市海岸 (長浜海岸)	311	竹原市	中部	海水浴場	砂浜	◎	南		
101	大久野島海水浴場	135	竹原市	中部	海水浴場	砂浜	◎	東	大久野島	無し
102	大久野島海岸1	227	竹原市	中部		砂浜	◎	東	大久野島	無し
103	大久野島海岸2	386	竹原市	中部	海水浴場	砂浜	◎	西	大久野島	無し
104	すなみ海浜公園	360	三原市	中部	海水浴場	砂浜	◎	東		
105	西野川河口部	280	三原市	中部		石畳		東		
106	向田海岸	300	三原市	中部		砂浜	◎	西	佐木島	
107	長浜海岸 (佐木島)	450	三原市	中部		砂浜	◎	西	佐木島	
108	柄鎌瀬戸自然海浜保全地区	280	三原市	中部		砂浜	◎	西	佐木島	
109	大野浦海水浴場	160	三原市	中部	海水浴場	砂浜	◎	北	佐木島	
110	須ノ上海岸	140	三原市	中部		砂浜	◎	東	佐木島	
111	高根自然海浜保全地区	100	尾道市	中部		砂浜	◎	西	高根島	無し
112	瀬戸田サンセットビーチ	750	尾道市	中部	海水浴場	砂浜	◎	西	生口島	
113	生口島南部海岸	90	尾道市	中部	海水浴場	砂浜		南	生口島	
114	因島西部海岸	20	尾道市	中部		砂浜		西	因島	
115	しまなみビーチ	550	尾道市	中部	海水浴場	砂浜	◎	北	因島	
116	因島海岸	150	尾道市	東部	海水浴場	砂浜		東	因島	
117	梶ノ鼻自然海浜保全地区	240	尾道市	東部		砂浜	◎	東	因島	無し
118	尾道海岸	20	尾道市	東部		砂浜		南		
119	向島北部海岸	135	尾道市	東部	漁港	砂浜		北	向島	
120	立花釣ヶ浜海岸	400	尾道市	東部	海水浴場	砂浜	◎	南	向島	
121	立花余崎海岸	500	尾道市	東部		干潟	◎	南	向島	
122	干汐海水浴場	200	尾道市	東部		干潟	◎	東	向島	
123	大町海岸	160	尾道市	東部		石まじり砂浜	◎	南	向島	
124	浦崎町内海老干潟	190	尾道市	東部		干潟		南		
125	百島自然海浜保全地区	530	尾道市	東部		砂浜	◎	東	百島	
126	松永湾2	50	福山市	東部		干潟	◎	東		
127	松永湾1	260	福山市	東部		干潟	◎	南		
128	新川河口	300	福山市	東部		干潟		南		
129	横山海岸海水浴場	850	福山市	東部	海水浴場	砂浜	◎	南	横島	
130	グイビ自然海浜保全地区	170	福山市	東部		砂浜	◎	南	横島	
131	箱崎自然海浜保全地区	175	福山市	東部		小石浜	◎	南	田島	
132	クレセントビーチ	550	福山市	東部	海水浴場	砂浜	◎	北	田島	
133	阿伏見岬	200	福山市	東部		小石浜		西		
134	仙酔島	139	福山市	東部	海水浴場	砂浜	◎	西	仙酔島	無し
135	芦田川河口部	109	福山市	東部		砂浜		東		

*海岸漂着物等対策推進地域計画 (H29.3広島県策定) で定めた「重点区域」をいう。

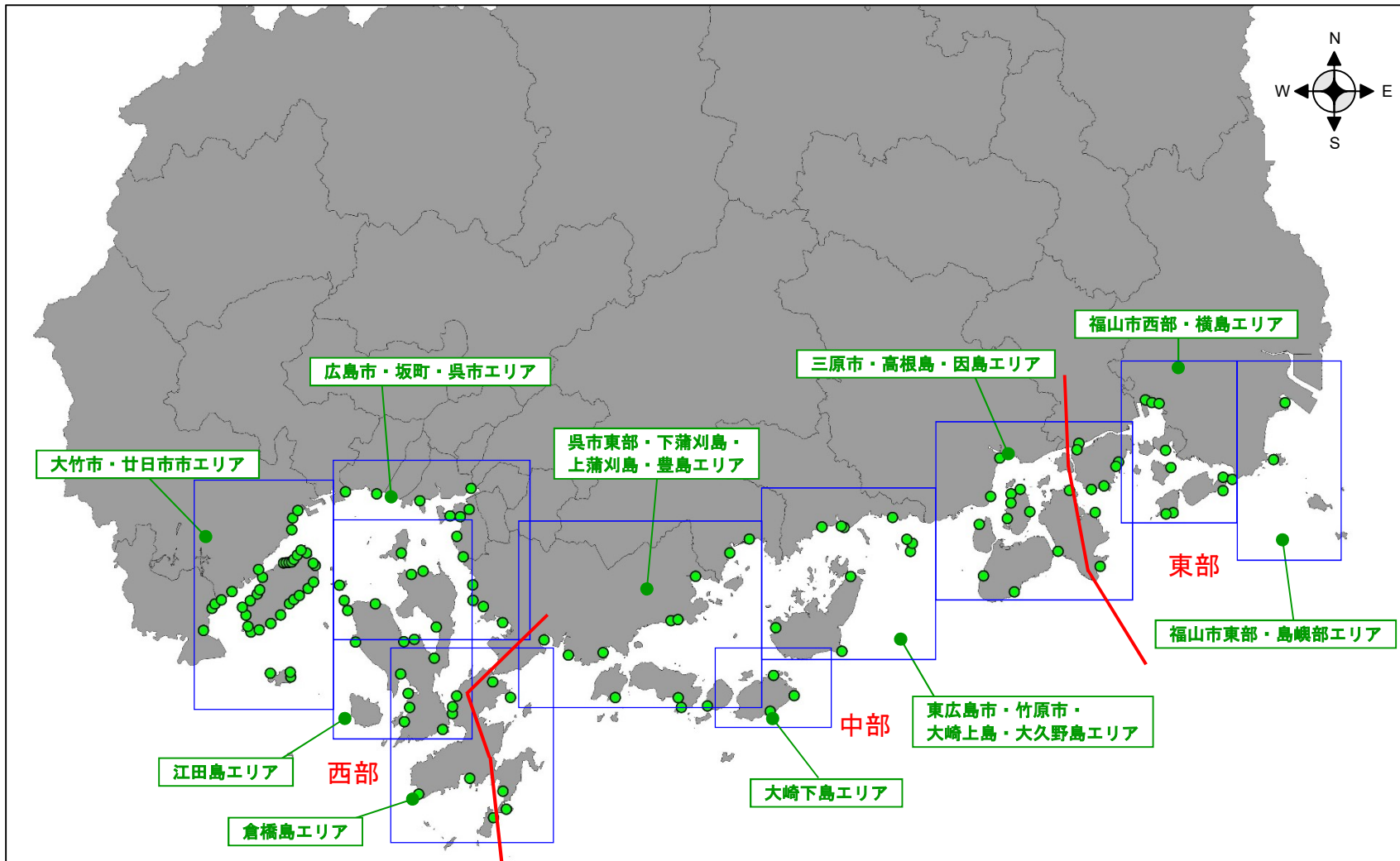


図- 2.1-1 県内海岸全域調査地点

2.2 海岸漂着物組成調査

海岸漂着物組成調査の調査地点の選定過程は前年度と同様に以下のとおりとし、その条件により選定した海岸は、表- 2.2-1 及び図- 2.2-1 に示すとおりである。

○前提条件

①西部、中部、東部の区分は、湾灘協議会の区分に準拠する。

(西部：広島湾、中部：安芸灘・燧灘、東部：備後灘・備讃瀬戸)

②平成 28 年度調査の調査海岸全体での換算ゴミ重量は海域別で西部 2823kg, 中部 425kg, 東部 262kg であり、約 7 : 1 : 1 の割合比率である。この比率に応じて海域ごとのゴミ組成詳細調査地点数を設定する。ただし、組成調査の精度を補完するため、各海域最低でも 2 地点を選定することとし、各海域のゴミ組成詳細調査地点数は西部：中部：東部=6：2：2 とする。

○選定基準

・海岸において作業可能な地点を選定した。

(海岸に下りられない地点や遠方からの目視調査のみ可の海岸は選定しない)

・狭い海岸や、満潮時にほとんどが水面下となってしまう海岸等、短期間の気象海象の影響を受けやすいと考えられる海岸は選定しない。

・一昨年度の調査において、発泡スチロール製フロートを含まない評価ランクが「2」以上の海岸とした。
(東部は地域的に漂着物が少ないため、例外とする)

・各区域内において、地域的な偏りが無いように調査地点を調整した。

表- 2.2-1 海岸漂着物組成調査箇所

No.	(通しNo.)	調査対象海岸	調査海岸 延長 (m)	市町	区域
1	4	長浦海岸	329	大竹市	西部
2	33	長浦	300	廿日市市	西部
3	49	大奈佐美島	140	江田島市	西部
4	54	長瀬海岸	345	江田島市	西部
5	50	切串海岸	210	江田島市	西部
6	64	長浜海水浴場	354	江田島市	西部
7	77	音戸大浦崎海岸	355	呉市	中部
8	102	大久野島海岸	227	竹原市	中部
9	117	梶ノ鼻自然海浜保全地区	240	尾道市	東部
10	131	箱崎自然海浜保全地区	175	福山市	東部

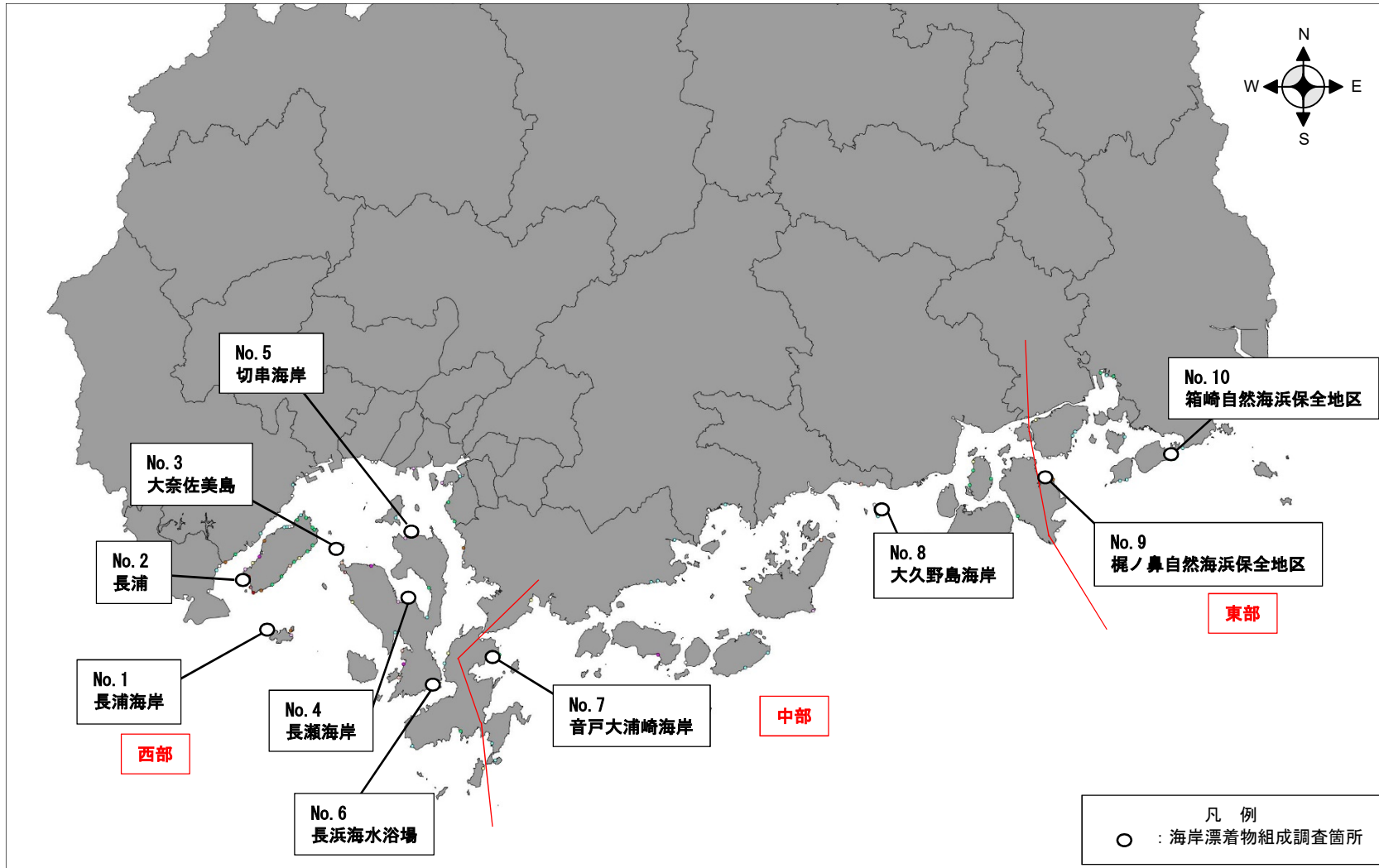


図- 2.2-1 海岸漂着物組成調査

3 調査時期

3.1 県内海岸全域調査

調査は四季調査とし、表- 3.1-1 に示すとおり期間に実施した。

春季調査は、ボランティア清掃活動が活性化する前に実施し、夏季調査は盆明けに実施した。

表- 3.1-1 調査実施時期

時期	調査期間	備考
春季	2019年5月15日～5月27日	ボランティア清掃活動が活性化する前に実施
夏季	2019年8月21日～8月30日	盆明けに実施
秋季	2019年11月16日～11月26日	—
冬季	2020年2月1日～2月11日	—

3.2 海岸漂着物組成調査

調査は、四季調査とし、県内海岸全域調査と並行して実施した。

4 調査方法

4.1 県内海岸全域調査

海岸全体を見渡し、発泡スチロール製フロートを除いた漂着物量を目視確認し、評価ランク表(表- 4.1-1)に基づき評価ランクを設定した。ごみの分布量が一律でない場合は、分布に応じて海岸を区分したのち、各区分について写真撮影及び目視により評価ランクを設定し、各区分の海岸線延長で加重平均して海岸全体の評価ランクを設定した。

(漂着物量を確認する際、竹や流木等の自然物を除き人工物の量によって確認した。)

なお、発泡スチロール製フロートは区分したそれぞれの範囲内の個数を把握し、評価ランクに反映した。(俵状の発泡スチロール製フロートが形を留めた状態で漂着しているものを計数し、およそ半分に分れているものは0.5個として計数した。)

※評価ランクを決める際、各評価ランクの境目はそれぞれの評価ランクごとの中間とし、目視によりどちらのランクの量に近いかによって判断した。(例えば評価ランク「4」と「5」の間はかさ容量で60Lを境目とした。)

※発泡スチロール製フロートの体積は、平成28年度調査で実施した結果より、1つ、366Lとして換算した。

表- 4.1-1 評価ランク対応表

ランク	海岸線延長 10m あたりのゴミの量		
	20L ゴミ袋の数量 (袋)	ゴミのかさ容量の表現	かさ容量 (L)
0	0	(自然物を除いて) 全くゴミがない	0
T	約 1/8	2.0L ペットボトルが 1 本程度 500mL ペットボトルが 3~4 本程度	2.5
1	約 1/4	2.0L ペットボトルが 2 本程度	5
2	約 1/2	2.0L ペットボトルが 4 本程度 200~350mL の飲料缶が 15 本程度	10
3	約 1	2.0L ペットボトルが 8 本程度 200~350mL の飲料缶が 30 本程度 ポリタンクならば 1 本程度	20
4	約 2	2.0L ペットボトルが 16 本程度 ポリタンクならば 2 本程度	40
5	約 4	2.0L ペットボトルが 32 本程度 みかん箱ならば 3 箱程度	80
6	約 8	ドラム缶が 1 本分未満程度	160
7	約 16	ドラム缶が 1.5 本分程度	320
8	約 32	ドラム缶が 3 本分程度	640
9	約 64	ドラム缶が 6 本分程度 1 立方メートル程度	1,280
10	約 128	軽トラで一台分程度	2,560



図- 4.1-1 海岸写真の撮影方法

4.2 海岸漂着物組成調査

海岸の中で漂着ごみの分布状況が代表的な箇所に海岸線延長 10m 幅の調査範囲を設定し、調査範囲内のごみを全て(竹や流木等の自然物及び長辺 1cm 未満の小片は除く)回収した。回収したごみを持ち帰り、分類表に従い分別し、各分類の重量及び体積を計測した。

※発泡スチロール製フロートは、平成 28 年度調査で実測した結果より、重量は約 6.75kg、体積は約 366L として換算した。

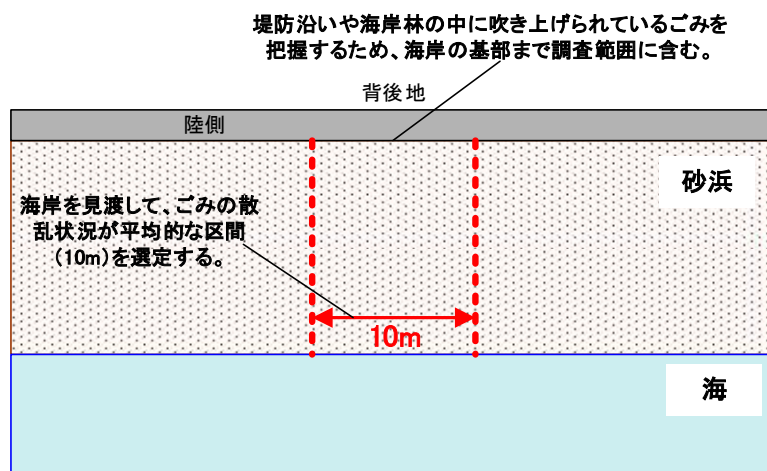


図- 4.2-1 調査範囲の設定

4.3 海岸漂着ごみの分類

海岸漂着ごみは、以下のとおり分類した。なお、本調査では人工系ごみを調査対象とした。人工系ごみの詳細分類は表- 4.3-1 に示すとおりである。

- ・自然系ごみ：海藻や竹、流木等（調査対象外）
- ・人工系ごみ：プラスチック類や金属類等、自然系ごみ以外のごみ

表- 4.3-1 人工系ごみの材質別品目の詳細分類

ごみ材質	品番	品目	組成調査結果 整理時分類			
プラスチック類	1	ペットボトル	ペットボトル			
	2	プラスチックボトル（洗剤、漂白剤等）	その他のプラスチック類			
	3	食品容器（プラスチックトレイ）				
	4	食品の包装袋、レジ袋	食品包装袋、レジ袋			
	5	使い捨てライター	その他のプラスチック類			
	6	農業用肥料袋				
	7	プラスチック製フロート・ブイ等（漁具）				
	8	カキ養殖用パイプ（漁具）	カキ養殖用パイプ			
	9	カキ養殖ワッシャー	その他のプラスチック類			
	10	土のう袋				
	11	その他				
発泡スチロール	12	食品容器（発泡スチロール）	発泡スチロール製フロート			
	13	発泡スチロール製フロート等（漁具）				
	14	その他	その他のプラスチック類			
金属類	15	飲料缶（スチール製）	金属類、ゴム、木、紙、ガラス・陶器			
	16	飲料缶（アルミ製）				
	17	その他の缶（スプレー缶等）				
	18	金属製の粗大ごみ				
	19	その他				
ゴム	20	手袋、長靴等		金属類、ゴム、木、紙、ガラス・陶器		
	21	その他のゴム類				
木	22	木（建設資材等）			金属類、ゴム、木、紙、ガラス・陶器	
	23	その他				
紙	24	紙コップ、紙皿				金属類、ゴム、木、紙、ガラス・陶器
	25	紙袋				
	26	紙パック				
	27	その他				
ガラス・陶器	28	飲料ガラスびん	金属類、ゴム、木、紙、ガラス・陶器			
	29	ガラス製の食器・破片				
	30	陶器製の食器・破片				
	31	その他				
その他	32	釣り糸、ルアー、浮き（漁具、釣り） ※プラスチック系以外		金属類、ゴム、木、紙、ガラス・陶器		
	33	ロープ（漁具）※プラスチック系以外				
	34	漁網（漁具）※プラスチック系以外				
	35	布類				
	36	その他分類不能なごみ				

5 調査結果

5.1 県内海岸全域調査

各調査海岸において目視調査により、評価ランクを設定し、評価ランク図を作成した。

5.1.1 調査結果のまとめ

1) 区域別、季節別まとめ

区域別の各評価ランク海岸数は表- 5.1-1 に、季節別の評価ランクは表- 5.1-2 に示すとおりである。

区域別に見ると、評価ランク 6 以上は、西部区域で 12%の海岸があるが、中部区域で 1%、東部で 5%の海岸であった。

季節別でみると、評価ランク 10 は秋以外の 3 季節で 1 箇所のみ確認された。これは、長浦海岸では、ブイが 200 個前後あったが、秋季のみ 128 個となっていたためである(漁業者に持ち出された形跡あり)。評価ランク 9 は、廿日市市宮島の大江浦と大奈佐美島であり、評価ランクの大きい海岸のうち、大部分は西部であった。これは、広島県内において牡蠣養殖を行っているのが主に廿日市市及び江田島市であり、その養殖筏から流出したパイプやフロートの影響が大きいものと思われる。

表- 5.1-1 評価ランク別の箇所数（区域別）

区域	季節	0	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
西部	春季	13	23	7	5	8	7	4	1	3	0	2	1
	夏季	14	24	3	5	7	9	5	2	1	2	1	1
	秋季	15	20	10	1	5	7	7	3	4	0	2	0
	冬季	21	12	12	2	5	3	7	5	3	2	1	1
	合計	63	79	32	13	25	26	23	11	11	4	6	3
中部	春季	14	15	3	2	4	3	0	0	0	0	0	0
	夏季	15	10	3	4	6	0	1	2	0	0	0	0
	秋季	15	9	5	1	7	2	2	0	0	0	0	0
	冬季	16	12	3	3	4	1	2	0	0	0	0	0
	合計	60	46	14	10	21	6	5	2	0	0	0	0
東部	春季	3	10	3	2	1	0	0	1	0	0	0	0
	夏季	3	11	1	3	1	0	0	1	0	0	0	0
	秋季	7	4	6	1	1	0	0	1	0	0	0	0
	冬季	5	8	2	1	1	1	1	0	1	0	0	0
	合計	18	33	12	7	4	1	1	3	1	0	0	0

表- 5.1-2 評価ランク別の箇所数（季節別）

区域	季節	0	T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
春季	西部	13	23	7	5	8	7	4	1	3	0	2	1
	中部	14	15	3	2	4	3	0	0	0	0	0	0
	東部	3	10	3	2	1	0	0	1	0	0	0	0
	合計	30	48	13	9	13	10	4	2	3	0	2	1
夏季	西部	14	24	3	5	7	9	5	2	1	2	1	1
	中部	15	10	3	4	6	0	1	2	0	0	0	0
	東部	3	11	1	3	1	0	0	1	0	0	0	0
	合計	32	45	7	12	14	9	6	5	1	2	1	1
秋季	西部	15	20	10	1	5	7	7	3	4	0	2	0
	中部	15	9	5	1	7	2	2	0	0	0	0	0
	東部	7	4	6	1	1	0	0	1	0	0	0	0
	合計	37	33	21	3	13	9	9	4	4	0	2	0
冬季	西部	21	12	12	2	5	3	7	5	3	2	1	1
	中部	16	12	3	3	4	1	2	0	0	0	0	0
	東部	5	8	2	1	1	1	1	0	1	0	0	0
	合計	42	32	17	6	10	5	10	5	4	2	1	1

2) 各調査地点別調査結果

市町別の各評価ランク海岸数は、区域別の評価ランクは表- 5.1-3 及び図- 5.1-1 に示すとおりである。これによると、増減の多い海岸として、廿日市市宮島と江田島市が挙げられる。宮島も江田島も養殖筏から流出したパイプやフロートの影響が大きい地区であり、特にフロートの漂着の有無によって、評価ランクが大きく変化していた。

表- 5.1-3 (1) 県内海岸全域調査結果のまとめ（フロード含む）

No.	調査対象海岸	調査海岸 延長 (m)	市町	区域	H28年度	H30年度				R1年度			
					夏季	春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
1	飛石港	46	大竹市	西部	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	玖波漁港	50	大竹市	西部	T	T	2	2	1	0	0	T	0
3	玖波港・唐船浜港周辺	43	大竹市	西部	0	0	0	0	0	T	T	0	0
4	長浦海岸	329	大竹市	西部	10	10	10	10	10	10	10	9	10
5	阿多田島沿岸	88	大竹市	西部	T	4	0	T	T	1	5	T	T
6	猪子島	84	大竹市	西部	4	6	1	1	1	T	4	4	T
7	大野鳴川海岸	883	廿日市市	西部	5	6	6	4	4	4	4	1	1
8	大野瀬戸	60	廿日市市	西部	T	1	6	T	6	0	0	0	0
9	上の浜漁港	42	廿日市市	西部	T	T	3	3	2	0	0	0	0
10	阿品海岸	80	廿日市市	西部	0	0	0	0	0	T	T	0	0
11	地御前海岸周辺	40	廿日市市	西部	6	T	1	T	T	2	8	T	1
12	扇園海岸	500	廿日市市	西部	未選定	0	0	0	0	T	T	0	0
13	江之浦	45	廿日市市	西部	1	T	0	0	0	T	0	0	0
14	網之浦	60	廿日市市	西部	0	T	T	0	T	0	T	0	0
15	西松原	190	廿日市市	西部	3	0	0	0	0	0	T	0	3
16	鳥居周辺	70	廿日市市	西部	2	0	0	0	0	0	0	0	0
17	有之浦	140	廿日市市	西部	0	0	0	0	0	T	0	0	0
18	長浜	100	廿日市市	西部	2	1	T	0	2	1	2	1	3
19	小なきり海岸	83	廿日市市	西部	1	T	T	5	6	T	T	4	6
20	杉之浦	148	廿日市市	西部	2	1	5	1	T	1	0	1	1
21	包ヶ浦	550	廿日市市	西部	2	1	4	2	3	2	T	1	1
22	包ヶ浦東	160	廿日市市	西部	5	1	3	2	2	3	1	4	2
23	入浜海岸	370	廿日市市	西部	4	1	4	2	2	T	2	2	T
24	腰細浦	375	廿日市市	西部	2	1	3	4	4	3	5	T	T
25	焼山浦	260	廿日市市	西部	5	2	5	6	6	5	6	5	8
26	樫ノ木浦	280	廿日市市	西部	3	1	5	6	6	4	3	6	5
27	藤ヶ浦	150	廿日市市	西部	5	3	2	6	4	T	3	5	6
28	青海苔浦	200	廿日市市	西部	1	1	5	6	4	4	5	5	4
29	養父崎浦	170	廿日市市	西部	5	1	3	4	5	5	4	4	5
30	山白浜浦	140	廿日市市	西部	5	6	8	7	7	5	4	4	7
31	葦箆崎	70	廿日市市	西部	8	7	7	7	7	7	5	7	4
32	桃の木浦	100	廿日市市	西部	7	8	8	7	7	7	7	5	6
33	長浦	300	廿日市市	西部	8	7	7	8	4	4	4	5	5
34	須屋浦	360	廿日市市	西部	5	4	6	5	4	3	3	6	6
35	御床浦	100	廿日市市	西部	1	2	3	T	1	T	T	1	1
36	大川浦	110	廿日市市	西部	6	5	T	T	T	T	T	3	7
37	大江浦	115	廿日市市	西部	10	10	10	9	10	9	9	9	9
38	室浜	160	廿日市市	西部	5	6	0	3	3	T	T	T	5
39	八幡川河口部	300	広島市	西部	0	0	0	0	0	T	T	T	T
40	観音親水緑地	150	広島市	西部	T	0	0	T	T	1	3	T	0
41	宇品海岸	150	広島市	西部	0	4	0	0	0	2	4	T	T
42	瀬野川河口部	20	広島市	西部	0	0	0	0	0	T	T	T	T
43	小中学校前の海浜	150	広島市	西部	5	T	4	T	T	T	T	T	T
44	坂なぎさ公園	650	坂町	西部	T	T	3	1	T	T	0	1	1
45	鯛尾六字岩海岸	118	坂町	西部	0	4	0	0	0	0	4	0	T

表- 5.1-3 (2) 県内海岸全域調査結果のまとめ（フロート含む）

No.	調査対象海岸	調査海岸延長 (m)	市町	区域	H28年度	H30年度				R1年度			
					夏季	春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
46	横浜海岸	60	坂町	西部	T	0	T	0	0	T	T	T	0
47	ベイサイドビーチ坂	1140	坂町	西部	2	1	1	1	T	1	0	1	1
48	小屋浦海岸	60	坂町	西部	0	1	0	0	0	3	3	0	0
49	大奈佐美島	140	江田島市	西部	9	8	9	9	9	9	8	7	8
50	切串海岸	210	江田島市	西部	8	7	6	7	5	7	4	4	4
51	幸ノ浦海岸	200	江田島市	西部	5	4	5	3	5	4	2	3	0
52	矢の浦海岸（江田島湾）	70	江田島市	西部	8	1	6	T	8	6	1	6	1
53	内海海岸（江田島湾）	80	江田島市	西部	T	T	6	7	5	T	T	5	7
54	長瀬海岸（江田島湾）	345	江田島市	西部	3	4	5	1	1	T	T	3	3
55	中田港（江田島湾）	25	江田島市	西部	6	4	6	6	7	3	6	7	3
56	三高港	100	江田島市	西部	1	5	6	2	1	4	T	1	6
57	がんね海岸	135	江田島市	西部	1	3	2	2	5	1	1	1	3
58	美能漁港	48	江田島市	西部	4	8	6	6	4	3	5	7	5
59	入鹿海岸（サンビーチおきみ）	422	江田島市	西部	1	2	5	2	3	3	3	4	1
60	鹿川港	130	江田島市	西部	T	T	2	0	0	0	T	0	0
61	大附自然海浜保全地区	450	江田島市	西部	3	3	3	T	3	3	T	3	2
62	深江漁港	94	江田島市	西部	5	5	1	0	4	T	T	T	5
63	沖野島周辺	229	江田島市	西部	2	3	4	3	5	5	4	3	1
64	長浜海水浴場	354	江田島市	西部	3	2	2	3	3	1	2	T	1
65	天応港	70	呉市	西部	5	6	5	2	1	4	3	5	5
66	呉市狩留賀海水浴場	320	呉市	西部	2	0	豪雨災害のため調査できず		0	0	0	T	0
67	吉浦湾	65	呉市	西部	0	0	0	0	0	0	0	0	T
68	呉港	200	呉市	西部	0	0	0	0	0	2	T	T	T
69	田原漁港周辺	100	呉市	西部	未選定	2	1	1	0	T	T	T	0
70	早瀬海岸	62	呉市	西部	0	T	0	T	0	0	T	T	T
71	早瀬大橋周辺	23	呉市	西部	0	0	0	0	T	T	0	T	0
72	須之浦自然海浜保全地区	230	呉市	西部	1	T	2	2	4	0	0	1	1
73	桂浜	310	呉市	西部	1	1	2	T	T	T	2	T	0
74	倉橋町鹿島瀬戸港	420	呉市	西部	T	2	2	1	1	2	T	T	0
75	鹿老渡	249	呉市	中部	2	T	2	2	2	3	2	3	3
76	海越海岸	265	呉市	中部	1	T	1	3	3	T	5	4	1
77	音戸大浦崎海岸	355	呉市	中部	5	1	3	T	1	3	3	1	2
78	音戸漁港	100	呉市	中部	未選定	0	0	0	0	0	0	0	0
79	広湾一帯	15	呉市	中部	T	2	5	T	2	1	2	3	4
80	長浜第一公園	37	呉市	中部	0	0	0	0	0	0	6	5	0
81	仁方漁港	31	呉市	中部	0	0	0	0	T	0	T	0	0
82	七浦海岸	156	呉市	中部	0	T	T	T	T	2	3	T	0
83	中小島自然海浜保全地区	200	呉市	中部	T	T	T	T	2	T	3	3	T
84	安浦漁港	30	呉市	中部	1	T	T	T	0	0	T	0	T
85	梶ヶ浜海水浴場	207	呉市	中部	T	0	0	0	0	T	0	0	0
86	恋ヶ浜海水浴場	295	呉市	中部	3	5	3	2	4	4	3	4	3
87	県民の浜海水浴場	383	呉市	中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0
88	豊島	13	呉市	中部	0	0	0	0	T	0	0	T	T
89	白潟海岸	182	呉市	中部	0	T	1	0	0	T	T	T	0
90	蒲野海岸	277	呉市	中部	T	T	5	1	T	2	3	1	T

表- 5.1-3 (3) 県内海岸全域調査結果のまとめ（フロード含む）

No.	調査対象海岸	調査海岸延長 (m)	市町	区域	H28年度	H30年度				R1年度			
					夏季	春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
91	野坂海岸	507	呉市	中部	T	T	1	1	2	1	0	2	2
92	安芸津港海岸（安芸津町風早）	26	東広島市	中部	T	0	0	0	0	0	0	0	0
93	安芸津港海岸（安芸津町三津）	26	東広島市	中部	T	T	1	2	2	3	1	1	1
94	大串海水浴場	781	大崎上島町	中部	T	2	1	1	3	T	T	3	1
95	野賀海岸	138	大崎上島町	中部	0	4	2	1	T	0	0	T	T
96	大崎上島町東野	110	大崎上島町	中部	3	3	0	0	T	T	0	T	T
97	ハチの干潟	600	竹原市	中部	T	0	0	0	T	T	T	T	T
98	的場西海水浴場	171	竹原市	中部	1	0	T	3	1	T	1	T	T
99	的場海水浴場	145	竹原市	中部	0	0	0	0	0	0	T	0	0
100	竹原市海岸（長浜海岸）	311	竹原市	中部	T	3	3	2	T	T	T	0	T
101	大久野島海水浴場	135	竹原市	中部	1	T	T	0	0	T	3	0	0
102	大久野島海岸1	227	竹原市	中部	1	2	3	3	4	4	2	3	3
103	大久野島海岸2	386	竹原市	中部	0	0	2	T	T	T	T	0	T
104	すなみ海浜公園	360	三原市	中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0
105	西野川河口部	280	三原市	中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0
106	向田海岸	300	三原市	中部	未選定	1	1	2	T	T	T	1	T
107	長浜海岸（佐木島）	450	三原市	中部	未選定	1	1	T	T	1	1	1	2
108	柄鎌瀬戸自然海浜保全地区	280	三原市	中部	1	2	3	2	1	3	2	3	3
109	大野浦海水浴場	160	三原市	中部	T	0	1	T	T	T	0	T	T
110	須ノ上海岸	140	三原市	中部	1	1	2	0	T	0	T	0	0
111	高根自然海浜保全地区	100	尾道市	中部	0	0	豪雨災害のため調査できず		T	0	3	5	
112	瀬戸田サンセットビーチ	750	尾道市	中部	T	0	0	T	1	0	0	0	0
113	生口島南部海岸	90	尾道市	中部	0	0	0	0	0	T	0	0	0
114	因島西部海岸	20	尾道市	中部	T	1	3	3	3	4	6	5	5
115	しまなみビーチ	550	尾道市	中部	0	0	T	0	0	0	0	T	0
116	因島海岸	150	尾道市	東部	T	0	0	0	0	T	0	0	T
117	梶ノ鼻自然海浜保全地区	240	尾道市	東部	4	6	6	7	6	6	6	6	7
118	尾道海岸	20	尾道市	東部	3	0	0	0	T	T	1	0	4
119	向島北部海岸	135	尾道市	東部	T	2	1	1	4	T	T	1	2
120	立花釣ヶ浜海岸	400	尾道市	東部	0	0	0	0	0	T	T	0	0
121	立花余崎海岸	500	尾道市	東部	T	0	1	T	2	0	T	T	0
122	干汐海水浴場	200	尾道市	東部	0	T	2	0	T	1	2	T	0
123	大町海岸	160	尾道市	東部	0	T	T	T	0	T	T	0	T
124	浦崎町内海老干潟	190	尾道市	東部	T	0	1	T	T	T	T	T	T
125	百島自然海浜保全地区	530	尾道市	東部	1	T	2	3	4	3	3	3	3
126	松永湾2	50	福山市	東部	T	1	0	T	1	2	T	1	T
127	松永湾1	260	福山市	東部	T	T	T	0	1	T	T	1	1
128	新川河口	300	福山市	東部	T	1	2	3	2	1	0	1	1
129	横山海岸海水浴場	850	福山市	東部	1	T	4	3	2	T	T	1	T
130	グイビ自然海浜保全地区	170	福山市	東部	T	T	T	T	T	T	T	0	T
131	箱崎自然海浜保全地区	175	福山市	東部	1	1	1	3	1	1	2	2	T
132	クレセントビーチ	550	福山市	東部	T	0	T	T	2	2	T	1	T
133	阿伏兎岬	200	福山市	東部	0	T	0	0	0	0	0	0	0
134	仙酔島	139	福山市	東部	0	0	0	0	0	0	T	0	0
135	芦田川河口部	109	福山市	東部	0	T	1	1	1	T	2	T	5

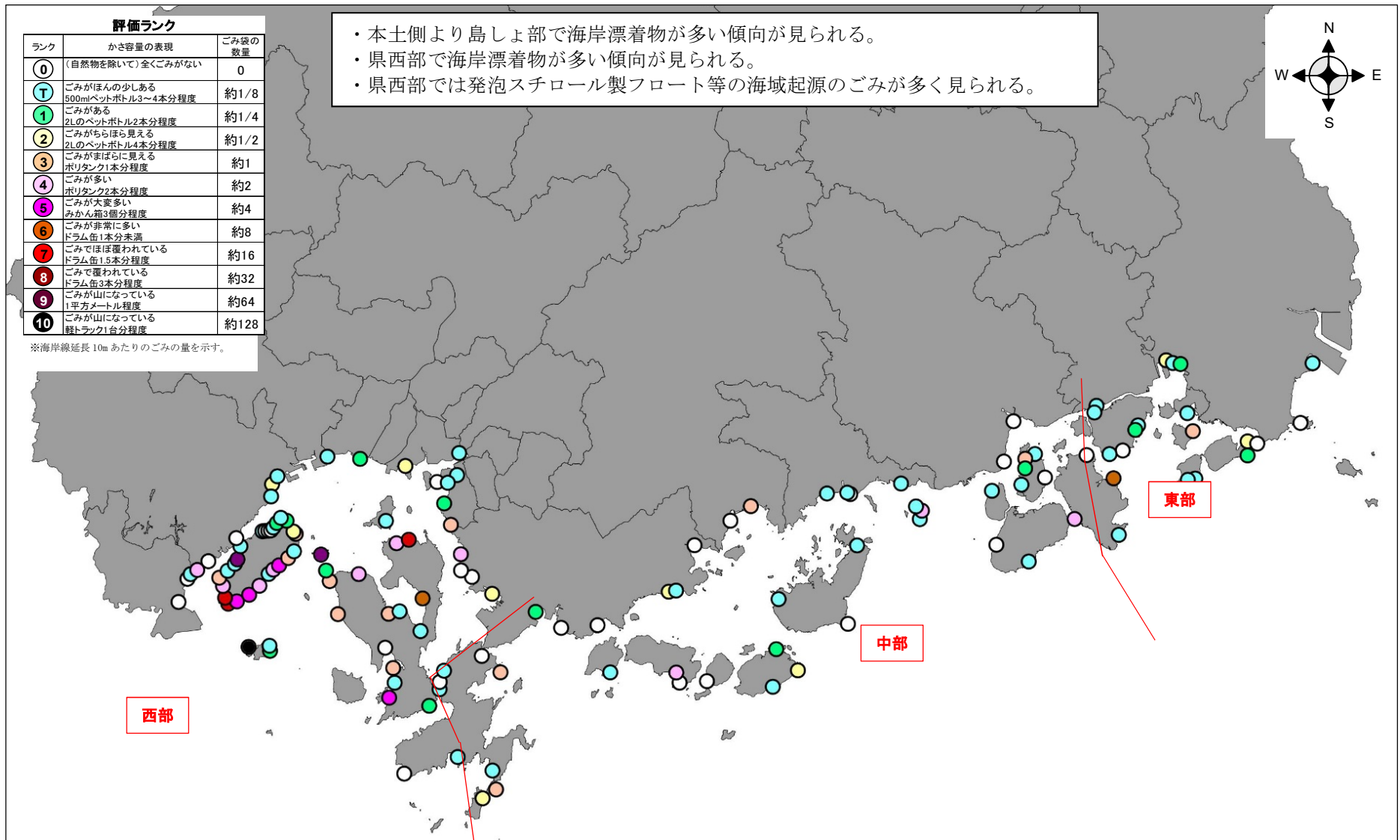


図- 5.1-1 (1) 評価ランク図 (県内海岸全域：春季 (5月))

※調査箇所を示す代表図面として春季調査結果を記載

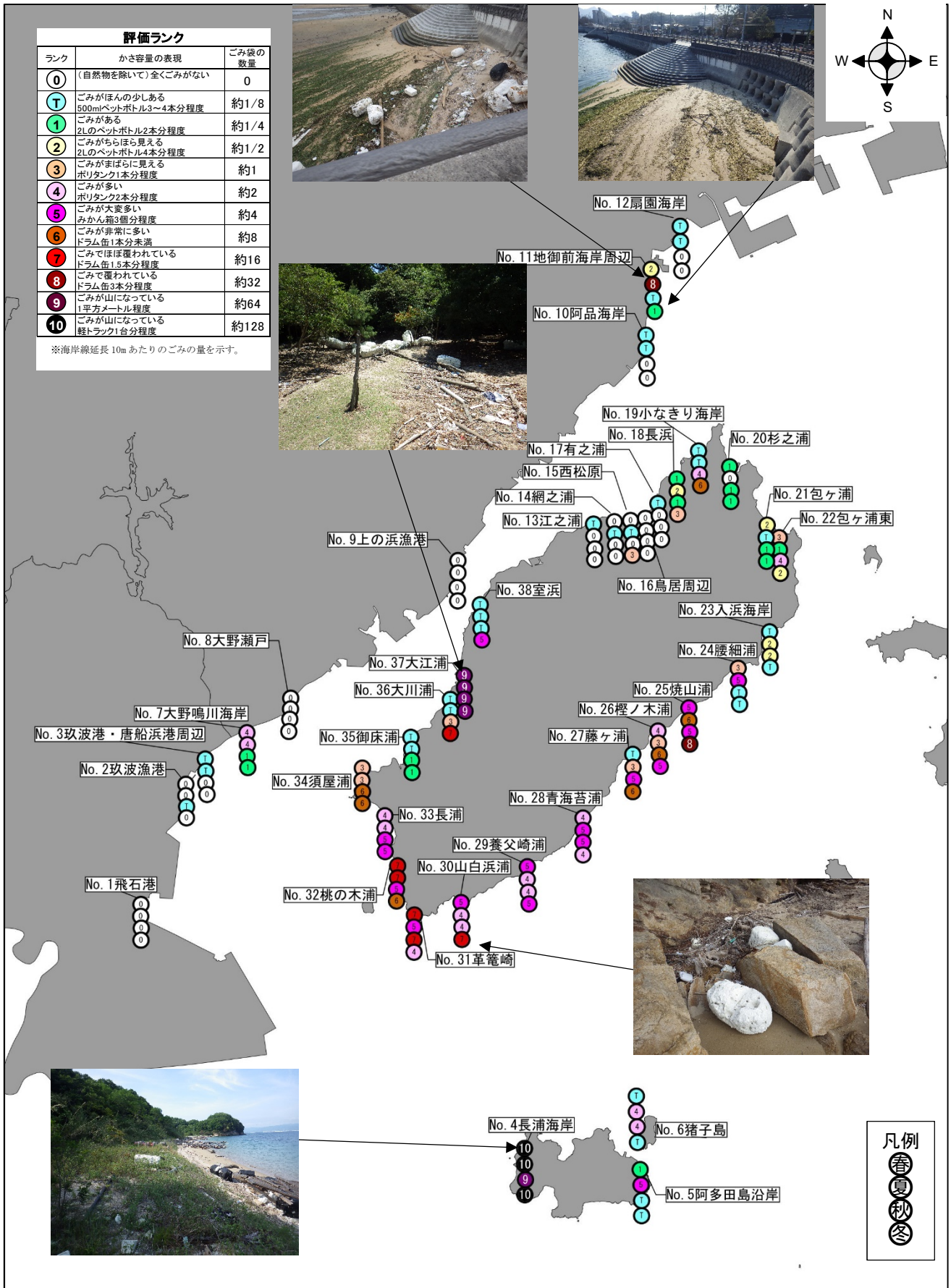


図- 5.1-1 (2) 評価ランク図 (大竹市・甘日市市エリア : 四季)

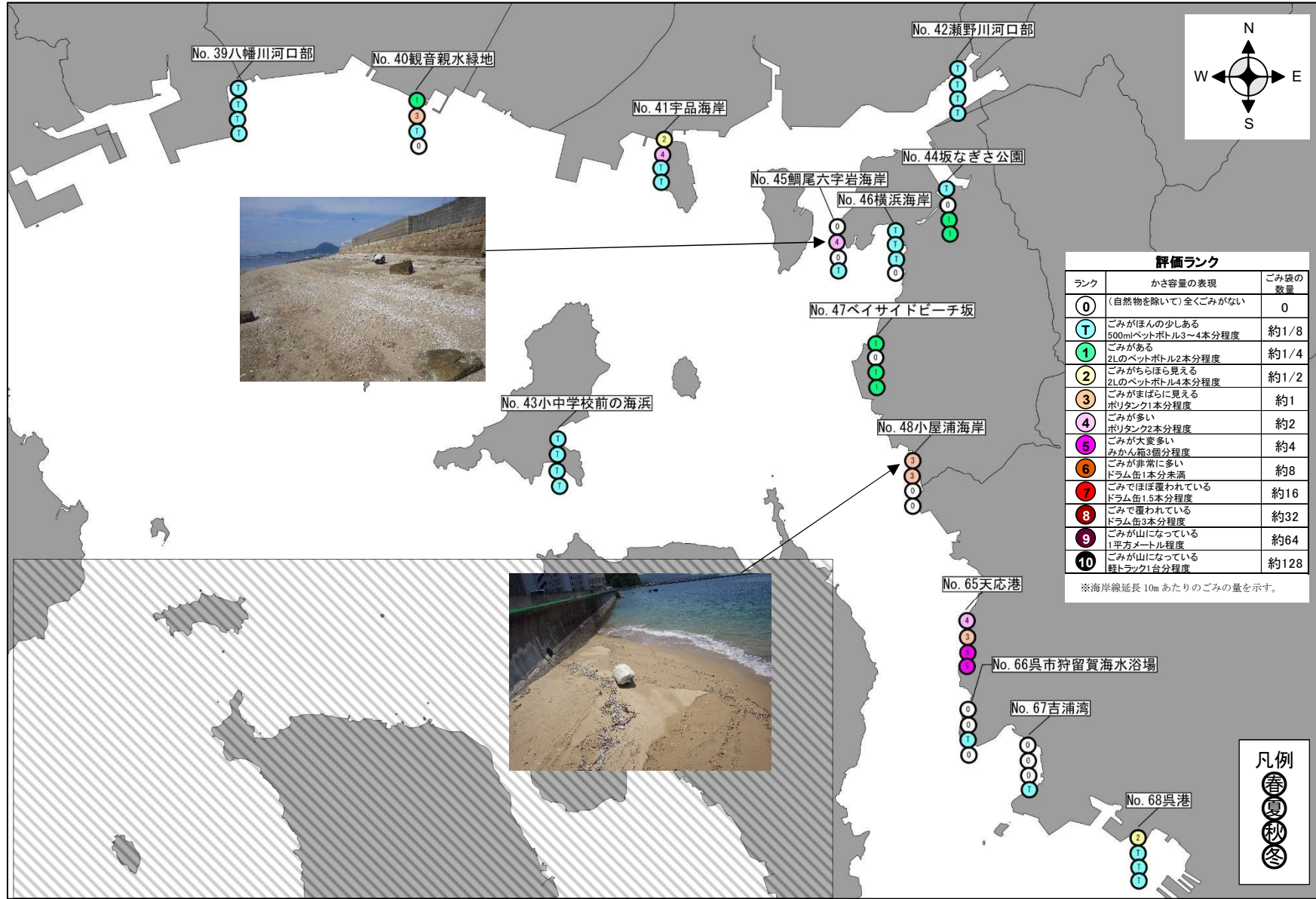


図- 5.1-1 (3) 評価ランク図 (広島市・坂町・呉市西部エリア：四季)

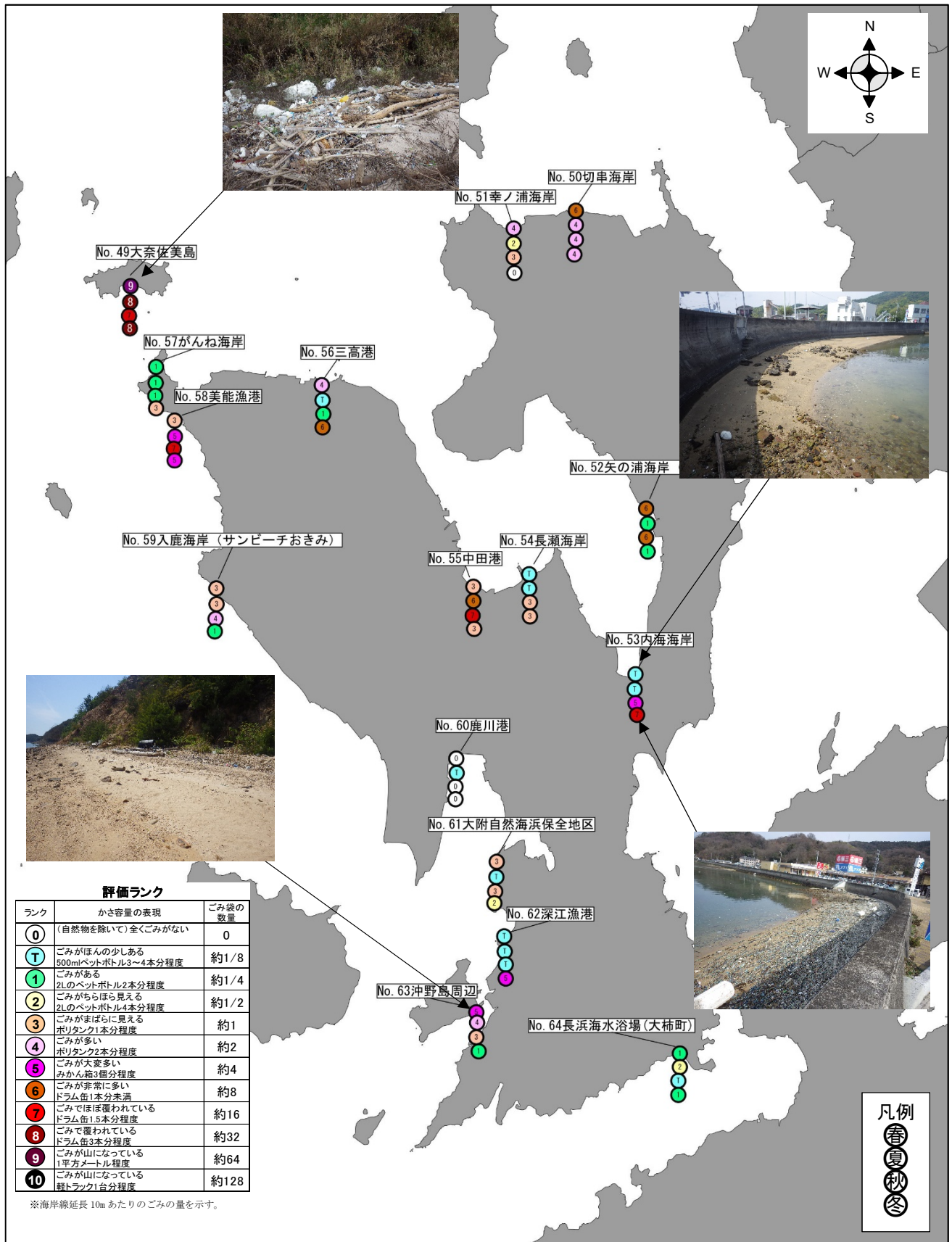


図- 5.1-1 (4) 評価ランク図 (江田島市エリア : 四季)

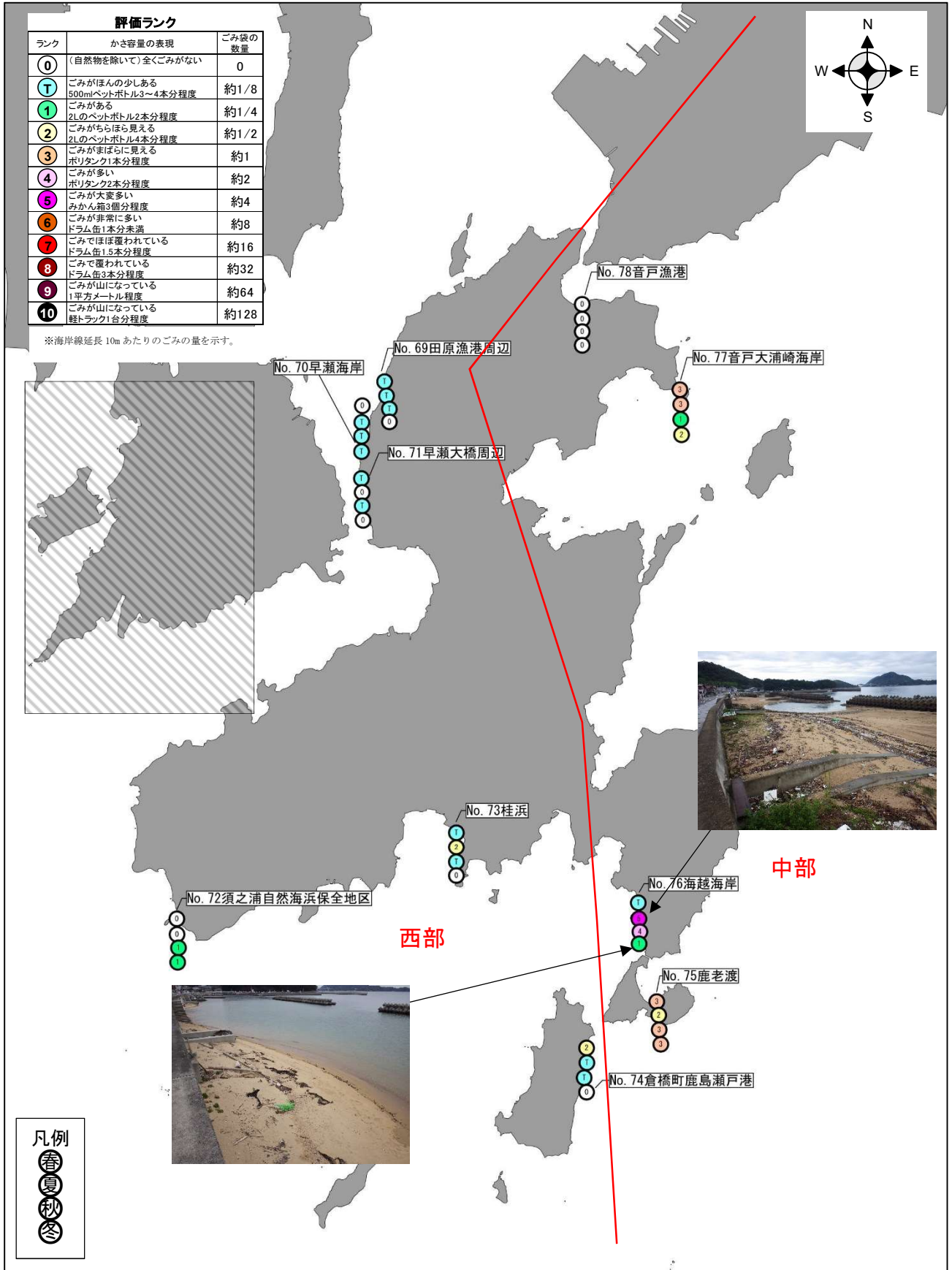


図- 5.1-1 (5) 評価ランク図 (呉市南部及び東部エリア : 四季)

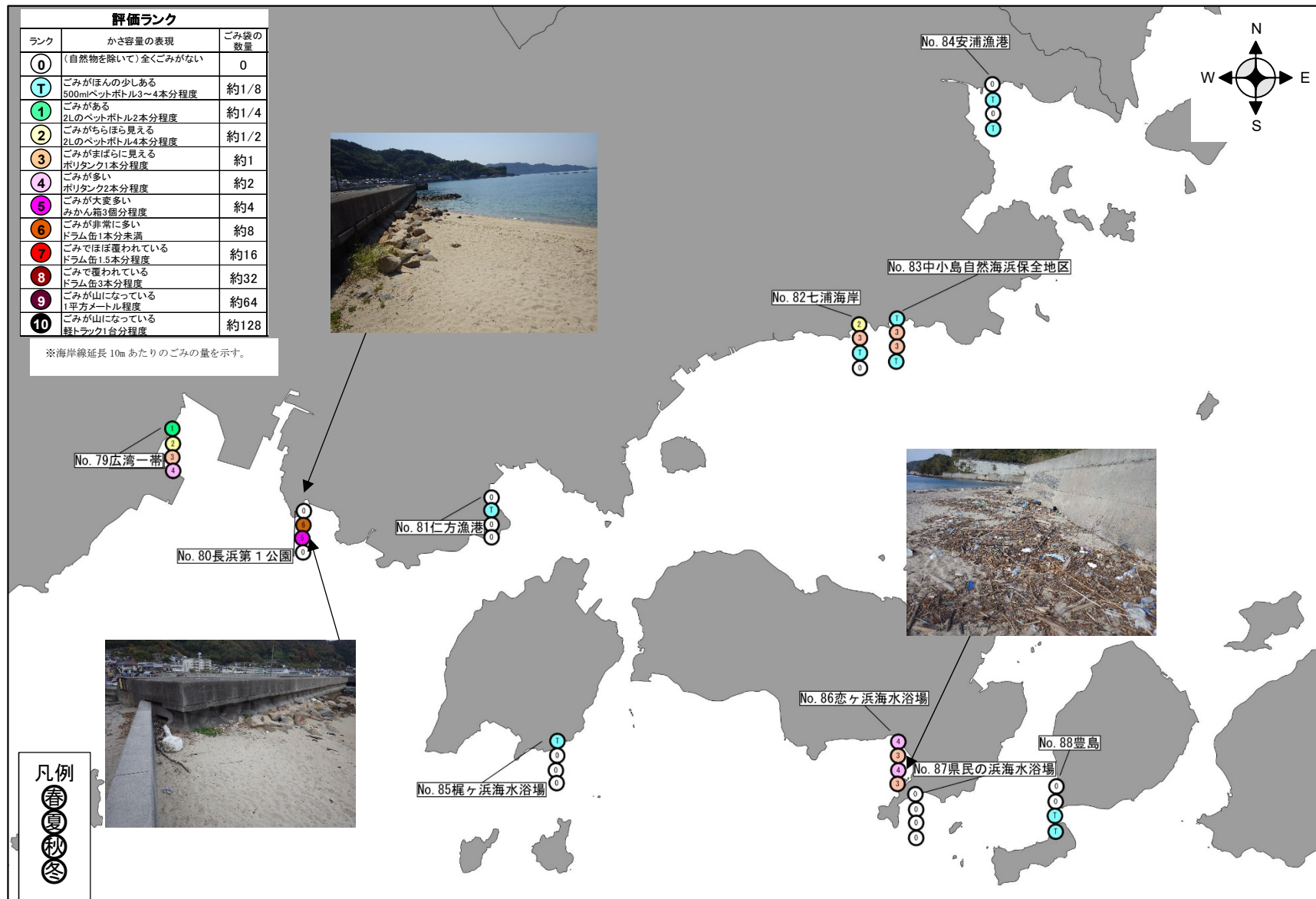


図- 5.1-1 (6) 評価ランク図 (呉市東部、下蒲刈島、豊島、上蒲刈島エリア : 四季)



図- 5.1-1 (7) 評価ランク図 (大崎下島エリア : 四季)

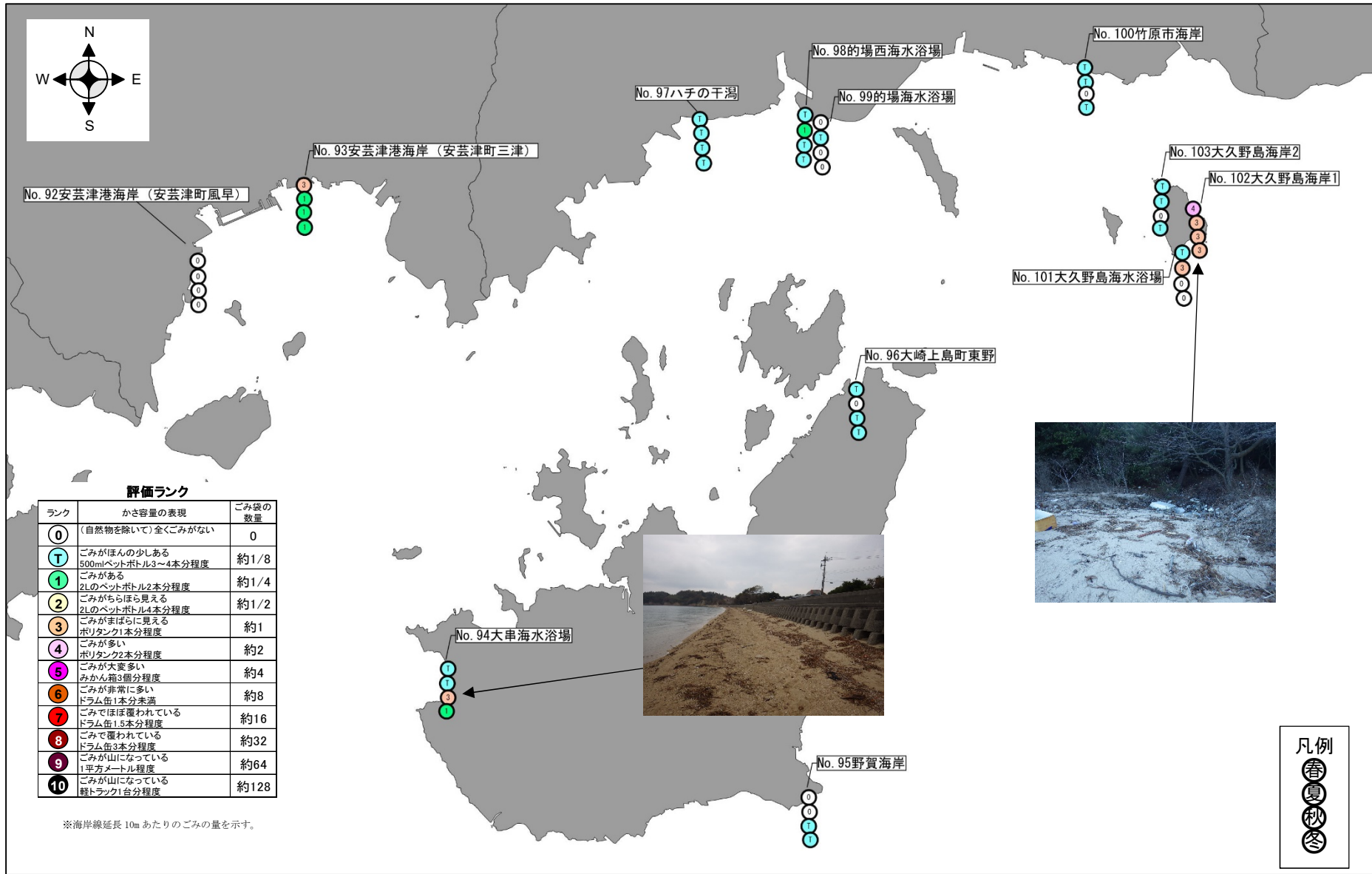


図- 5.1-1 (8) 評価ランク図 (東広島市、竹原市、大崎上島、大久野島エリア : 四季)

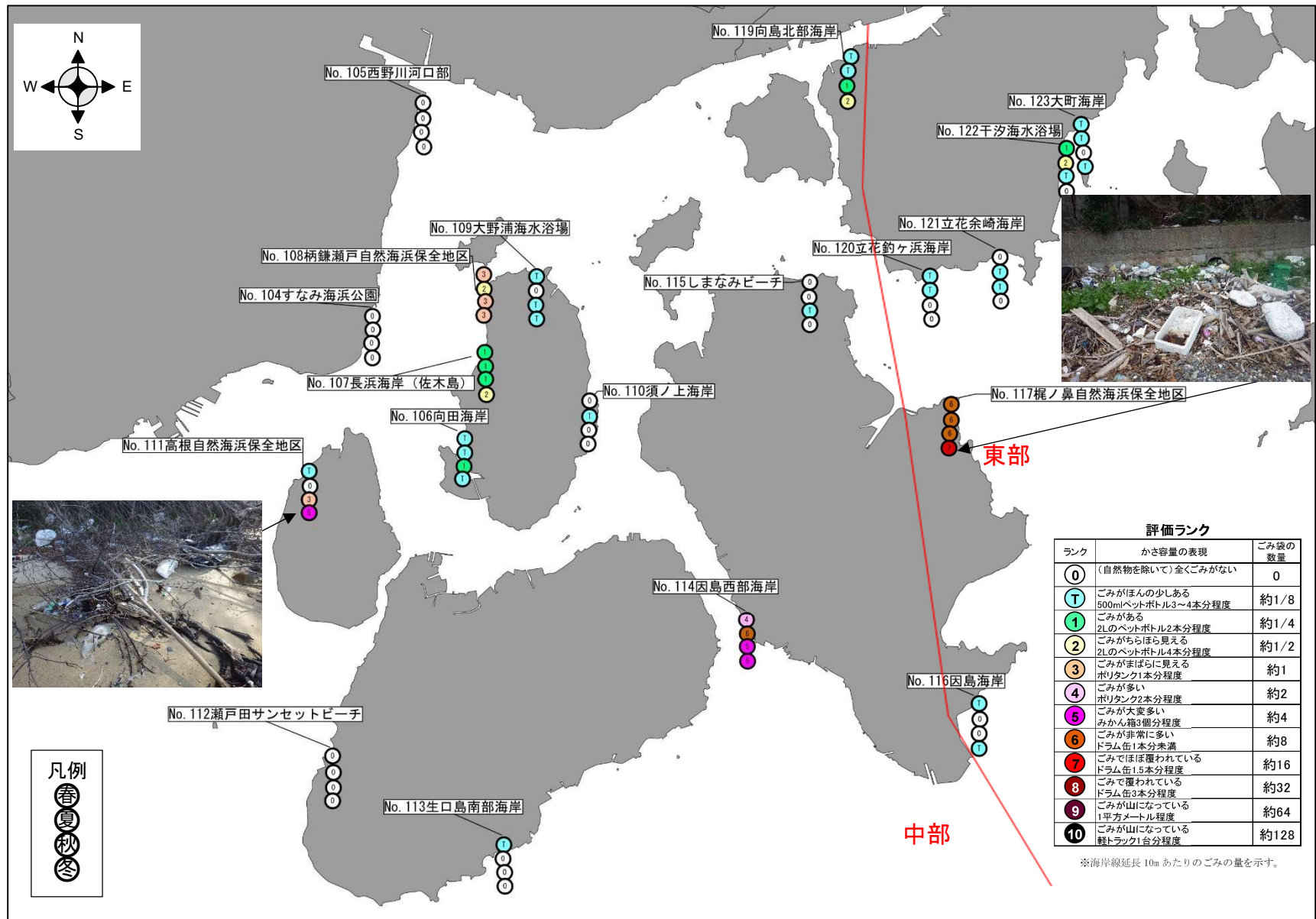


図- 5.1-1 (9) 評価ランク図 (三原市、高根島、因島エリア : 四季)

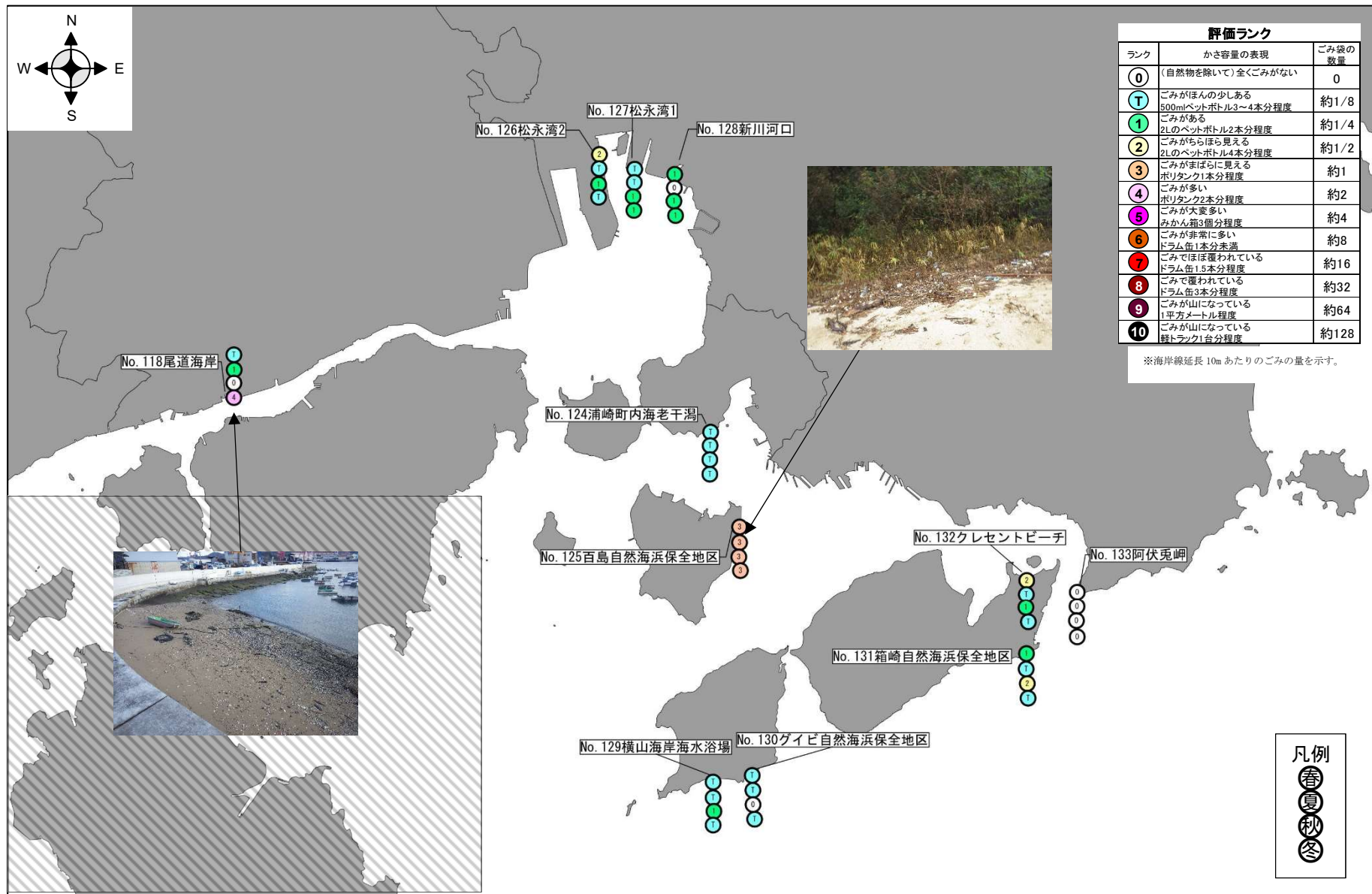


図- 5.1-1 (10) 評価ランク図 (尾道市、向島、横島等島しょ部、福山市西部エリア : 四季)

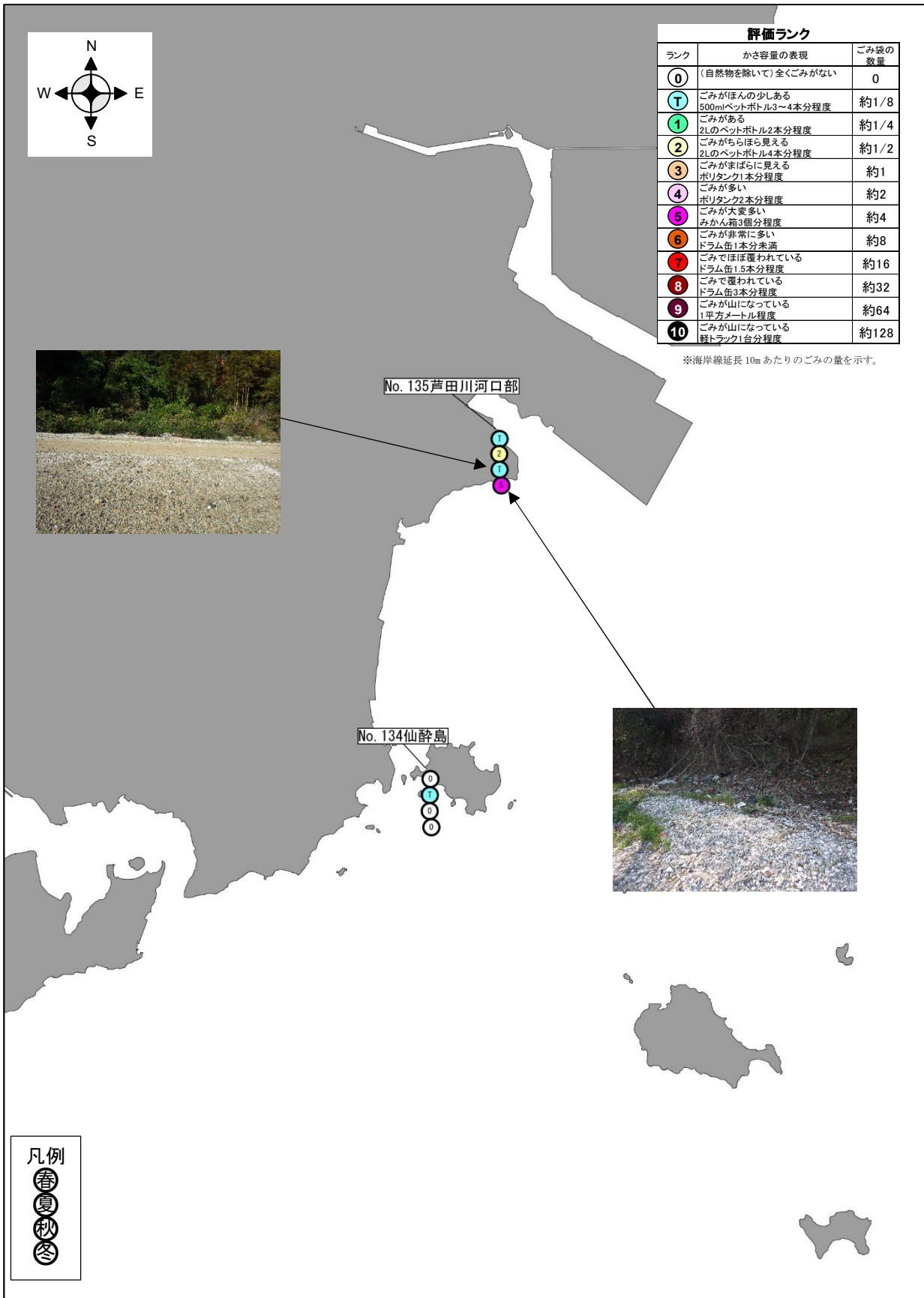


図- 5.1-1 (11) 評価ランク図 (福山市、仙酔島エリア : 四季)

5.2 海岸漂着組成調査結果

5.2.1 海岸漂着物実測量

1) 春季調査

海岸漂着物組成調査結果(春季)は、表- 5.2-1 に示すとおりである。海岸線 10m あたりの重量は、長浦海岸が 56.5kg で最も大きい（フロートを含めない場合は大奈佐美島が 26.7kg で最大）。体積については、長浦海岸が 2,908.1L で最も大きい（フロートを含めない場合は大奈佐美島が 400.4L で最大）。

表- 5.2-1 海岸漂着物組成調査結果（春季：海岸線 10m あたりの量）

No.	通し No.	地点名	区域	海岸線延長 (m)	フロート無し		フロート含む	
					重量 (kg)	体積 (L)	重量 (kg)	体積 (L)
1	4	長浦海岸	西部	329	3.7	44.9	56.5	2,908.1
2	33	長浦	西部	300	3.1	37.1	3.8	76.1
3	49	大奈佐美島	西部	140	26.7	400.4	34.8	839.5
4	54	長瀬海岸	西部	345	1.1	5.1	1.1	5.1
5	50	切串海岸	西部	210	10.5	104.5	11.3	144.3
6	64	長浜海水浴場	西部	354	3.7	17.3	3.7	17.3
7	77	音戸大浦崎海岸	中部	355	0.4	6.1	0.7	21.5
8	102	大久野島海岸	中部	227	1.1	10.0	1.1	10.0
9	117	梶ノ鼻自然海浜保全地区	東部	240	14.2	198.8	14.5	214.1
10	131	箱崎自然海浜保全地区	東部	175	0.9	10.7	0.9	10.7

2) 夏季調査

海岸漂着物組成調査結果(夏季)は、表- 5.2-2 に示すとおりである。海岸線 10m あたりの重量は、長浦海岸が 41.1kg で最も大きい（フロートを含めない場合は大奈佐美島が 29.9kg で最大）。体積については、長浦海岸が 2,045.1L で最も大きい（フロートを含めない場合は大奈佐美島が 356.2L で最大）。

表- 5.2-2 海岸漂着物組成調査結果（夏季：海岸線 10m あたりの量）

No.	通し No.	地点名	区域	海岸線延長 (m)	フロート無し		フロート含む	
					重量 (kg)	体積 (L)	重量 (kg)	体積 (L)
1	4	長浦海岸	西部	329	4.4	55.1	41.1	2,044.8
2	33	長浦	西部	300	3.0	25.4	3.3	43.2
3	49	大奈佐美島	西部	140	29.9	356.2	33.8	569.7
4	54	長瀬海岸	西部	345	0.7	3.7	0.7	3.7
5	50	切串海岸	西部	210	8.2	97.3	8.2	97.3
6	64	長浜海水浴場	西部	354	5.5	17.8	5.8	31.8
7	77	音戸大浦崎海岸	中部	355	1.5	6.5	1.9	30.2
8	102	大久野島海岸	中部	227	1.2	9.2	1.5	25.3
9	117	梶ノ鼻自然海浜保全地区	東部	240	14.4	210.7	14.7	225.9
10	131	箱崎自然海浜保全地区	東部	175	0.6	11.2	0.6	11.2

3) 秋季調査

海岸漂着物組成調査結果(秋季)は、表- 5.2-3 に示すとおりである。海岸線 10m あたりの重量は、長浦海岸が 33.9kg で最も大きい(フロートを含めない場合は大奈佐美島が 16.5kg で最大)。体積については、長浦海岸が 1,397.0L で最も大きい(フロートを含めない場合は梶ノ鼻自然海浜保全地区が 192.3L で最大)。

表- 5.2-3 海岸漂着物組成調査結果 (秋季：海岸線 10m あたりの量)

No.	通し No.	地点名	区域	海岸線延長 (m)	フロート無し		フロート含む	
					重量 (kg)	体積 (L)	重量 (kg)	体積 (L)
1	4	長浦海岸	西部	329	9.5	74.0	33.9	1,397.0
2	33	長浦	西部	300	6.0	56.2	6.7	95.1
3	49	大奈佐美島	西部	140	16.5	137.1	18.4	243.2
4	54	長瀬海岸	西部	345	2.7	8.8	3.3	40.2
5	50	切串海岸	西部	210	12.7	86.8	12.7	86.8
6	64	長浜海水浴場	西部	354	0.6	3.0	0.6	3.0
7	77	音戸大浦崎海岸	中部	355	0.9	5.0	0.9	5.0
8	102	大久野島海岸	中部	227	1.6	38.5	1.6	38.5
9	117	梶ノ鼻自然海浜保全地区	東部	240	12.7	192.3	12.8	196.9
10	131	箱崎自然海浜保全地区	東部	175	0.5	8.7	0.5	8.7

4) 冬季調査

海岸漂着物組成調査結果(冬季)は、表- 5.2-4 に示すとおりである。海岸線 10m あたりの重量は、長浦海岸が 54.3kg で最も大きい(フロートを含めない場合は梶ノ鼻自然海浜保全地区が 16.0kg で最大)。体積については、長浦海岸が 2,750.7L で最も大きい(フロートを含めない場合は梶ノ鼻自然海浜保全地区が 194.8L で最大)。

表- 5.2-4 海岸漂着物組成調査結果 (冬季：海岸線 10m あたりの量)

No.	通し No.	地点名	区域	海岸線延長 (m)	フロート無し		フロート含む	
					重量 (kg)	体積 (L)	重量 (kg)	体積 (L)
1	4	長浦海岸	西部	329	5.3	94.2	54.3	2,750.7
2	33	長浦	西部	300	4.9	59.0	5.5	90.2
3	49	大奈佐美島	西部	140	12.3	136.0	17.0	392.1
4	54	長瀬海岸	西部	345	2.1	10.6	2.1	10.6
5	50	切串海岸	西部	210	8.9	68.7	9.1	81.4
6	64	長浜海水浴場	西部	354	2.2	9.5	2.2	9.5
7	77	音戸大浦崎海岸	中部	355	1.5	9.6	1.6	17.9
8	102	大久野島海岸	中部	227	1.0	24.3	1.0	24.3
9	117	梶ノ鼻自然海浜保全地区	東部	240	16.0	194.8	16.0	194.8
10	131	箱崎自然海浜保全地区	東部	175	0.4	4.8	0.4	4.8

5) 四季調査組成分類詳細結果

海岸漂着物組成調査結果(四季調査組成分類詳細結果)は、表- 5.2-5 に示すとおりである。

表- 5.2-5(1) 海岸漂着物組成調査結果(四季調査組成分類詳細結果)

ごみ材質	品番	品目	長浦海岸							
			重量(g)				体積(m ³)			
			春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
プラスチック類	1	ペットボトル	590	300	1,362	910	11,200	5,000	18,800	19,400
	2	プラスチックボトル(洗剤、漂白剤等)	250				3,600			
	3	食品容器(プラスチックトレイ)	6	12	30	6	100	201	201	100
	4	食品の包装袋、レジ袋	0	406	62	86	0	4,032	201	806
	5	使い捨てライター			72				120	
	6	農業用肥料袋								
	7	プラスチック製フロート・ブイ等(漁具)								
	8	カキ養殖用パイプ(漁具)	700	1,200	1,740	472	4,388	6,451	6,404	38,061
	9	カキ養殖ワッシャー	110	10	81	120	110	10	81	120
	10	土のう袋								
	11	その他	100	306	198	70	2,016	3,226	2,016	1,210
発泡スチロール	12	食品容器(発泡スチロール)	40	36	62	30	301	301	1,210	201
	13	発泡スチロール製フロート等(漁具)	900	1,600	2,156	1,776	13,517	27,034	36,045	22,528
	14	その他	66	72	90	82	806	2,419	2,925	806
	合計		3,672	4,372	9,499	5,282	44,900	55,092	73,989	94,215
発泡スチロール	37	目視したフロート(漁具)の10m当たりの量	52,818	36,706	24,407	49,004	2,863,179	1,989,755	1,323,058	2,656,452
		総合計	56,490	41,078	33,906	54,286	2,908,079	2,044,847	1,397,046	2,750,667
ごみ材質	品番	品目	長浦							
			重量(g)				体積(m ³)			
			春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
プラスチック類	1	ペットボトル	535	980	1,096	976	9,300	15,800	23,200	18,000
	2	プラスチックボトル(洗剤、漂白剤等)	81	60	250	116	262	600	2,200	1,000
	3	食品容器(プラスチックトレイ)	34		78	38	100		1,210	201
	4	食品の包装袋、レジ袋	20	28	210	26	100	201	2,419	201
	5	使い捨てライター			58				80	
	6	農業用肥料袋								
	7	プラスチック製フロート・ブイ等(漁具)								
	8	カキ養殖用パイプ(漁具)	1,800	738	2,816	2,342	12,517	3,629	10,627	8,445
	9	カキ養殖ワッシャー	29	9	62	10	26	9	78	10
	10	土のう袋								
	11	その他	105	470	376	36	706	1,210	2,822	301
発泡スチロール	12	食品容器(発泡スチロール)	18	90	20	34	100	806	201	402
	13	発泡スチロール製フロート等(漁具)	225	400	146	354	11,618		5,119	18,022
	14	その他	21	66	60	154	706	2,016	3,226	5,850
	合計		3,092	2,971	6,022	4,896	37,146	25,443	56,167	59,047
発泡スチロール	37	目視したフロート(漁具)の10m当たりの量	718	328	718	574	38,926	17,795	38,926	31,141
		総合計	3,810	3,299	6,740	5,470	76,073	43,238	95,093	90,188

表- 5.2-5 (2) 海岸漂着物組成調査結果(四季調査組成分類詳細結果)

ごみ材質	品番	品目	大奈佐美島							
			重量(g)				体積(m ³)			
			春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
プラスチック類	1	ペットボトル	9,600	4,600	2,000	2,210	178,000	116,000	52,000	57,800
	2	プラスチックボトル(洗剤、漂白剤等)	1,400	748	152	406	11,020	10,480	960	4,800
	3	食品容器(プラスチックトレイ)	382	192	212	50	3,863	1,840	2,822	301
	4	食品の包装袋、レジ袋	58	162			806	1,210		0
	5	使い捨てライター			16					40
	6	農業用肥料袋								
	7	プラスチック製フロート・ブイ等(漁具)								
	8	カキ養殖用パイプ(漁具)	5,000	18,146	8,002	6,486	42,134	86,557	48,282	36,045
	9	カキ養殖ワッシャー	84	158	98	204	85	158	118	204
	10	土のう袋								
	11	その他	1,732	918	826	82	10,969	4,388	2,822	402
発泡スチロール	12	食品容器(発泡スチロール)	96	16	22	12	1,210	201	806	301
	13	発泡スチロール製フロート等(漁具)	1,200	868	38	954	70,224	72,090	2,419	27,034
	14	その他	600	646	186		40,550	54,067	6,547	
金属類	15	飲料缶(スチール製)	82		72		400		370	
	16	飲料缶(アルミ製)	2,000	286	420	708	23,800	3,130	6,600	6,300
	17	その他の缶(スプレー缶等)	840	122	282		2,100	140	1,260	
	18	金属製の粗大ごみ								
	19	その他			250					502
ゴム	20	手袋、長靴等	840	2,002	414		4,388	4,388	2,419	
	21	その他のゴム類	732	144		244	4,388	402		703
木	22	木(建設資材等)			266				2,016	
	23	その他	122				301			
紙	24	紙コップ、紙皿	12				400			
	25	紙袋								
	26	紙バック	64			16	3,600			400
	27	その他								
ガラス・陶器	28	飲料ガラスびん	1,552	870	2,410	224	1,200	960	2,600	400
	29	ガラス製の食器・破片								
	30	陶器製の食器・破片				226				402
	31	その他	68			426	201			603
その他	32	釣り糸、ルアー、浮き(漁具、釣り) ※プラスチック系以外		22	2			100	100	
	33	ロープ(漁具) ※プラスチック系以外	274	2	812	58	806	100	4,388	301
	34	漁網(漁具) ※プラスチック系以外								
	35	布類								
	36	その他分類不能なごみ								
		合計	26,738	29,902	16,480	12,306	400,445	356,210	137,073	135,997
発泡スチロール	37	目視したフロート(漁具)の10m当たりの量	8,100	3,938	1,958	4,725	439,090	213,446	106,113	256,136
	総合計	34,838	33,840	18,438	17,031	839,535	569,656	243,186	392,132	
ごみ材質	品番	品目	長瀬海岸							
			重量(g)				体積(m ³)			
			春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
プラスチック類	1	ペットボトル	28				300			
	2	プラスチックボトル(洗剤、漂白剤等)								
	3	食品容器(プラスチックトレイ)				11				151
	4	食品の包装袋、レジ袋	3	3	2	6	50	151	50	50
	5	使い捨てライター								
	6	農業用肥料袋								
	7	プラスチック製フロート・ブイ等(漁具)								
	8	カキ養殖用パイプ(漁具)	977	679	2,445	1,813	4,388	3,226	7,678	6,750
	9	カキ養殖ワッシャー	15	4	41	92	15	4	41	92
	10	土のう袋								
	11	その他	20	5	158	18	100	100	605	100
発泡スチロール	12	食品容器(発泡スチロール)	1		2		50		50	
	13	発泡スチロール製フロート等(漁具)				148				3,291
	14	その他	2	4			100	50		
	15	飲料缶(スチール製)			20					350
金属類	16	飲料缶(アルミ製)		19				180		
	17	その他の缶(スプレー缶等)								
	18	金属製の粗大ごみ								
	19	その他								
	20	手袋、長靴等								
ゴム	21	その他のゴム類			10				50	
	22	木(建設資材等)								
木	23	その他				9				100
	24	紙コップ、紙皿								
紙	25	紙袋								
	26	紙バック								
	27	その他								
	28	飲料ガラスびん								
ガラス・陶器	29	ガラス製の食器・破片								
	30	陶器製の食器・破片								
	31	その他	8				50			
	32	釣り糸、ルアー、浮き(漁具、釣り) ※プラスチック系以外								
その他	33	ロープ(漁具) ※プラスチック系以外	5			5	50			50
	34	漁網(漁具) ※プラスチック系以外								
	35	布類								
	36	その他分類不能なごみ								
		合計	1,059	714	2,678	2,102	5,104	3,712	8,824	10,585
発泡スチロール	37	目視したフロート(漁具)の10m当たりの量	0	0	579	0	0	0	31,364	0
	総合計	1,059	714	3,256	2,102	5,104	3,712	40,188	10,585	

表- 5.2-5 (3) 海岸漂着物組成調査結果(四季調査組成分類詳細結果)

ごみ材質	品番	品目	切串海岸							
			重量(g)				体積(m ³)			
			春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
プラスチック類	1	ペットボトル	526	422	314	732	7,400	9,000	2,700	15,000
	2	プラスチックボトル(洗剤、漂白剤等)								
	3	食品容器(プラスチックトレイ)	80	26	72	60	806	400	1,210	806
	4	食品の包装袋、レジ袋	42	50	57	76	9,536	8,931	1,637	402
	5	使い捨てライター		40	27	40		40	40	40
	6	農業用肥料袋				188				21,824
	7	プラスチック製フロート・ブイ等(漁具)								
	8	カキ養殖用パイプ(漁具)	8,200	5,968	9,273	6,364	36,045	27,984	47,590	18,424
	9	カキ養殖ワッシャー	198	84	294	48	206	84	339	48
	10	土のう袋								
	11	その他	120	192	519	252	806	1,210	2,925	1,210
発泡スチロール	12	食品容器(発泡スチロール)	112	12	162	24	4,032	201	2,925	806
	13	発泡スチロール製フロート等(漁具)	400	200	260	186	28,090	45,056	15,770	4,388
	14	その他	112	40	341		2,925	402	6,002	
金属類	15	飲料缶(スチール製)				89				185
	16	飲料缶(アルミ製)	324	32	22	228	4,300	700	185	2,960
	17	その他の缶(スプレー缶等)	186		200		600		770	
	18	金属製の粗大ごみ								
	19	その他			115					100
ゴム	20	手袋、長靴等								
	21	その他のゴム類		18	100			100	605	
木	22	木(建設資材等)	34		87		201		403	
	23	その他		110				603		
紙	24	紙コップ、紙皿	54				2,000			
	25	紙袋								
	26	紙バック	42		62	70	7,540		1,800	2,000
	27	その他								
ガラス・陶器	28	飲料ガラスびん	92	162	303	596	60	200	530	800
	29	ガラス製の食器・破片								
	30	陶器製の食器・破片			120				151	
	31	その他								
その他	32	釣り糸、ルアー、浮き(漁具、釣り) ※プラスチック系以外			21				100	
	33	ロープ(漁具)※プラスチック系以外		818	74			2,419	403	
	34	漁網(漁具)※プラスチック系以外								
	35	布類			230				403	
	36	その他分類不能なごみ								
合計			10,522	8,174	12,742	8,864	104,547	97,330	86,773	68,708
発泡スチロール	37	目視したフロート(漁具)の10m当たりの量	734	0	0	235	39,773	0	0	12,727
総合計			11,256	8,174	12,742	9,099	144,320	97,330	86,773	81,435
ごみ材質	品番	品目	長浜海水浴場							
			重量(g)				体積(m ³)			
			春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
プラスチック類	1	ペットボトル	35	27	34		500	500	500	
	2	プラスチックボトル(洗剤、漂白剤等)		26				151		
	3	食品容器(プラスチックトレイ)	4	30		15	202	100		100
	4	食品の包装袋、レジ袋	18	17	176	14	100	100	806	50
	5	使い捨てライター			11					20
	6	農業用肥料袋								
	7	プラスチック製フロート・ブイ等(漁具)								
	8	カキ養殖用パイプ(漁具)	3,500	5,006		1,999	15,770	15,722		8,706
	9	カキ養殖ワッシャー	30	96	12	29	27	96	12	29
	10	土のう袋								
	11	その他	82	55	150	101	403	201	806	403
発泡スチロール	12	食品容器(発泡スチロール)								
	13	発泡スチロール製フロート等(漁具)								
	14	その他	4	12		4	100	100		151
金属類	15	飲料缶(スチール製)								
	16	飲料缶(アルミ製)		32	25			300	250	
	17	その他の缶(スプレー缶等)								
	18	金属製の粗大ごみ								
	19	その他			168				605	
ゴム	20	手袋、長靴等								
	21	その他のゴム類								
木	22	木(建設資材等)								
	23	その他		4				50		
紙	24	紙コップ、紙皿								
	25	紙袋								
	26	紙バック		9			125			
	27	その他								
ガラス・陶器	28	飲料ガラスびん		213				360		
	29	ガラス製の食器・破片								
	30	陶器製の食器・破片								
	31	その他								
その他	32	釣り糸、ルアー、浮き(漁具、釣り) ※プラスチック系以外		22		9		100		100
	33	ロープ(漁具)※プラスチック系以外	15	4			100	50		
	34	漁網(漁具)※プラスチック系以外								
	35	布類								
	36	その他分類不能なごみ								
合計			3,697	5,544	576	2,171	17,328	17,832	3,000	9,540
発泡スチロール	37	目視したフロート(漁具)の10m当たりの量	0	257	0	0	0	13,939	0	0
総合計			3,697	5,801	576	2,171	17,328	31,771	3,000	9,540

表- 5.2-5 (4) 海岸漂着物組成調査結果(四季調査組成分類詳細結果)

ごみ材質	品番	品目	音戸大浦崎海岸							
			重量(g)				体積(m ³)			
			春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
プラスチック類	1	ペットボトル	195			35	4,800			500
	2	プラスチックボトル(洗剤、漂白剤等)		17				70		
	3	食品容器(プラスチックトレイ)								
	4	食品の包装袋、レジ袋		56	47	3		151	151	50
	5	使い捨てライター								
	6	農業用肥料袋								
	7	プラスチック製フロート・ブイ等(漁具)								
	8	カキ養殖用パイプ(漁具)	124	1,197	636	1,167	605	4,753	1,903	3,757
	9	カキ養殖ワッシャー	2	44	5	3	2	44	5	3
	10	土のう袋								
	11	その他		78	116	10		403	1,210	50
発泡スチロール	12	食品容器(発泡スチロール)		7	3			100	100	
	13	発泡スチロール製フロート等(漁具)			47	206			1,613	4,388
	14	その他	3	29			50	605	0	
金属類	15	飲料缶(スチール製)								
	16	飲料缶(アルミ製)	71	14	3		600	100	50	
	17	その他の缶(スプレー缶等)								
	18	金属製の粗大ごみ								
ゴム	19	その他								
	20	手袋、長靴等								
	21	その他のゴム類								
木	22	木(建設資材等)								
	23	その他		2				50		
紙	24	紙コップ、紙皿								
	25	紙袋								
	26	紙バック				33				900
	27	その他								
ガラス・陶器	28	飲料ガラスびん								
	29	ガラス製の食器・破片								
	30	陶器製の食器・破片								
	31	その他								
その他	32	釣り糸、ルアー、浮き(漁具、釣り) ※プラスチック系以外		29				151		
	33	ロープ(漁具) ※プラスチック系以外								
	34	漁網(漁具) ※プラスチック系以外								
	35	布類		1				50		
	36	その他分類不能なごみ								
合計			395	1,474	857	1,457	6,057	6,478	5,032	9,648
発泡スチロール	37	目視したフロート(漁具)の10m当たりの量	285	437	0	152	15,461	23,707	0	8,246
総合計			680	1,911	857	1,609	21,518	30,184	5,032	17,894
ごみ材質	品番	品目	大久野島海岸							
			重量(g)				体積(m ³)			
			春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
プラスチック類	1	ペットボトル	188	207	818	721	3,500	3,112	13,400	19,200
	2	プラスチックボトル(洗剤、漂白剤等)	143	69	70	12	650	500	2,050	500
	3	食品容器(プラスチックトレイ)	9		17	3	50		200	100
	4	食品の包装袋、レジ袋	58	29	47	24	403	100	201	403
	5	使い捨てライター		10	12			50	20	
	6	農業用肥料袋			115				20,000	
	7	プラスチック製フロート・ブイ等(漁具)		50				151		
	8	カキ養殖用パイプ(漁具)	19	7	58	12	100	100	151	151
	9	カキ養殖ワッシャー								
	10	土のう袋								
	11	その他	144	153	74	36	806	806	403	403
発泡スチロール	12	食品容器(発泡スチロール)	47	23		8	403	366		151
	13	発泡スチロール製フロート等(漁具)		38			0	1,097		
	14	その他	41	58		21	605	1,463		403
金属類	15	飲料缶(スチール製)								
	16	飲料缶(アルミ製)	62	104	89	65	600	730	1,300	2,000
	17	その他の缶(スプレー缶等)		135				400		
	18	金属製の粗大ごみ								
ゴム	19	その他								
	20	手袋、長靴等	46			58	403			806
	21	その他のゴム類								
木	22	木(建設資材等)								
	23	その他								
	24	紙コップ、紙皿	39				400			
紙	25	紙袋								
	26	紙バック	96		19		1,800		300	
	27	その他								
	28	飲料ガラスびん	214	354	188	29	250	300	250	200
ガラス・陶器	29	ガラス製の食器・破片								
	30	陶器製の食器・破片							100	
	31	その他							50	
	32	釣り糸、ルアー、浮き(漁具、釣り) ※プラスチック系以外			16				50	
その他	33	ロープ(漁具) ※プラスチック系以外								
	34	漁網(漁具) ※プラスチック系以外								
	35	布類								
	36	その他分類不能なごみ								
	合計			1,106	1,237	1,578	989	9,972	9,175	38,476
発泡スチロール	37	目視したフロート(漁具)の10m当たりの量	0	297	0	0	0	16,119	0	0
総合計			1,106	1,534	1,578	989	9,972	25,295	38,476	24,318

表- 5.2-5 (5) 海岸漂着物組成調査結果(四季調査組成分類詳細結果)

ごみ材質	品番	品目	梶ノ鼻自然海浜保全地区							
			重量(g)				体積(m ³)			
			春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
プラスチック類	1	ペットボトル	5,800	3,600	5,798	6,940	121,800	79,700	95,900	79,800
	2	プラスチックボトル(洗剤、漂白剤等)	1,470	548	718	1,886	14,500	4,400	10,400	10,600
	3	食品容器(プラスチックトレイ)	130	708	248	86	806	7,313	2,925	1,210
	4	食品の包装袋、レジ袋	76	220	52	6	301	2,194	806	100
	5	使い捨てライター	20	20			40	100		
	6	農業用肥料袋			180	320			40,000	60,000
	7	プラスチック製フロート・ブイ等(漁具)								
	8	カキ養殖用パイプ(漁具)	94	682	40	112	402	2,294	201	806
	9	カキ養殖ワッシャー								
	10	土のう袋								
	11	その他	430	4,800	936	776	13,517	36,045	5,119	3,274
発泡スチロール	12	食品容器(発泡スチロール)	82	26	70	28	2,016	301	1,613	2,194
	13	発泡スチロール製フロート等(漁具)		534	0		0	16,819	0	
	14	その他	464	492	366	1,666	13,517	40,550	13,517	10,912
金属類	15	飲料缶(スチール製)	268	270			5,632	1,440		
	16	飲料缶(アルミ製)	680	788	1,100	1,174	9,600	10,400	15,200	7,200
	17	その他の缶(スプレー缶等)	364		218	92	860		500	400
	18	金属製の粗大ごみ								
ゴム	19	その他		58				301		
	20	手袋、長靴等	850	352	528		2,419	1,613	2,419	
	21	その他のゴム類	360	80		1,846	1,210	100		5,456
木	22	木(建設資材等)			292				806	
	23	その他								
紙	24	紙コップ、紙皿	46			36	800			800
	25	紙袋								
	26	紙バック	336		206	414	7,600		600	8,920
ガラス・陶器	27	その他	28	82			100	2,800		
	28	飲料ガラスびん	2,010	762	1,972	332	2,300	1,000	2,300	800
	29	ガラス製の食器・破片								
	30	陶器製の食器・破片								
その他	31	その他								
	32	釣り糸、ルアー、浮き(漁具、釣り) ※プラスチック系以外		18				201		
	33	ロープ(漁具)※プラスチック系以外	544	368		108	1,210	2,925		1,613
	34	漁網(漁具)※プラスチック系以外								
	35	布類	160	12		168	201	201		703
	36	その他分類不能なごみ								
合計			14,212	14,420	12,724	15,990	198,831	210,698	192,306	194,788
発泡スチロール	37	目視したフロート(漁具)の10m当たりの量	281	281	84	0	15,246	15,246	4,574	0
総合計			14,493	14,701	12,808	15,990	214,077	225,944	196,880	194,788
ごみ材質	品番	品目	箱崎自然海浜保全地区							
			重量(g)				体積(m ³)			
			春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
プラスチック類	1	ペットボトル	126	267	161	152	2,500	5,300	2,700	3,300
	2	プラスチックボトル(洗剤、漂白剤等)	49	24	162	28	950	100	5,260	260
	3	食品容器(プラスチックトレイ)	64	32		65	605	151		403
	4	食品の包装袋、レジ袋	77				1,097		0	
	5	使い捨てライター								
	6	農業用肥料袋								
	7	プラスチック製フロート・ブイ等(漁具)								
	8	カキ養殖用パイプ(漁具)					0		0	
	9	カキ養殖ワッシャー								
	10	土のう袋								
	11	その他		11	11			100	151	
発泡スチロール	12	食品容器(発泡スチロール)	24	2			151	50	0	
	13	発泡スチロール製フロート等(漁具)		106			0	3,656	0	
	14	その他	8	16			201	1,008	0	
金属類	15	飲料缶(スチール製)		27	51	68		400	200	370
	16	飲料缶(アルミ製)	182		8		1,650		105	
	17	その他の缶(スプレー缶等)								
	18	金属製の粗大ごみ								
ゴム	19	その他	353		86	36	2,925		201	301
	20	手袋、長靴等		70				402		
	21	その他のゴム類								
木	22	木(建設資材等)				6				50
	23	その他								
紙	24	紙コップ、紙皿								
	25	紙袋								
	26	紙バック								
ガラス・陶器	27	その他	54			5	605			50
	28	飲料ガラスびん			16					
	29	ガラス製の食器・破片								
	30	陶器製の食器・破片								
その他	31	その他								
	32	釣り糸、ルアー、浮き(漁具、釣り) ※プラスチック系以外								
	33	ロープ(漁具)※プラスチック系以外				5				100
	34	漁網(漁具)※プラスチック系以外								
	35	布類		3				50		
	36	その他分類不能なごみ								
合計			937	558	495	365	10,683	11,218	8,667	4,836
発泡スチロール	37	目視したフロート(漁具)の10m当たりの量	0	0	0	0	0	0	0	0
総合計			937	558	495	365	10,683	11,218	8,667	4,836

5.2.2 海岸漂着物組成（調査海岸別）

組成の分類整理については、表- 4.3-1 に示すとおり整理を行った。なお、本調査では人工系ごみを調査対象とした。

5.2.3 海岸別漂着物組成結果

1) 春季調査

各区域の海岸漂着物組成は、図- 5.2-1 に示すとおりである。重量比で見ると西部では、発泡スチロール製フロートが最も多く、次いでカキ養殖用パイプの割合が多かった。中部では、それ以外のごみ類（アルミ缶や飲料ガラス瓶など）が多く、次いでカキ養殖用パイプ以外のプラスチック類やペットボトルの割合が多かった。東部はそれ以外のごみ類（アルミ缶や飲料ガラス瓶など）が多く、次いでペットボトルの割合が多かった。

体積比で見ると、西部と中部で発泡スチロール製フロートの割合が多く、次いでペットボトルの割合が多かった。東部ではペットボトルの割合が多く、次いでカキ養殖用パイプ以外のプラスチック類や、それ以外のごみ類（アルミ缶や飲料ガラス瓶など）が多かった。

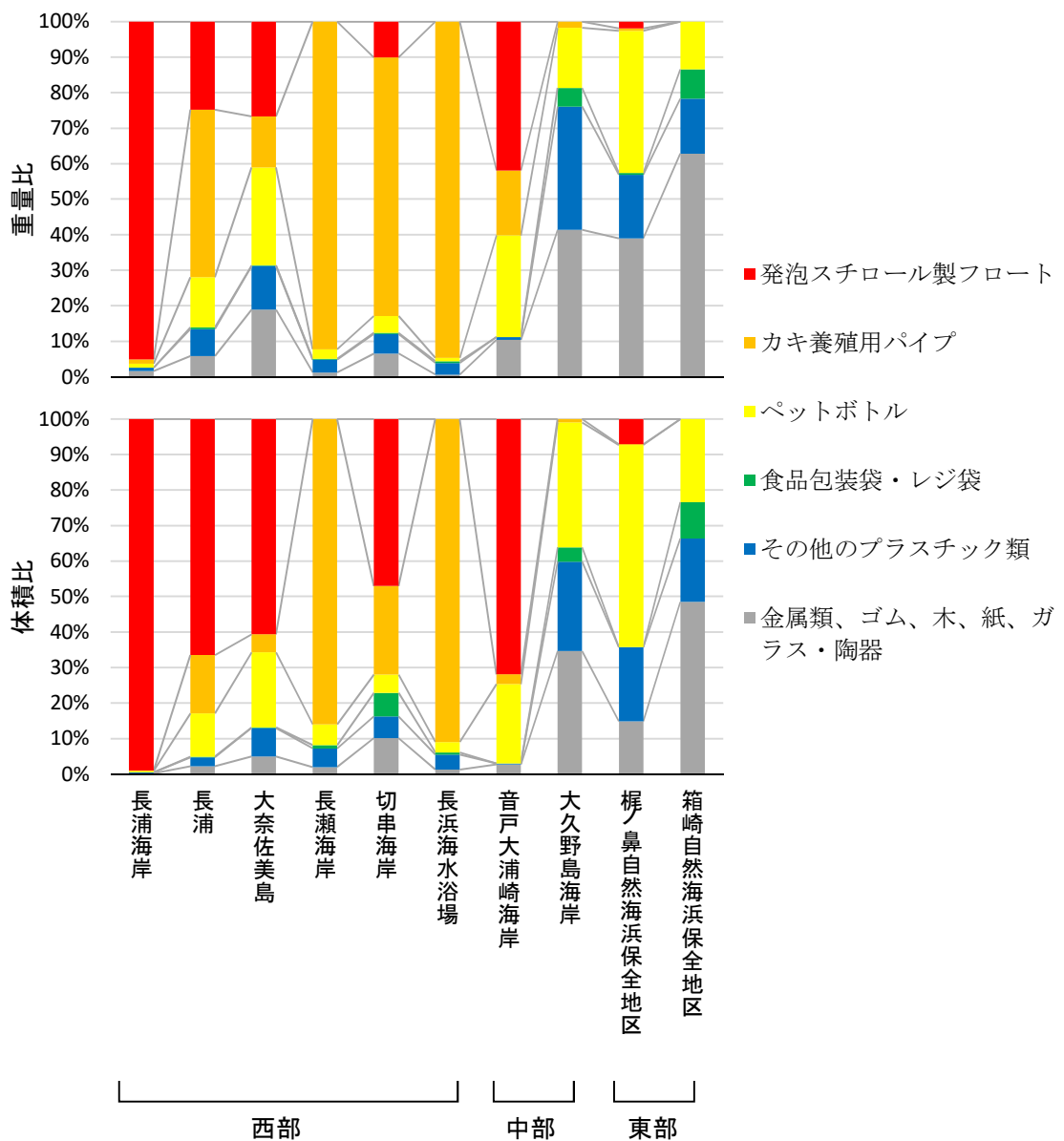


図- 5.2-1 調査地点別海岸漂着物組成調査結果(春季)

2) 夏季調査

各区域の海岸漂着物組成は、図- 5.2-2 に示すとおりである。重量比で見ると西部では、発泡スチロール製フロートが最も多く、次いでカキ養殖用パイプの割合が多かった。中部ではカキ養殖用パイプの割合が最も多く、次いで発砲スチロール製フロートが多かった。東部では、その他プラスチック類が 4 割を占め、次いでペットボトルが多かった。

体積比で見ると、西部では、発泡スチロール製フロートが 9 割弱を占めていた。中部でも、発砲スチロール製フロートが約 7 割強と最も多かった。東部では、その他プラスチック類とペットボトルで 7 割強を占めていた。

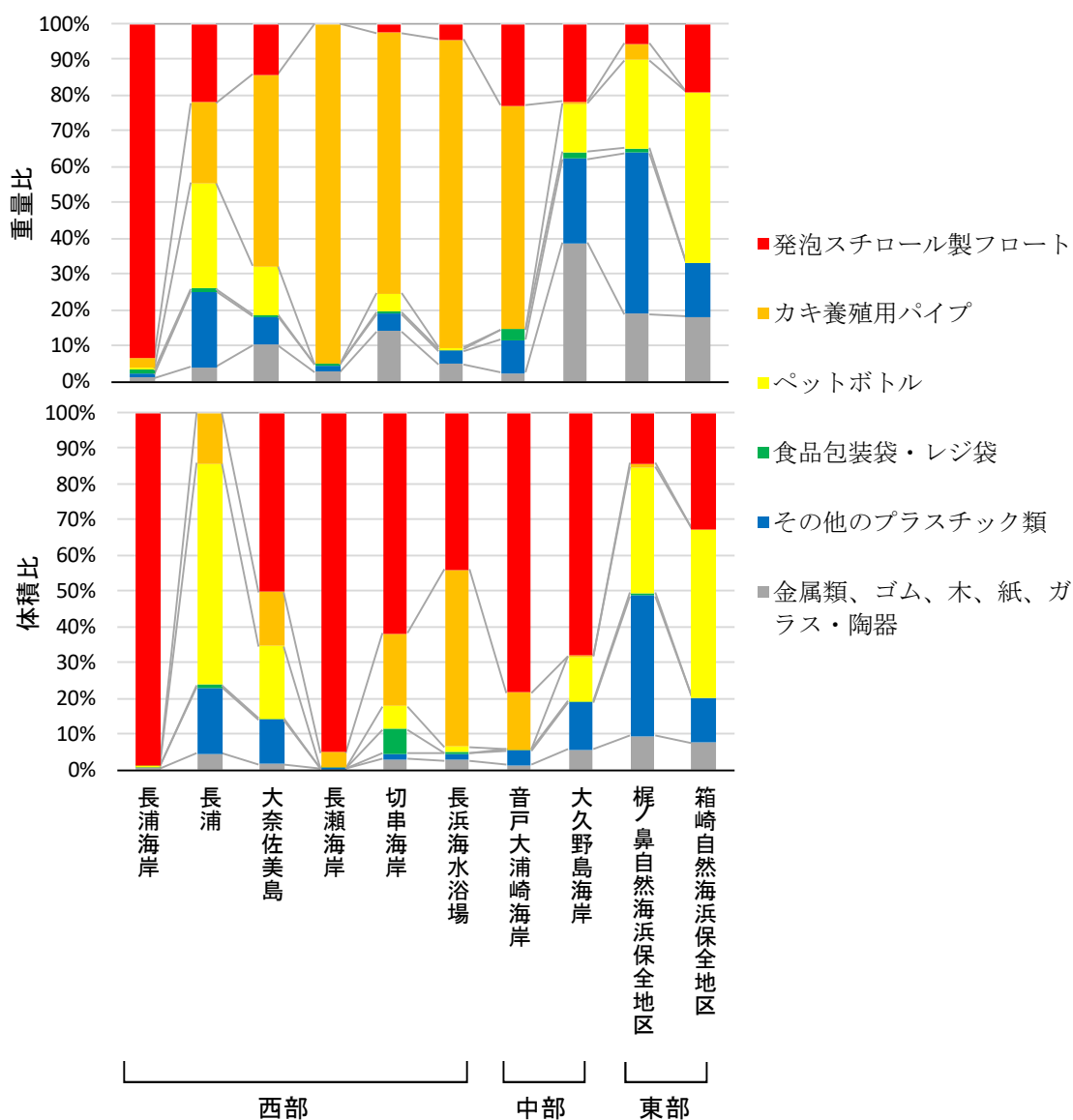


図- 5.2-2 調査地点別海岸漂着物組成調査結果(夏季)

3) 秋季調査

各区域の海岸漂着物組成は、図- 5.2-3 に示すとおりである。重量比で見ると西部では、発泡スチロール製フロートが最も多く、次いでカキ養殖用パイプの割合が多かった。中部ではペットボトルが最も多く、次いで、カキ養殖用パイプの割合が多かった。東部では、ペットボトルが最も多く、次いで、金属類も多かった。

体積比で見ると、西部では、発泡スチロール製フロートが8割強を占めていた。中部では、その他のプラスチック類が多く、次いでペットボトルも多かった。東部では、ペットボトルとその他プラスチック類で約8割を占めていた。

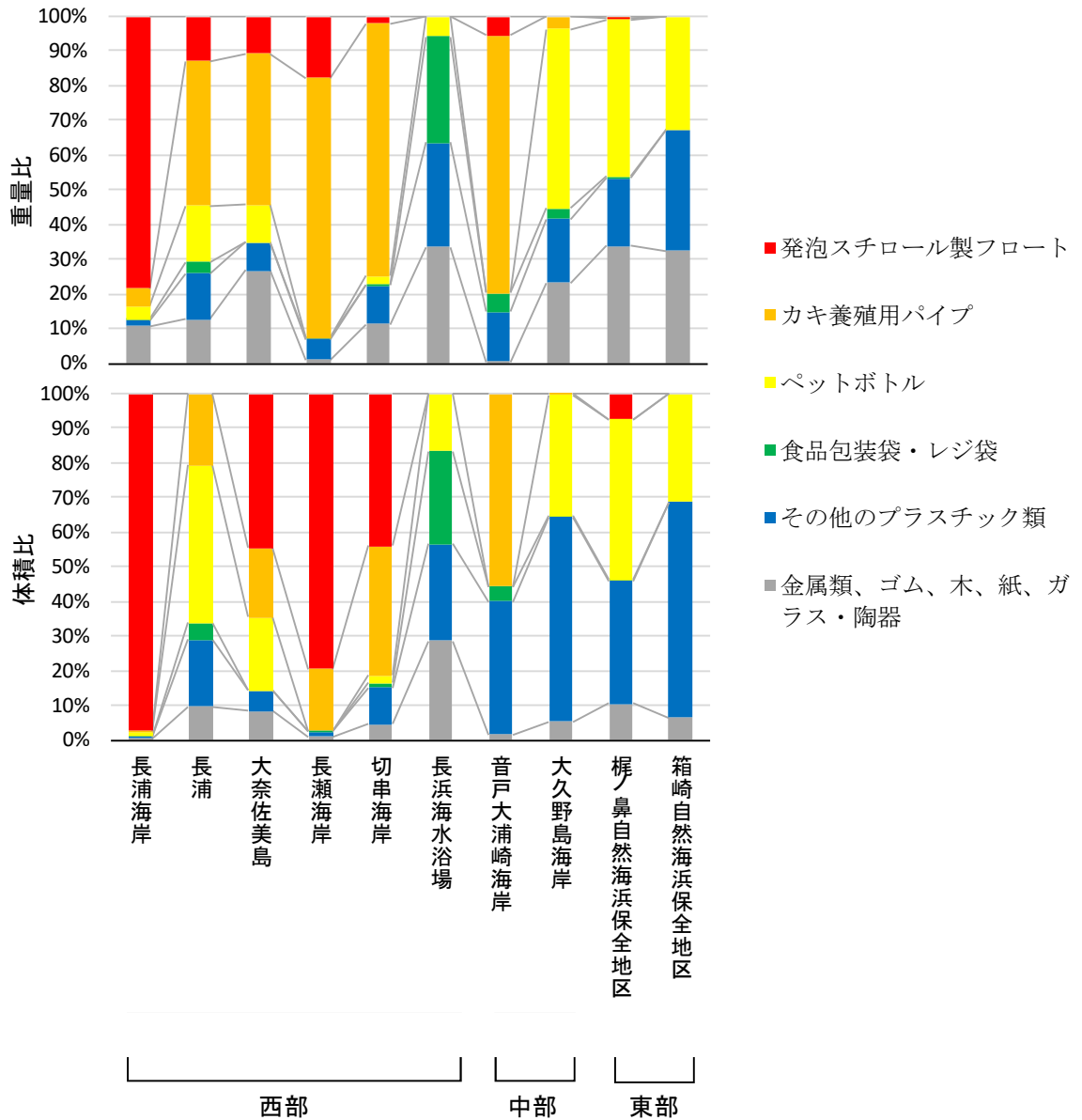


図- 5.2-3 調査地点別海岸漂着物組成調査結果(秋季)

4) 冬季調査

各区域の海岸漂着物組成は、図- 5.2-4 に示すとおりである。重量比で見ると西部では、発泡スチロール製フロートが最も多く、次いでカキ養殖用パイプの割合が多かった。中部ではペットボトルが最も多く、次いで泡スチロール製フロートの割合が多かった。東部では、その他のプラスチック類が最も多く、次いでペットボトルが多かった。

体積比で見ると、西部では、発泡スチロール製フロートが9割強を占めていた。中部では、ペットボトルが多かった。東部では、ペットボトルとその他プラスチック類で約8割を占めていた。

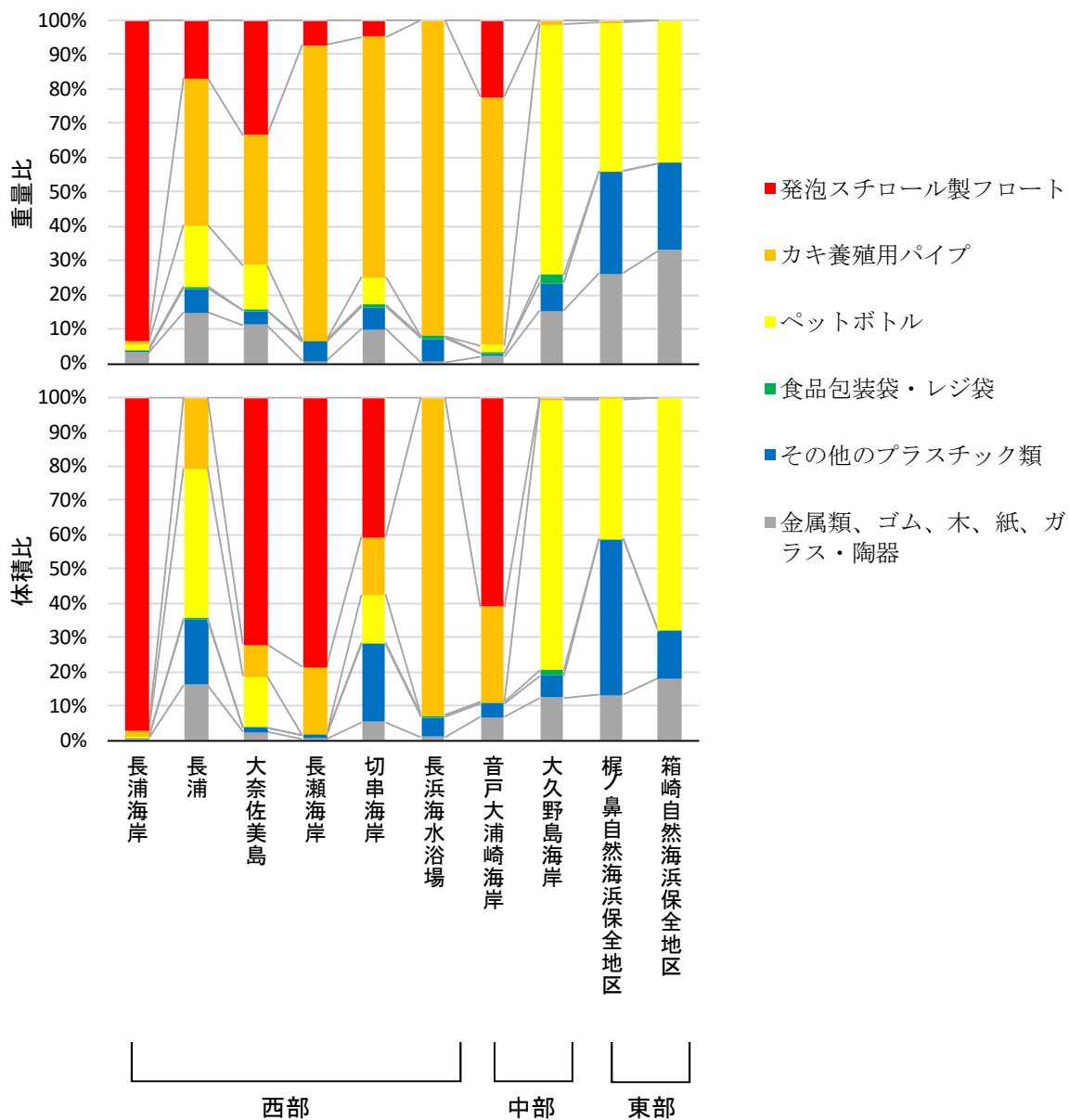


図- 5.2-4 調査地点別海岸漂着物組成調査結果(冬季)

6 県内海岸漂着物総量推計結果

6.1 推計方法

県内海岸漂着物の推計方法は、表-6.1-1に示すとおりである。推計に用いたデータは、平成30年度調査結果（計4回）及び令和元年度調査結果（計4回）である。

表-6.1-1 県内海岸漂着物総量推計方法

I 相関式の作成 海岸漂着物組成調査と当該海岸の評価ランクから20Lゴミ袋の数と重量の相関式を作成	20L ゴミ袋の数に変換したもの	
	評価ランク	20Lゴミ袋の数
II 県内全域海岸調査評価ランク（発泡スチロール製フロートを含まず）を各海岸別に20Lゴミ袋の数に変換	0	0
	T	0.125
	1	0.25
	2	0.5
	3	1
	4	2
	5	4
	6	8
	7	16
	8	32
9	64	
10	128	
III 海岸ごとに漂着物体積（m ³ ）と重量（kg）を算出	袋：II×各海岸線距離/10m 体積：袋×20L/1000 重量：袋×相関係数	
IV 市町別に漂着物体積（m ³ ）と重量（kg）を算出 ※県内の海岸線延長（約1124km）のうち、人工海岸を除いた海岸線延長（約427km）を対象。	体積（m ³ ）：市町別総計×市町別海岸線延長（人工海岸除く）×1,000/各海岸線延長 重量（t）：市町別総計×海岸線延長/海岸線延長	
V 市町別に発泡スチロール製フロートの体積（m ³ ）と重量（kg）を算出	体積：市町別フロートの個数総計×市町別海岸線延長（人工海岸除く）/各海岸線延長×366L（フロート1個の容積） 重量：市町別フロートの個数総計×市町別海岸線延長（人工海岸除く）/各海岸線延長×6.75kg（フロート1個の重量）	
VI IVとVを加算	-	
VII 区域別に算出	*区域を跨る市のごみ総量は海岸線延長により次のとおり振り分け。 西部：呉市×30% 中部：呉市×70%、尾道市×50% 東部：尾道市×50%	

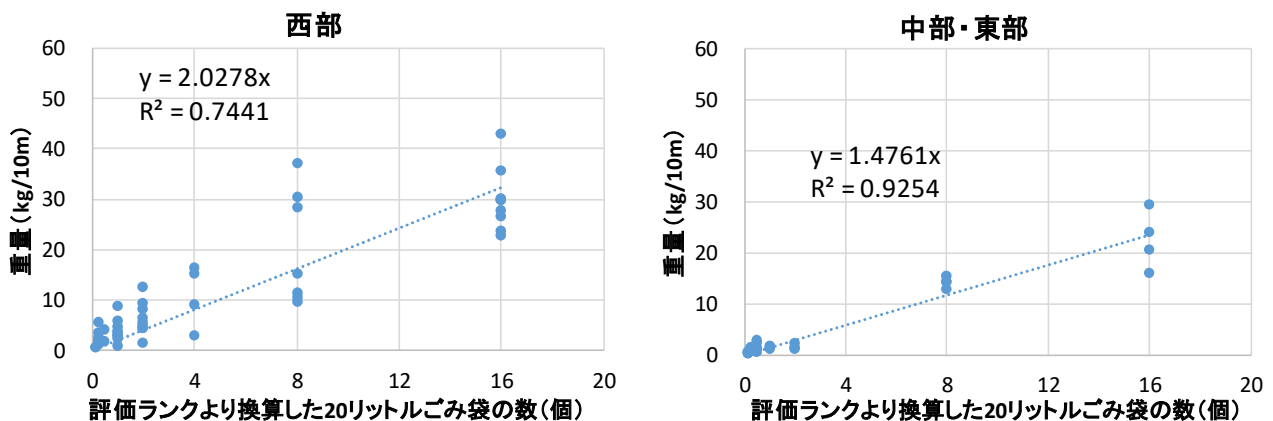


図-6.1-1 西部区域における海岸漂着物重量（10mあたり）と20Lゴミ袋数（評価ランク）の相関式

6.2 推計結果

6.2.1 推計結果のまとめ（年平均値）

1) 区域別

区域別の海岸漂着物総量の推計結果平均値は、表- 6.2-1 に示すとおりである。

区域別で見ると重量、体積共に西部が最も大きく、次いで中部、東部となっていた。西部は重量、体積ともに発泡スチロール製フロートが大部分を占めていたが、中部、東部は発泡スチロール製フロート以外のものが大部分を占めていた。

広島県内の海岸における海岸漂着物総量の推計結果は、以下のとおりである。

体積：約 1,507m³（西部：約 1,251m³、中部：約 187m³、東部：約 69m³）

重量：約 52t（西部：約 36.9t、中部：約 11.0t、東部：約 4.3t）

* 県内の海岸線延長（約 1,124km）のうち、人工海岸を除いた海岸線延長（427km）を対象

表- 6.2-1 市町別海岸漂着物総量の推計（令和元年度_平均）

	市町	海岸線延長 (人工海岸を除く) (km)	フロート以外の海岸漂着物		発泡スチロール製フロート		全体	
			海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)	海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)	海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)
平均	西部	155	173.71	17.09	1,077.39	19.87	1,251.10	36.92
	中部	204	131.26	9.92	56.03	1.03	187.29	10.95
	東部	67	55.18	4.07	13.46	0.25	68.64	4.32
	合計	427	360.15	31.08	1,146.88	21.15	1,507.03	52.19

2) 海岸漂着物総量

① 重量

区域別の海岸漂着物量(重量)は、表- 6.2-2 及びに図- 6.2-1 示すとおりである。

海岸漂着物量(重量)は、約 39~65 トンとなった

季節別では、春季に最も多く、秋季に最も少ない結果となった。

区域別では、年間を通して県西部において最も多く、全体のおよそ 7 割を占めていた。

組成別では、発砲スチロール製フロートが最も多く、全体のおよそ 4 割を占めていた。

表- 6.2-2 季節別、区域別海岸漂着物総量(重量)の推計結果

時期	地域	重量 (t)							合計
		発砲スチロール製フロート	プラスチック類					その他 金属類, ゴム, 木, 紙, ガラス・陶器	
			カキ養殖用パイプ	ペットボトル	プラスチックボトル (洗剤、漂白剤等)	食品包装袋・レジ袋	その他のプラスチック類		
春季	西部	26.32 (51.7)	10.76 (21.1)	6.03 (11.9)	0.92 (1.8)	0.08 (0.2)	1.67 (3.3)	5.10 (10.0)	50.88
	中部	1.03 (9.8)	0.91 (8.6)	2.43 (23.1)	0.91 (8.6)	0.37 (3.5)	0.99 (9.4)	3.93 (37.3)	10.54
	東部	0.21 (5.8)	0.02 (0.5)	1.34 (36.8)	0.34 (9.3)	0.03 (0.8)	0.14 (3.8)	1.54 (42.3)	3.64
	合計	27.56 (42.4)	11.69 (18.0)	9.80 (15.1)	2.17 (3.3)	0.48 (0.7)	2.80 (4.3)	10.57 (16.2)	65.06
夏季	西部	18.52 (51.8)	11.26 (31.5)	2.25 (6.3)	0.30 (0.8)	0.24 (0.7)	0.92 (2.6)	2.28 (6.4)	35.77
	中部	1.34 (12.2)	4.34 (39.5)	0.75 (6.8)	0.31 (2.8)	0.31 (2.8)	1.21 (11.0)	2.72 (24.8)	10.98
	東部	0.30 (8.4)	0.16 (4.5)	0.88 (24.6)	0.13 (3.6)	0.05 (1.4)	1.27 (35.6)	0.79 (22.1)	3.57
	合計	20.16 (40.1)	15.76 (31.3)	3.88 (7.7)	0.74 (1.5)	0.60 (1.2)	3.40 (6.8)	5.79 (11.5)	50.32
秋季	西部	14.02 (55.5)	6.04 (23.9)	1.18 (4.7)	0.10 (0.4)	0.12 (0.5)	0.84 (3.3)	2.96 (11.7)	25.25
	中部	1.22 (11.9)	2.60 (25.5)	3.10 (30.4)	0.26 (2.5)	0.35 (3.4)	1.27 (12.4)	1.40 (13.7)	10.21
	東部	0.18 (4.7)	0.01 (0.3)	1.66 (43.0)	0.24 (6.2)	0.01 (0.3)	0.38 (9.8)	1.37 (35.5)	3.86
	合計	15.42 (39.2)	8.65 (22.0)	5.94 (15.1)	0.60 (1.5)	0.48 (1.2)	2.49 (6.3)	5.73 (14.6)	39.32
冬季	西部	24.61 (68.7)	6.81 (19.0)	1.66 (4.6)	0.18 (0.5)	0.08 (0.2)	0.51 (1.4)	1.99 (5.6)	35.81
	中部	1.09 (9.0)	5.80 (48.0)	3.71 (30.7)	0.06 (0.5)	0.13 (1.1)	0.25 (2.1)	1.05 (8.7)	12.09
	東部	0.45 (7.2)	0.04 (0.6)	2.50 (40.3)	0.67 (10.8)	0.00 (0.0)	0.43 (6.9)	2.11 (34.0)	6.21
	合計	26.15 (48.3)	12.65 (23.4)	7.87 (14.5)	0.91 (1.7)	0.21 (0.4)	1.19 (2.2)	5.15 (9.5)	54.11
四季平均	西部	20.87 (56.5)	8.72 (23.6)	2.78 (7.5)	0.38 (1.0)	0.13 (0.4)	0.99 (2.7)	3.08 (8.3)	36.93
	中部	1.17 (10.7)	3.41 (31.2)	2.50 (22.8)	0.39 (3.5)	0.29 (2.6)	0.93 (8.5)	2.28 (20.8)	10.96
	東部	0.29 (6.6)	0.06 (1.3)	1.60 (36.9)	0.35 (8.0)	0.02 (0.5)	0.56 (12.8)	1.45 (33.6)	4.32
	合計	22.32 (42.8)	12.19 (23.3)	6.87 (13.2)	1.11 (2.1)	0.44 (0.8)	2.47 (4.7)	6.81 (13.0)	52.20

備考：表中の () は区域ごとの割合 (%) を示す。

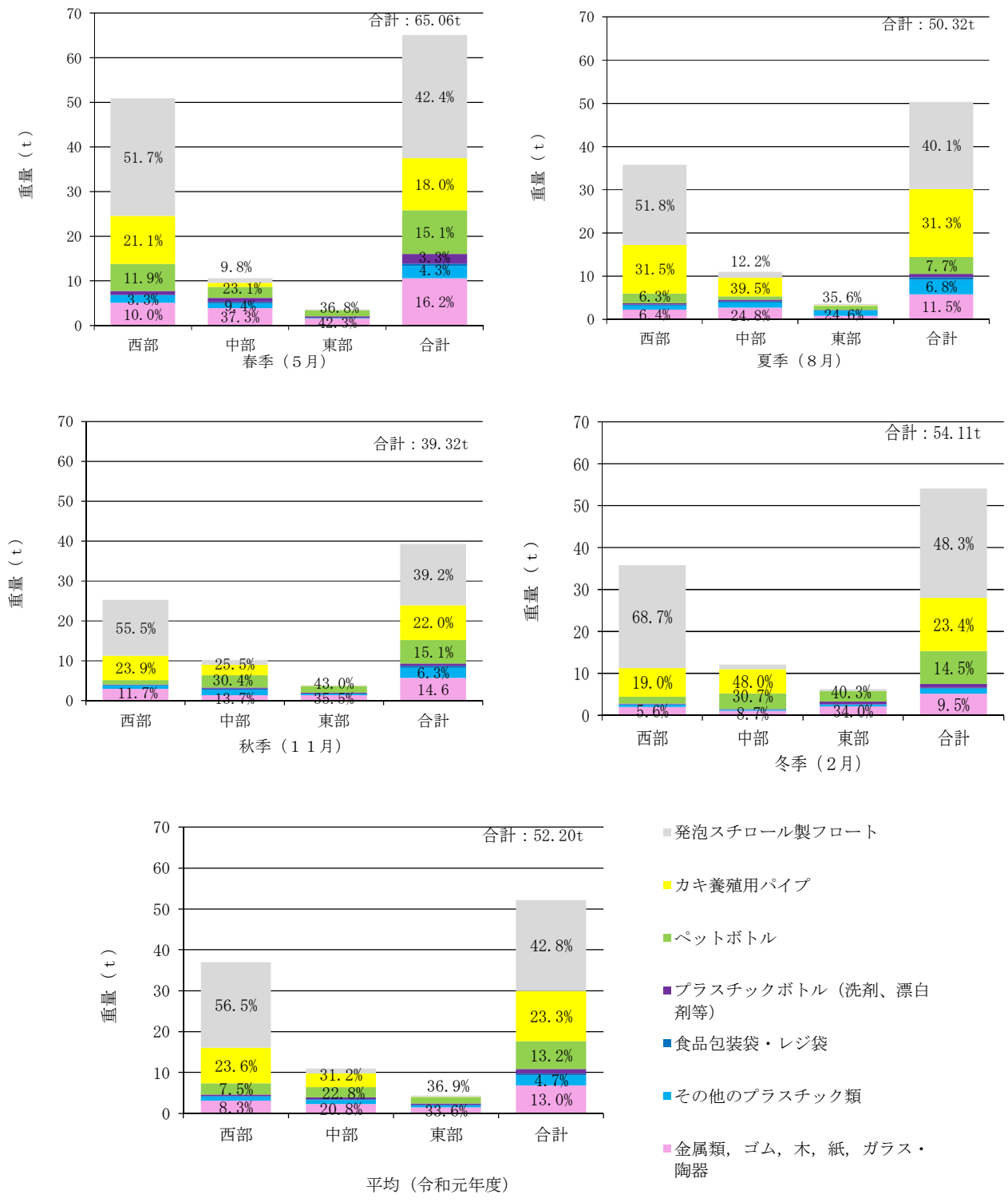


図- 6.2-1 季節別、区域別海岸漂着物総量(重量)の推計結果

② 体積

区域別の海岸漂着物量(体積)は、表- 6.2-3 及び図- 6.2-2 に示すとおりである。

海岸漂着物量(体積)は、約 1,087~1,848m³となった

季節別では、春季に最も多く、秋季に最も少ない結果となった。

区域別では、年間を通して県西部において最も多く、全体のおよそ 8 割を占めていた。

組成別では、発砲スチロール製フロートが最も多く、全体のおよそ 8 割を占めていた。

表- 6.2-3 季節別、区域別海岸漂着物総量(体積)の推計結果

時期	地域	体積 (m ³)							合計
		発砲スチロール製フロート	プラスチック類					その他	
			カキ養殖用パイプ	ペットボトル	プラスチックボトル(洗剤、漂白剤等)	食品包装袋・レジ袋	その他のプラスチック類		
春季	西部	1,401.28 (87.1)	49.23 (3.1)	88.30 (5.5)	6.36 (0.4)	4.53 (0.3)	15.13 (0.9)	44.08 (2.7)	1,608.90
	中部	55.67 (30.8)	5.50 (3.0)	64.72 (35.8)	5.07 (2.8)	3.14 (1.7)	11.76 (6.5)	34.79 (19.3)	180.66
	東部	11.64 (20.1)	0.09 (0.2)	27.51 (47.4)	3.42 (5.9)	0.31 (0.5)	6.73 (11.6)	8.31 (14.3)	58.01
	合計	1,468.58 (79.5)	54.82 (3.0)	180.54 (9.8)	14.85 (0.8)	7.98 (0.4)	33.63 (1.8)	87.18 (4.7)	1,847.58
夏季	西部	994.25 (87.7)	48.77 (4.3)	49.69 (4.4)	3.81 (0.3)	4.97 (0.4)	8.32 (0.7)	24.14 (2.1)	1,133.95
	中部	65.48 (33.7)	42.93 (22.1)	27.53 (14.2)	5.04 (2.6)	2.22 (1.1)	17.91 (9.2)	33.12 (17.1)	194.23
	東部	8.18 (15.0)	0.53 (1.0)	19.53 (35.9)	0.10 (0.2)	0.50 (0.9)	11.08 (20.3)	14.55 (26.7)	54.47
	合計	1,067.90 (77.2)	92.23 (6.7)	96.76 (7.0)	8.96 (0.6)	7.69 (0.6)	37.31 (2.7)	71.80 (5.2)	1,382.65
秋季	西部	748.37 (87.9)	40.61 (4.8)	32.73 (3.8)	1.06 (0.1)	1.72 (0.2)	7.26 (0.9)	19.80 (2.3)	851.56
	中部	56.52 (32.0)	5.89 (3.3)	38.40 (21.7)	5.87 (3.3)	1.01 (0.6)	68.45 (38.8)	0.43 (0.2)	176.56
	東部	9.85 (16.5)	0.05 (0.1)	24.43 (41.0)	3.88 (6.5)	0.20 (0.3)	15.82 (26.5)	5.41 (9.1)	59.64
	合計	814.74 (74.9)	46.54 (4.3)	95.56 (8.8)	10.82 (1.0)	2.93 (0.3)	91.53 (8.4)	25.65 (2.4)	1,087.76
冬季	西部	1,304.56 (92.5)	40.60 (2.9)	38.43 (2.7)	2.02 (0.1)	0.53 (0.0)	11.66 (0.8)	12.20 (0.9)	1,410.00
	中部	46.46 (23.5)	19.98 (10.1)	98.19 (49.7)	2.56 (1.3)	2.32 (1.2)	7.96 (4.0)	20.25 (10.2)	197.72
	東部	24.15 (23.6)	0.32 (0.3)	32.58 (31.8)	4.26 (4.2)	0.04 (0.0)	29.70 (29.0)	11.37 (11.1)	102.42
	合計	1,375.17 (80.4)	60.90 (3.6)	169.20 (9.9)	8.84 (0.5)	2.88 (0.2)	49.32 (2.9)	43.83 (2.6)	1,710.13
四季平均	西部	1,112.11 (88.9)	44.80 (3.6)	52.29 (4.2)	3.31 (0.3)	2.94 (0.2)	10.60 (0.8)	25.05 (2.0)	1,251.10
	中部	56.03 (29.9)	18.58 (9.9)	57.21 (30.5)	4.64 (2.5)	2.17 (1.2)	26.52 (14.2)	22.15 (11.8)	187.29
	東部	13.46 (19.6)	0.25 (0.4)	26.01 (37.9)	2.92 (4.2)	0.26 (0.4)	15.83 (23.1)	9.91 (14.4)	68.64
	合計	1,181.60 (78.4)	63.62 (4.2)	135.51 (9.0)	10.87 (0.7)	5.37 (0.4)	52.95 (3.5)	57.11 (3.8)	1,507.03

備考：表中の () は区域ごとの割合 (%) を示す。

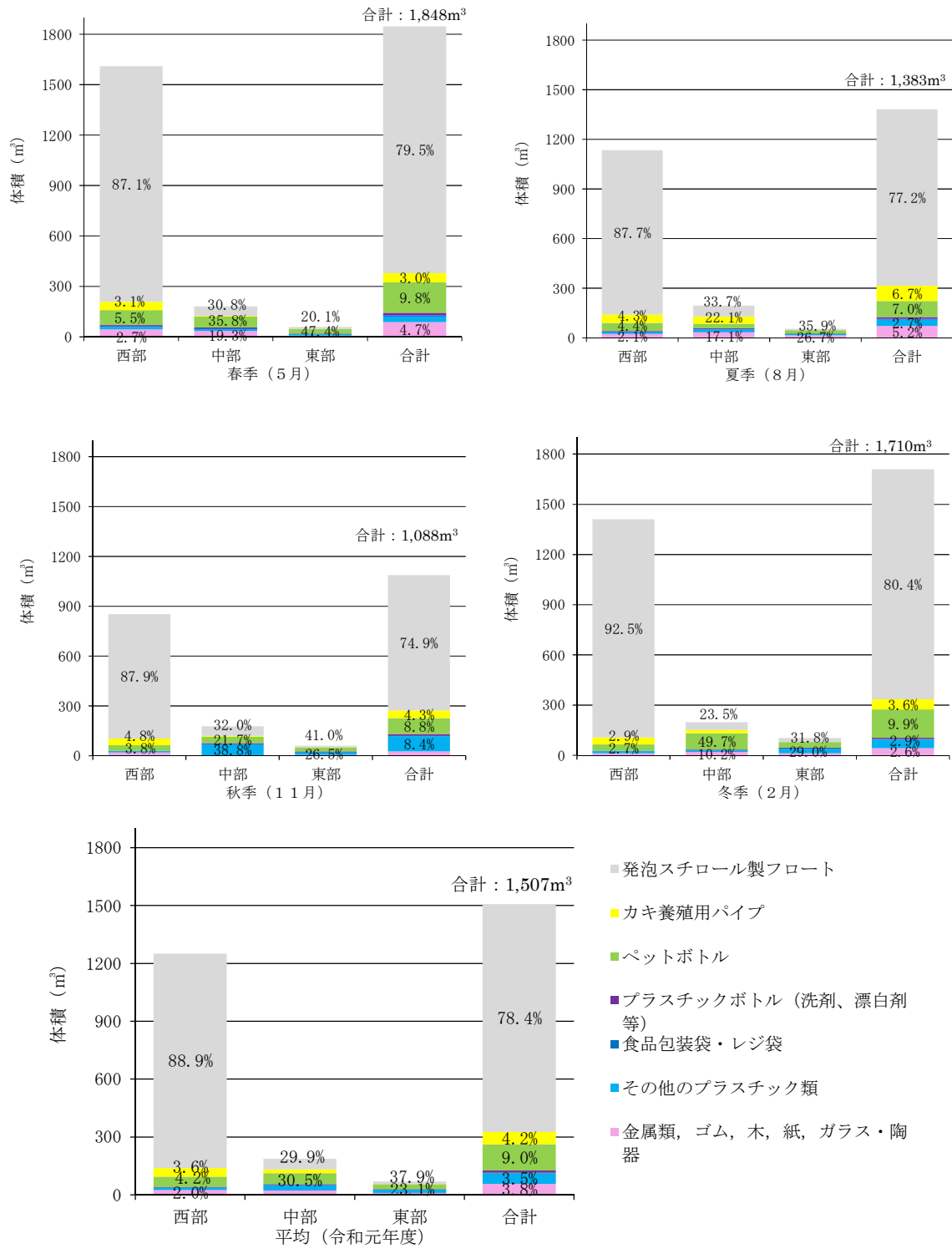


図- 6.2-2 季節別、区域別海岸漂着物総量(体積)の推計結果

6.2.2 春季推計結果

1) 区域別、海岸別漂着物総量の推計

区域別の海岸漂着物総量の推計結果は表- 6.2-4 に示すとおりである。各地点別の海岸漂着物総量の推計結果は、表- 6.2-5 に示すとおりである。

区域別で見ると重量、体積共に西部が最も大きく、次いで中部、東部となっていた。西部は重量、体積ともに発泡スチロール製フロートが大部分を占めていたが、中部、東部は発泡スチロール製フロート以外のものが大部分を占めていた。

広島県内の海岸における海岸漂着物総量の推計結果は、以下のとおりである。

体積：約 1,848m³ (西部：約 1,609m³、中部：約 181m³、東部：約 58m³)

重量：約 65t (西部：約 50.9t、中部：約 10.5t、東部：約 3.6t)

* 県内の海岸線延長 (約 1,124km) のうち、人工海岸を除いた海岸線延長 (427km) を対象

表- 6.2-4 市町別海岸漂着物総量の推計結果 (春季)

季節	市町	海岸線延長 (人工海岸を除く) (km)	フロート以外の海岸漂着物		発泡スチロール製フロート		全体	
			海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)	海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)	海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)
春季	西部	155	260.36	26.01	1,348.54	24.87	1,608.90	50.88
	中部	204	124.99	9.51	55.67	1.03	180.66	10.54
	東部	67	46.38	3.42	11.64	0.21	58.01	3.64
	合計	427	431.7	38.9	1,415.8	26.1	1,847.6	65.1

表- 6.2-5 (1) 各海岸別漂着物総量の推計結果(春季)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
番号	調査地点名	海岸線 距離 (m)	市町	海岸線 延長 (人工海 岸除く) (km)	区域	評価 ランク (フ ロート 含ま ず)	フロ ート 個数 (個)	10m当たりの 漂着物体積 (200袋/10m) (袋)	漂着物体積 (200袋) (袋) ③×⑨/10	漂着物体積 (m ³) ⑩×200/1000	漂着物重量 (kg) ⑩×相関係数	市町別漂着物 体積 (m ³) Σ⑪×⑮× 1000/Σ⑬	市町別漂着物 重量 (t) Σ⑭×⑮/ Σ⑬	市町別 フロート 体積 (m ³) Σ⑮×⑮/ Σ⑬×366	市町別 フロート 重量 (t) Σ⑮×⑮/ Σ⑬×6.75	市町別 体積 (m ³) ⑰+⑱	市町別 重量 (t) ⑱+⑲
1	飛石港	46	大竹市	5.81	西部	0		0	0.00	0.00	0.00	6.66	0.68	920.27	16.97	926.93	17.65
2	玖波漁港	50			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
3	玖波港・唐船浜港周辺	43			西部	T		0.125	0.54	0.01	0.01						
4	長浦海岸	329			西部	3	277	1	32.90	0.66	66.56						
5	阿多田島沿岸	88			西部	1		0.25	2.20	0.04	4.45						
6	猪子島	84			西部	T		0.125	1.05	0.02	2.12						
7	大野鳴川海岸	883			西部	2	6	0.5	44.15	0.88	89.32						
8	大野瀬戸	60	西部	0		0	0.00	0.00	0.00								
9	上の浜漁港	42	西部	0		0	0.00	0.00	0.00								
10	阿品海岸	80	西部	T		0.125	1.00	0.02	2.02								
11	地御前海岸周辺	40	西部	2		0.5	2.00	0.04	4.05								
12	扇園海岸	500	西部	T		0.125	6.25	0.13	12.65								
13	江之浦	45	西部	T		0.125	0.56	0.01	1.14								
14	網之浦	60	西部	0		0	0.00	0.00	0.00								
15	西松原	190	西部	0		0	0.00	0.00	0.00								
16	鳥居周辺	70	西部	0		0	0.00	0.00	0.00								
17	有之浦	140	西部	T		0.125	1.75	0.04	3.54								
18	長浜	100	西部	1		0.25	2.50	0.05	5.06								
19	小なまり海岸	83	西部	T		0.125	1.04	0.02	2.10								
20	杉之浦	148	西部	1		0.25	3.70	0.07	7.49								
21	包ヶ浦	550	西部	T	1	0.125	6.88	0.14	13.91								
22	包ヶ浦東	160	西部	1	1	0.25	4.00	0.08	8.09								
23	入浜海岸	370	西部	T		0.125	4.63	0.09	9.36								
24	腰細浦	375	西部	2	1	0.5	18.75	0.38	37.94								
25	焼山浦	260	西部	3	5	1	26.00	0.52	52.60								
26	樫ノ木浦	280	西部	3	2	1	28.00	0.56	56.65								
27	藤ヶ浦	150	西部	T		0.125	1.88	0.04	3.79								
28	青海苔浦	200	西部	1	2.5	0.25	5.00	0.10	10.12								
29	養父崎浦	170	西部	T	3.5	0.125	2.13	0.04	4.30								
30	山白浜浦	140	西部	1	2.3	0.25	3.50	0.07	7.08								
31	革鞆崎	70	西部	2	5.3	0.5	3.50	0.07	7.08								
32	桃の木浦	100	西部	T	7.2	0.125	1.25	0.03	2.53								
33	長浦	300	西部	1	3.5	0.25	7.50	0.15	15.17								
34	須屋浦	360	西部	1	1	0.25	9.00	0.18	18.21								
35	御床浦	100	西部	T		0.125	1.25	0.03	2.53								
36	大川浦	110	西部	T		0.125	1.38	0.03	2.78								
37	大江浦	115	西部	1	38.5	0.25	2.88	0.06	5.82								
38	室浜	160	西部	T		0.125	2.00	0.04	4.05								
39	八幡川河口部	300	西部	T		0.125	3.75	0.08	7.59								
40	観音観水緑地	150	西部	1		0.25	3.75	0.08	7.59								
41	宇品海岸	150	西部	2		0.5	7.50	0.15	15.17								
42	瀬野川河口部	20	西部	T		0.125	0.25	0.01	0.51								
43	小中学校前の海浜	150	西部	T		0.125	1.88	0.04	3.79								
44	坂なまき公園	650	西部	T		0.125	8.13	0.16	16.44								
45	鯛尾六字岩海岸	118	西部	0		0	0.00	0.00	0.00								
46	横浜海岸	60	西部	T		0.125	0.75	0.02	1.52								
47	ベイサイドビーチ坂	1140	西部	1		0.25	28.50	0.57	57.66								
48	小屋浦海岸	60	西部	1	0.3	0.25	1.50	0.03	3.03								
			広島市	22.45							9.99	1.01	0.00	0.00	9.99	1.01	
			坂町	5.22							2.00	0.20	0.28	0.01	2.28	0.21	

表- 6.2-5 (2) 各海岸別漂着物総量の推計結果(春季)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	
番号	調査地点名	海岸線距離 (m)	市町	海岸線延長 (人工海岸除く) (km)	区域	評価 ランク (フ ロート 含ま ず)	フ ロ ー ト 個 数 (個)	10m当りの 漂着物体積 (200袋/10m) (袋)	漂着物体積 (200袋) (袋)	漂着物体積 (m ³) (m ³)	漂着物重量 (kg) (kg)	市町別漂着物 体積 (m ³) $\Sigma ⑪ \times ⑤ \times$ $1000 / \Sigma ③$	市町別漂着物 重量 (t) $\Sigma ⑫ \times ⑤$ $/ \Sigma ③$	市町別 フ ロ ー ト 体 積 (m ³) $\Sigma ⑧ \times ⑤ /$ $\Sigma ③ \times 366$	市町別 フ ロ ー ト 重 量 (t) $\Sigma ⑧ \times ⑤$ $/ \Sigma ③ \times 6.75$	市町別 体積 (m ³) $⑰ + ⑱$	市町別 重量 (t) $⑰ + ⑱$	
49	大奈佐美島	140	江田島市	44.02	西部	8	36	32	448.00	8.96	205.04	20.79	280.27	5.17	485.31	25.96		
50	切串海岸	210			西部	6	3.75	8	168.00	3.36							339.90	
51	幸ノ浦海岸	200			西部	3	2	1	20.00	0.40							40.46	
52	矢の浦海岸(江田島湾)	70			西部	2	3	0.5	3.50	0.07							7.08	
53	内海海岸(江田島湾)	80			西部	T			0.125	1.00							0.02	2.02
54	長瀬海岸(江田島湾)	345			西部	T			0.125	4.31							0.09	8.73
55	中田港(江田島湾)	25			西部	3		1	2.50	0.05							5.06	
56	三高港	100			西部	1	0.8	0.25	2.50	0.05							5.06	
57	がね海岸	135			西部	1		0.25	3.38	0.07							6.83	
58	美能漁港	48			西部	3		1	4.80	0.10							9.71	
59	入鹿海岸(サンビーチおきみ)	422			西部	2	1	0.5	21.10	0.42							42.69	
60	鹿川港	130			西部	0		0	0.00	0.00							0.00	
61	大附自然海浜保全地区	450			西部	T	1.7	0.125	5.63	0.11							11.38	
62	深江漁港	94			西部	T			0.125	1.18							0.02	2.38
63	沖野島周辺	229			西部	2	4.5	0.5	11.45	0.23							23.17	
64	長浜海水浴場	354			西部	1		0.25	8.85	0.18							17.91	
65	天広港	70			西部	4		2	14.00	0.28							28.32	
66	呉市狩留賀海水浴場	320			西部	0		0	0.00	0.00							0.00	
67	吉浦湾	65			西部	0		0	0.00	0.00							0.00	
68	呉港	200			西部	2		0.5	10.00	0.20							20.23	
69	田原漁港周辺	100			西部	T			0.125	1.25							0.03	2.53
70	早瀬海岸	62	西部	0		0	0.00	0.00	0.00									
71	早瀬大橋周辺	23	西部	T			0.125	0.29	0.01	0.58								
72	須之浦自然海浜保全地区	230	西部	0		0	0.00	0.00	0.00									
73	桂浜	310	西部	T			0.125	3.88	0.08	7.84								
74	倉橋町鹿島瀬戸港	420	西部	T	1	0.125	5.25	0.11	10.62									
75	鹿老渡	249	中部	T	1.2	0.125	3.11	0.06	4.91									
76	海越海岸	265	中部	T			0.125	3.31	0.07	5.23								
77	音戸大浦崎海岸	355	中部	T	1.5	0.125	4.44	0.09	7.01									
78	音戸漁港	100	中部	0		0	0.00	0.00	0.00									
79	広湾一帯	15	中部	1		0.25	0.38	0.01	0.59									
80	長浜第一公園	37	中部	0		0	0.00	0.00	0.00									
81	仁方漁港	31	中部	0		0	0.00	0.00	0.00									
82	七浦海岸	156	中部	T	0.5	0.125	1.95	0.04	3.08									
83	中小島自然海浜保全地区	200	中部	T			0.125	2.50	0.05	3.95								
84	安浦漁港	30	中部	0		0	0.00	0.00	0.00									
85	梶ヶ浜海水浴場	207	中部	T			0.125	2.59	0.05	4.08								
86	恋ヶ浜海水浴場	295	中部	3	2.7	1	29.50	0.59	46.57									
87	県民の浜海水浴場	383	中部	0		0	0.00	0.00	0.00									
88	豊島	13	中部	0		0	0.00	0.00	0.00									
89	白瀧海岸	182	中部	T			0.125	2.28	0.05	3.59								
90	蒲野海岸	277	中部	1	0.8	0.25	6.93	0.14	10.93									
91	野坂海岸	507	中部	1		0.25	12.68	0.25	20.01									
92	安芸津港海岸(安芸津町風早)	26	東広島市	15.76	中部	0		0	0.00	0.00	15.76	1.16	0.00	0.00	15.76	1.16		
93	安芸津港海岸(安芸津町三津)	26			中部	3		1	2.60	0.05								

表- 6.2-5 (3) 各海岸別漂着物総量の推計結果(春季)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	
番号	調査地点名	海岸線距離 (m)	市町	海岸線延長 (人工海岸除く) (km)	区域	評価 ランク (フ ロート 含ま ず)	フ ロ ー ト 個 数 (個)	10m当たりの 漂着物体積 (200袋/10m) (袋)	漂着物体積 (200袋) (袋)	漂着物体積 (m ³) (袋) ③×⑨/10	漂着物重量 (kg) (m ³) ⑩×200/1000	漂着物重量 (kg) (kg) ⑩×相関係数	市町別漂着物 体積 (m ³) Σ⑪×⑤× 1000/Σ③	市町別漂着物 重量 (t) Σ⑫×⑤/ Σ③	市町別 フ ロ ー ト 体 積 (m ³) Σ⑮×⑤/ Σ③×366	市町別 フ ロ ー ト 重 量 (t) Σ⑯×⑤/ Σ③×6.75	市町別 体積 (m ³) ⑬+⑰	市町別 重量 (t) ⑭+⑱
94	大串海水浴場	781	大崎上島町	26.99	中部	T		0.125	9.76	0.20	15.41	5.84	0.43	0.00	0.00	5.84	0.43	
95	野賀海岸	138			中部	0		0	0.00	0.00	0.00							0.00
96	大崎上島町東野	110	竹原市	19.21	中部	T		0.125	1.38	0.03	2.17	12.73	0.94	0.00	0.00	12.73	0.94	
97	ハチの干潟	600			中部	T		0.125	7.50	0.15	11.84							
98	的場西海水浴場	171			中部	T		0.125	2.14	0.04	3.37							
99	的場海水浴場	145			中部	0		0	0.00	0.00	0.00							
100	竹原市海岸(長浜海岸)	311			中部	T		0.125	3.89	0.08	6.14							
101	大久野島海水浴場	135			中部	T		0.125	1.69	0.03	2.66							
102	大久野島海岸1	227			中部	4		2	45.40	0.91	71.67							
103	大久野島海岸2	386			中部	T		0.125	4.83	0.10	7.62							
104	すなみ海浜公園	360			中部	0		0	0.00	0.00	0.00							
105	西野川河口部	280			中部	0		0	0.00	0.00	0.00							
106	向田海岸	300	三原市	20.34	中部	T		0.125	3.75	0.08	5.92	4.96	0.37	3.02	0.06	7.98	0.42	
107	長浜海岸(佐木島)	450			中部	1		0.25	11.25	0.23	17.76							
108	柄鎌瀬戸自然海浜保全地区	280			中部	1	0.8	0.25	7.00	0.14	11.05							
109	大野浦海水浴場	160			中部	T		0.125	2.00	0.04	3.16							
110	須ノ上海岸	140			中部	0		0	0.00	0.00	0.00							
111	高根自然海浜保全地区	100	尾道市	75.12	中部	T		0.125	1.25	0.03	1.97	90.50	6.68	17.03	0.31	107.54	6.99	
112	瀬戸田サンセットビーチ	750			中部	0		0	0.00	0.00	0.00							
113	生口島南部海岸	90			中部	T		0.125	1.13	0.02	1.78							
114	因島西部海岸	20			中部	4		2	4.00	0.08	6.31							
115	しまなみビーチ	550			中部	0		0	0.00	0.00	0.00							
116	因島海岸	150			東部	T		0.125	1.88	0.04	2.96							
117	梶ノ鼻自然海浜保全地区	240			東部	6	1	8	192.00	3.84	303.11							
118	尾道海岸	20			東部	T		0.125	0.25	0.01	0.39							
119	向島北部海岸	135			東部	T		0.125	1.69	0.03	2.66							
120	立花釣ヶ浜海岸	400			東部	T		0.125	5.00	0.10	7.89							
121	立花余崎海岸	500			東部	0		0	0.00	0.00	0.00							
122	干汐海水浴場	200			東部	1		0.25	5.00	0.10	7.89							
123	大町海岸	160			東部	T		0.125	2.00	0.04	3.16							
124	浦崎町内海老干潟	190			東部	T		0.125	2.38	0.05	3.75							
125	百島自然海浜保全地区	530			東部	2	1.5	0.5	26.50	0.53	41.84							
126	松永湾2	50	東部	2		0.5	2.50	0.05	3.95									
127	松永湾1	260	東部	T		0.125	3.25	0.07	5.13									
128	新川河口	300	東部	1		0.25	7.50	0.15	11.84									
129	横山海岸海水浴場	850	東部	T		0.125	10.63	0.21	16.77									
130	グイビ自然海浜保全地区	170	福山市	36.94	東部	T		0.125	2.13	0.04	3.35	10.18	0.75	4.82	0.09	15.00	0.84	
131	箱崎自然海浜保全地区	175			東部	1		0.25	4.38	0.09	6.91							
132	クレセントビーチ	550			東部	T	1	0.125	6.88	0.14	10.85							
133	阿伏鬼岬	200			東部	0		0	0.00	0.00	0.00							
134	仙酔島	139			東部	0		0	0.00	0.00	0.00							
135	芦田川河口部	109			東部	T		0.125	1.36	0.03	2.15							

2) 海岸漂着物総量（区域別）

① 重量（春季）

区域別の海岸漂着物（重量）は、表- 6.2-6 及び図- 6.2-3 に示すとおりである。
 春季における海岸漂着物総量（重量）は、約 65t となった。

表- 6.2-6 区域別海岸漂着物総量（重量）の推計結果（春季）

時期	地域	重量（t）							合計
		発泡スチロール製フロート	プラスチック類					その他	
			カキ養殖用パイプ	ペットボトル	プラスチックボトル（洗剤、漂白剤等）	食品包装袋・レジ袋	その他のプラスチック類		
春季	西部	26.32 (51.7)	10.76 (21.1)	6.03 (11.9)	0.92 (1.8)	0.08 (0.2)	1.67 (3.3)	5.10 (10.0)	50.88
	中部	1.03 (9.8)	0.91 (8.6)	2.43 (23.1)	0.91 (8.6)	0.37 (3.5)	0.99 (9.4)	3.93 (37.3)	10.54
	東部	0.21 (5.8)	0.02 (0.5)	1.34 (36.8)	0.34 (9.3)	0.03 (0.8)	0.14 (3.8)	1.54 (42.3)	3.64
	合計	27.56 (42.4)	11.69 (18.0)	9.80 (15.1)	2.17 (3.3)	0.48 (0.7)	2.80 (4.3)	10.57 (16.2)	65.06

備考：表中の（）は区域ごとの割合（％）

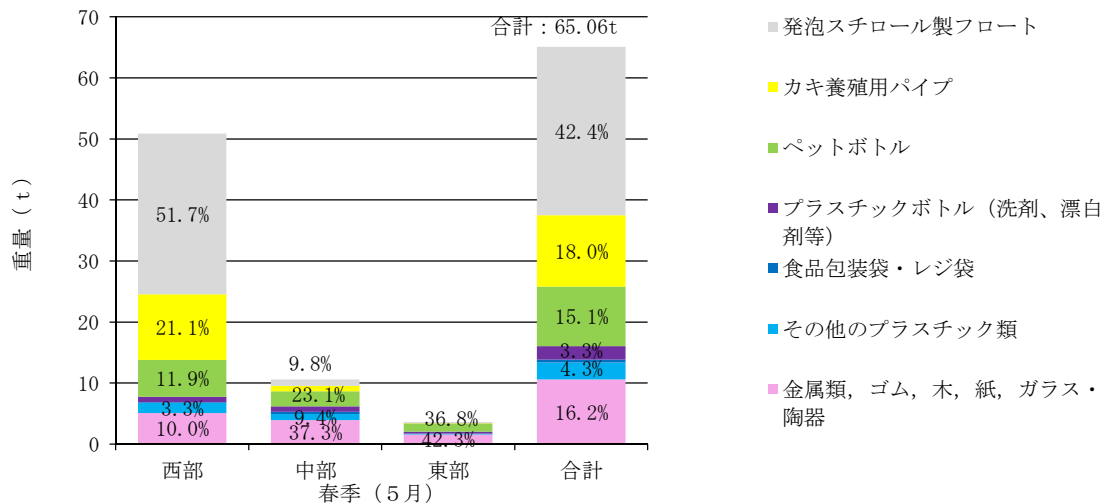


図- 6.2-3 区域別海岸漂着物総量（重量）の推計結果（春季）

② 体積(春季)

区域別の海岸漂着物(体積)は、表- 6.2-7 及び図- 6.2-4 に示すとおりである。
 春季における海岸漂着物総量(体積)は、約1,850m³となった。

表- 6.2-7 区域別海岸漂着物総量(体積)の推計結果(春季)

時期	地域	体積 (m ³)							合計
		発泡スチロール製フロート	プラスチック類					その他 金属類, ゴム, 木, 紙, ガラス・陶器	
			カキ養殖用パイプ	ペットボトル	プラスチックボトル (洗剤、漂白剤等)	食品包装袋・レジ袋	その他のプラスチック類		
春季	西部	1,401.28 (87.1)	49.23 (3.1)	88.30 (5.5)	6.36 (0.4)	4.53 (0.3)	15.13 (0.9)	44.08 (2.7)	1,608.90
	中部	55.67 (30.8)	5.50 (3.0)	64.72 (35.8)	5.07 (2.8)	3.14 (1.7)	11.76 (6.5)	34.79 (19.3)	180.66
	東部	11.64 (20.1)	0.09 (0.2)	27.51 (47.4)	3.42 (5.9)	0.31 (0.5)	6.73 (11.6)	8.31 (14.3)	58.01
	合計	1,468.58 (79.5)	54.82 (3.0)	180.54 (9.8)	14.85 (0.8)	7.98 (0.4)	33.63 (1.8)	87.18 (4.7)	1,847.58

備考：表中の () は区域ごとの割合 (%)

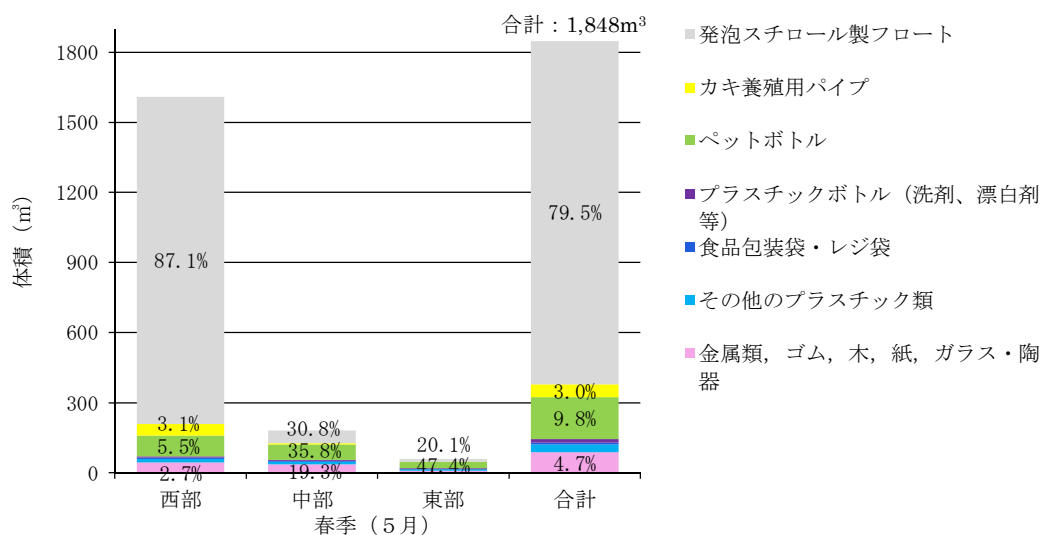


図- 6.2-4 区域別海岸漂着物総量(体積)の推計結果(春季)

6.2.3 夏季推計結果

1) 区域別、海岸別漂着物総量の推計(夏季)

区域別の海岸漂着物総量の推計結果は、表- 6.2-8 に示すとおりである。また、各地点別の海岸漂着物総量の推計結果は、表- 6.2-9 に示すとおりである。

区域別で見ると重量、体積共に西部が最も大きく、次いで中部、東部となっていた。西部は重量、体積ともに発泡スチロール製フロートが大部分を占めていたが、中部、東部は発泡スチロール製フロート以外のものが大部分を占めていた。

広島県内の海岸における海岸漂着物総量の推計結果は、以下のとおりである。

体積：約 1,383m³ (西部：約 1,134m³、中部：約 194m³、東部：約 54m³)

重量：約 50t (西部：約 35.5t、中部：約 10.9t、東部：約 3.6t)

* 県内の海岸線延長 (約 1,124km) のうち、人工海岸を除いた海岸線延長 (427km) を対象

表- 6.2-8 市町町別海岸漂着物総量の推計結果(夏季)

季節	市町	海岸線延長 (人工海岸を除く) (km)	フロート以外の海岸漂着物		発泡スチロール製フロート		全体	
			海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)	海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)	海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)
夏季	西部	155	188.68	18.34	945.28	17.43	1,133.95	35.77
	中部	204	128.75	9.77	65.47	1.21	194.23	10.98
	東部	67	46.30	3.42	8.18	0.15	54.47	3.57
	合計	427	363.7	31.5	1,018.9	18.8	1,382.7	50.3

表- 6.2-9 (1) 各海岸別漂着物総量の推計結果(夏季)

① 番号	② 調査地点名	③ 海岸線 距離 (m)	④ 市町	⑤ 海岸線 延長 (人工海 岸除く) (km)	⑥ 区域	⑦ 評価 ランク (フ ロート 含ま ず)	⑧ フロート 個数 (個)	⑨ 10m当たりの 漂着物体積 (200袋/10m) (袋)	⑩ 漂着物体積 (200袋) (袋) ③×⑨/10	⑪ 漂着物体積 (m³) ⑩×200/1000	⑫ 漂着物重量 (kg) ⑩×相関係数	⑬ 市町別漂着物 体積 (m³) $\Sigma ⑩ \times ⑤ \times$ $1000 / \Sigma ③$	⑭ 市町別漂着物 重量 (t) $\Sigma ⑫ \times ⑤$ $/ \Sigma ③$	⑮ 市町別 フロート 体積 (m³) $\Sigma ⑧ \times ⑤ /$ $\Sigma ③ \times 366$	⑯ 市町別 フロート 重量 (t) $\Sigma ⑧ \times ⑤$ $/ \Sigma ③ \times 6.75$	⑰ 市町別 体積 (m³) ⑬+⑮	⑱ 市町別 重量 (t) ⑫+⑭
1	飛石港	46	大竹市	5.81	西部	0		0	0.00	0.00	0.00	12.63	1.28	649.84	11.98	662.47	13.27
2	玖波漁港	50			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
3	玖波港・唐船浜港周辺	43			西部	T		0.125	0.54	0.01	1.08						
4	長浦海岸	329			西部	4	192.5	2	65.80	1.32	132.46						
5	阿多田島沿岸	88			西部	1	2.3	0.25	2.20	0.04	4.43						
6	猪子島	84			西部	T	0.8	0.125	1.05	0.02	2.11						
7	大野鳴川海岸	883	廿日市市	26.22	西部	3	6.8	1	88.30	1.77	177.75	19.17	1.94	128.26	2.37	147.43	4.31
8	大野瀬戸	60			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
9	上の浜漁港	42			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
10	阿品海岸	80			西部	T		0.125	1.00	0.02	2.01						
11	地御前海岸周辺	40			西部	1	5.5	0.25	1.00	0.02	2.01						
12	扇園海岸	500			西部	T		0.125	6.25	0.13	12.58						
13	江之浦	45			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
14	網之浦	60			西部	T		0.125	0.75	0.02	1.51						
15	西松原	190			西部	T		0.125	2.38	0.05	4.78						
16	鳥居周辺	70			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
17	有之浦	140			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
18	長浜	100			西部	2		0.5	5.00	0.10	10.07						
19	小なきり海岸	83			西部	T		0.125	1.04	0.02	2.09						
20	杉之浦	148			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
21	包ヶ浦	550			西部	T		0.125	6.88	0.14	13.84						
22	包ヶ浦東	160			西部	1		0.25	4.00	0.08	8.05						
23	入浜海岸	370			西部	T	0.8	0.125	4.63	0.09	9.31						
24	腰細浦	375			西部	3	4.7	1	37.50	0.75	75.49						
25	焼山浦	260			西部	2	9.5	0.5	13.00	0.26	26.17						
26	樫ノ木浦	280			西部	T	1.2	0.125	3.50	0.07	7.05						
27	藤ヶ浦	150	西部	1	0.7	0.25	3.75	0.08	7.55								
28	青海苔浦	200	西部	1	3.2	0.25	5.00	0.10	10.07								
29	養父崎浦	170	西部	T	1.6	0.125	2.13	0.04	4.28								
30	山白浜浦	140	西部	1	1.2	0.25	3.50	0.07	7.05								
31	葎崎	70	西部	1	1.3	0.25	1.75	0.04	3.52								
32	桃の木浦	100	西部	1	7.6	0.25	2.50	0.05	5.03								
33	長浦	300	西部	3	1.6	1	30.00	0.60	60.39								
34	須屋浦	360	西部	T	2.5	0.125	4.50	0.09	9.06								
35	御床浦	100	西部	T		0.125	1.25	0.03	2.52								
36	大川浦	110	西部	T		0.125	1.38	0.03	2.77								
37	大江浦	115	西部	T	37.5	0.125	1.44	0.03	2.89								
38	室浜	160	西部	T		0.125	2.00	0.04	4.03								
39	八幡川河口部	300	広島市	22.45	西部	T		0.125	3.75	0.08	7.55	13.27	1.35	17.08	0.31	30.34	1.66
40	観音親水緑地	150			西部	T	0.5	0.125	1.88	0.04	3.77						
41	宇品海岸	150			西部	3	1.1	1	15.00	0.30	30.20						
42	瀬野川河口部	20			西部	T		0.125	0.25	0.01	0.50						
43	小中学校前の海浜	150			西部	T		0.125	1.88	0.04	3.77						
44	坂なぎさ公園	650	坂町	5.22	西部	0		0	0.00	0.00	0.00	0.19	0.02	1.13	0.02	1.32	0.04
45	鯛尾六字岩海岸	118			西部	T	1	0.125	1.48	0.03	2.97						
46	横浜海岸	60			西部	T		0.125	0.75	0.02	1.51						
47	ベイサイドビーチ坂	1140			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
48	小屋浦海岸	60			西部	1	0.2	0.25	1.50	0.03	3.02						

表- 6.2-9 (2) 各海岸別漂着物総量の推計結果(夏季)

① 番号	② 調査地点名	③ 海岸線 距離 (m)	④ 市町	⑤ 海岸線 延長 (人工海 岸除く) (km)	⑥ 区域	⑦ 評価 ランク (フロート 含まず)	⑧ フロート 個数 (個)	⑨ 10m当たりの 漂着物体積 (200袋/10m) (袋)	⑩ 漂着物体積 (200袋) (袋)	⑪ 漂着物体積 (m ³) ⑩×200/1000	⑫ 漂着物重量 (kg) ⑩×相関係数	⑬ 市町別漂着物 体積 (m ³) $\Sigma ⑪ \times ⑤ \times$ $1000 / \Sigma ③$	⑭ 市町別漂着物 重量 (t) $\Sigma ⑫ \times ⑤$ $/ \Sigma ③$	⑮ 市町別 フロート 体積 (m ³) $\Sigma ⑧ \times ⑤ /$ $\Sigma ③ \times 366$	⑯ 市町別 フロート 重量 (t) $\Sigma ⑧ \times ⑤$ $/ \Sigma ③ \times 6.75$	⑰ 市町別 体積 (m ³) ⑬+⑮	⑱ 市町別 重量 (t) ⑫+⑭
49	大奈佐美島	140	江田島市	44.02	西部	7	17.5	16	224.00	4.48	450.91	108.12	10.96	118.49	2.19	226.61	13.15
50	切串海岸	210			西部	4		2	42.00	0.84	84.55						
51	幸ノ浦海岸	200			西部	1	0.4	0.25	5.00	0.10	10.07						
52	矢の浦海岸(江田島湾)	70			西部	1		0.25	1.75	0.04	3.52						
53	内海海岸(江田島湾)	80			西部	T		0.125	1.00	0.02	2.01						
54	長瀬海岸(江田島湾)	345			西部	T		0.125	4.31	0.09	8.68						
55	中田港(江田島湾)	25			西部	3	1.3	1	2.50	0.05	5.03						
56	三高港	100			西部	T		0.125	1.25	0.03	2.52						
57	がんね海岸	135			西部	1		0.25	3.38	0.07	6.79						
58	美能漁港	48			西部	5		4	19.20	0.38	38.65						
59	入鹿海岸(サンビーチおきみ)	422			西部	1	1.9	0.25	10.55	0.21	21.24						
60	鹿川港	130			西部	T		0.125	1.63	0.03	3.27						
61	大附自然海浜保全地区	450			西部	0	0.4	0	0.00	0.00	0.00						
62	深江漁港	94			西部	T		0.125	1.18	0.02	2.37						
63	沖野島周辺	229			西部	4		2	45.80	0.92	92.20						
64	長浜海水浴場	354			西部	1	0.8	0.25	8.85	0.18	17.82						
65	天応港	70			西部	3		1	7.00	0.14	14.09						
66	呉市狩留賀海水浴場	320			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
67	吉浦湾	65			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
68	呉港	200			西部	T		0.125	2.50	0.05	5.03						
69	田原漁港周辺	100			西部	T		0.125	1.25	0.03	2.52						
70	早瀬海岸	62			西部	T		0.125	0.78	0.02	1.56						
71	早瀬大橋周辺	23			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
72	須之浦自然海浜保全地区	230	西部	0		0	0.00	0.00	0.00								
73	桂浜	310	西部	2		0.5	15.50	0.31	31.20								
74	倉橋町鹿島瀬戸港	420	西部	T		0.125	5.25	0.11	10.57								
75	鹿老渡	249	中部	2		0.5	12.45	0.25	19.79								
76	海越海岸	265	中部	4	1.6	2	53.00	1.06	84.25								
77	音戸大浦崎海岸	355	中部	1	2.3	0.25	8.88	0.18	14.11								
78	音戸漁港	100	中部	0		0	0.00	0.00	0.00								
79	広湾一帯	15	中部	2		0.5	0.75	0.02	1.19								
80	長浜第一公園	37	中部	2	2	0.5	1.85	0.04	2.94								
81	仁方漁港	31	中部	T		0.125	0.39	0.01	0.62								
82	七浦海岸	156	中部	1	0.6	0.25	3.90	0.08	6.20								
83	中小島自然海浜保全地区	200	中部	T	1	0.125	2.50	0.05	3.97								
84	安浦漁港	30	中部	T		0.125	0.38	0.01	0.60								
85	梶ヶ浜海水浴場	207	中部	0		0	0.00	0.00	0.00								
86	恋ヶ浜海水浴場	295	中部	3		1	29.50	0.59	46.90								
87	県民の浜海水浴場	383	中部	0		0	0.00	0.00	0.00								
88	豊島	13	中部	0		0	0.00	0.00	0.00								
89	白浜海岸	182	中部	T		0.125	2.28	0.05	3.62								
90	蒲野海岸	277	中部	3	0.8	1	27.70	0.55	44.03								
91	野坂海岸	507	中部	0		0	0.00	0.00	0.00								
92	安芸津港海岸(安芸津町風早)	26	東広島市	15.76	中部	0	0	0.00	0.00	0.00	3.94	0.29	0.00	0.00	3.94	0.29	
93	安芸津港海岸(安芸津町三津)	26			中部	1	0.25	0.65	0.01	1.03							

表- 6.2-9 (3) 各海岸別漂着物総量の推計結果(夏季)

① 番号	② 調査地点名	③ 海岸線 距離 (m)	④ 市町	⑤ 海岸線 延長 (人工海 岸除く) (km)	⑥ 区域	⑦ 評価 ランク (フ ロート 含ま ず)	⑧ フロ ート 個数 (個)	⑨ 10m当りの 漂着物体積 (200袋/10m) (袋)	⑩ 漂着物体積 (200袋) (袋) ③×⑨/10	⑪ 漂着物体積 (m ³) ⑩×200/1000	⑫ 漂着物重量 (kg) ⑩×相関係数	⑬ 市町別漂着物 体積 (m ³) $\Sigma ⑩ \times ⑤ \times$ $1000 / \Sigma ③$	⑭ 市町別漂着物 重量 (t) $\Sigma ⑫ \times ⑤$ $/ \Sigma ③$	⑮ 市町別 フロ ート 体積 (m ³) $\Sigma ⑧ \times ⑤ /$ $\Sigma ③ \times 366$	⑯ 市町別 フロ ート 重量 (t) $\Sigma ⑧ \times ⑤$ $/ \Sigma ③ \times 6.75$	⑰ 市町別 体積 (m ³) ⑬+⑮	⑱ 市町別 重量 (t) ⑭+⑯	
94	大串海水浴場	781	大崎上島町	26.99	中部	T		0.125	9.76	0.20	15.41	5.12	0.38	0.00	0.00	5.12	0.38	
95	野賀海岸	138			中部	0		0	0.00	0.00	0.00							0.00
96	大崎上島町東野	110			中部	T			0.125	1.38	0.03							2.17
97	ハチの干潟	600	竹原市	19.21	中部	T		0.125	7.50	0.15	11.07	6.55	0.48	7.48	0.14	14.02	0.62	
98	的場西海水浴場	171			中部	1	0.1		0.25	4.28	0.09							6.31
99	的場海水浴場	145			中部	T			0.125	1.81	0.04							2.68
100	竹原市海岸(長浜海岸)	311			中部	T			0.125	3.89	0.08							5.74
101	大久野島海水浴場	135			中部	0	1		0	0.00	0.00							0.00
102	大久野島海岸1	227			中部	2	1		0.5	11.35	0.23							16.75
103	大久野島海岸2	386			中部	T			0.125	4.83	0.10							7.12
104	すなみ海浜公園	360	三原市	20.34	中部	0		0	0.00	0.00	0.00	6.35	0.47	0.00	0.00	6.35	0.47	
105	西野川河口部	280			中部	0			0	0.00	0.00							0.00
106	向田海岸	300			中部	T			0.125	3.75	0.08							5.54
107	長浜海岸(佐木島)	450			中部	1			0.25	11.25	0.23							16.61
108	柄鎌瀬戸自然海浜保全地区	280			中部	2			0.5	14.00	0.28							20.67
109	大野浦海水浴場	160			中部	0			0	0.00	0.00							0.00
110	須ノ上海岸	140			中部	T			0.125	1.75	0.04							2.58
111	高根自然海浜保全地区	100	尾道市	75.12	中部	0		0	0.00	0.00	0.00	89.76	6.62	20.44	0.38	110.20	7.00	
112	瀬戸田サンセットビーチ	750			中部	0			0	0.00	0.00							0.00
113	生口島南部海岸	90			中部	0			0	0.00	0.00							0.00
114	因島西部海岸	20			中部	5	0.3		4	8.00	0.16							11.81
115	しまなみビーチ	550			中部	0			0	0.00	0.00							0.00
116	因島海岸	150			東部	0			0	0.00	0.00							0.00
117	梶ノ鼻自然海浜保全地区	240			東部	6	1		8	192.00	3.84							283.41
118	尾道海岸	20			東部	1			0.25	0.50	0.01							0.74
119	向島北部海岸	135			東部	T			0.125	1.69	0.03							2.49
120	立花釣ヶ浜海岸	400			東部	T			0.125	5.00	0.10							7.38
121	立花余崎海岸	500			東部	T			0.125	6.25	0.13							9.23
122	干汐海水浴場	200			東部	2			0.5	10.00	0.20							14.76
123	大町海岸	160			東部	T			0.125	2.00	0.04							2.95
124	浦崎町内海老干潟	190			東部	T			0.125	2.38	0.05							3.51
125	百島自然海浜保全地区	530			東部	1	1.7		0.25	13.25	0.27							19.56
126	松永湾2	50	東部	T			0.125	0.63	0.01	0.92								
127	松永湾1	260	東部	T			0.125	3.25	0.07	4.80								
128	新川河口	300	東部	0			0	0.00	0.00	0.00								
129	横山海岸海水浴場	850	東部	T			0.125	10.63	0.21	15.68								
130	グイビ自然海浜保全地区	170	東部	T			0.125	2.13	0.04	3.14								
131	箱崎自然海浜保全地区	175	東部	2			0.5	8.75	0.18	12.92								
132	クレセントビーチ	550	東部	T			0.125	6.88	0.14	10.15								
133	阿伏兎岬	200	東部	0			0	0.00	0.00	0.00								
134	仙酔島	139	東部	T			0.125	1.74	0.03	2.56								
135	芦田川河口部	109	東部	2			0.5	5.45	0.11	8.04								
			福山市	36.94								10.39	0.77	0.00	0.00	10.39	0.77	

2) 海岸漂着物総量(区域別)

① 重量(夏季)

区域別の海岸漂着物(重量)は、表- 6.2-10 及び図- 6.2-5 に示すとおりである。

夏季における海岸漂着物総量(重量)は、約 50t となった。

表- 6.2-10 区域別海岸漂着物総量(重量)の推計結果(夏季)

時期	地域	重量 (t)							合計
		発泡スチロール製フロート	プラスチック類					その他	
			カキ養殖用パイプ	ペットボトル	プラスチックボトル(洗剤、漂白剤等)	食品包装袋・レジ袋	その他のプラスチック類		
夏季	西部	18.52 (51.8)	11.26 (31.5)	2.25 (6.3)	0.30 (0.8)	0.24 (0.7)	0.92 (2.6)	2.28 (6.4)	35.77
	中部	1.34 (12.2)	4.34 (39.5)	0.75 (6.8)	0.31 (2.8)	0.31 (2.8)	1.21 (11.0)	2.72 (24.8)	10.98
	東部	0.30 (8.4)	0.16 (4.5)	0.88 (24.6)	0.13 (3.6)	0.05 (1.4)	1.27 (35.6)	0.79 (22.1)	3.57
	合計	20.16 (40.1)	15.76 (31.3)	3.88 (7.7)	0.74 (1.5)	0.60 (1.2)	3.40 (6.8)	5.79 (11.5)	50.32

備考：表中の () は区域ごとの割合 (%)

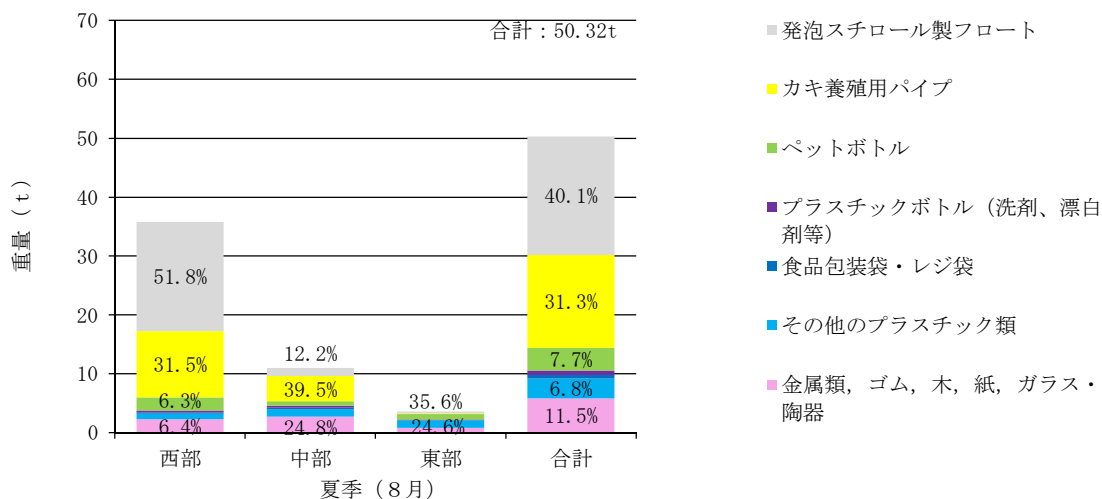


図- 6.2-5 区域別海岸漂着物総量(重量)の推計結果(夏季)

② 体積(夏季)

区域別の海岸漂着物(体積)は、表- 6.2-11 及び図- 6.2-6 に示すとおりである。
夏季における海岸漂着物総量(重量)は、約 1,383m³ となった。

表- 6.2-11 区域別海岸漂着物総量(体積)の推計結果(夏季)

時期	地域	体積 (m ³)							合計
		発泡スチロール製フロート	プラスチック類					その他	
			カキ養殖用パイプ	ペットボトル	プラスチックボトル(洗剤、漂白剤等)	食品包装袋・レジ袋	その他のプラスチック類		
夏季	西部	994.25 (87.7)	48.77 (4.3)	49.69 (4.4)	3.81 (0.3)	4.97 (0.4)	8.32 (0.7)	24.14 (2.1)	1,133.95
	中部	65.48 (33.7)	42.93 (22.1)	27.53 (14.2)	5.04 (2.6)	2.22 (1.1)	17.91 (9.2)	33.12 (17.1)	194.23
	東部	8.18 (15.0)	0.53 (1.0)	19.53 (35.9)	0.10 (0.2)	0.50 (0.9)	11.08 (20.3)	14.55 (26.7)	54.47
	合計	1,067.90 (77.2)	92.23 (6.7)	96.76 (7.0)	8.96 (0.6)	7.69 (0.6)	37.31 (2.7)	71.80 (5.2)	1,382.65

備考：表中の () は区域ごとの割合 (%)

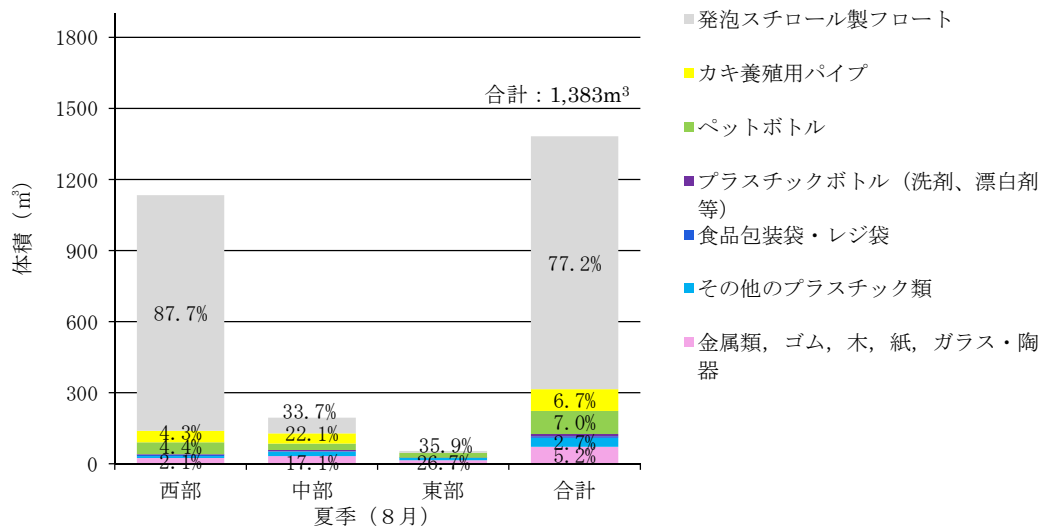


図- 6.2-6 区域別海岸漂着物総量(体積)の推計結果(夏季)

6.2.4 秋季推計結果

1) 区域別、海岸別漂着物総量の推計

区域別の海岸漂着物総量の推計結果は、表-6.2-12 に示すとおりである。また、各地点別の海岸漂着物総量の推計結果は、表-6.2-13 に示すとおりである。

区域別で見ると重量、体積共に西部が最も大きく、次いで中部、東部となっていた。西部は重量、体積ともに発泡スチロール製フロートが大部分を占めていたが、中部、東部は発泡スチロール製フロート以外のものが大部分を占めていた。

広島県内の海岸における海岸漂着物総量の推計結果は、以下のとおりである。

体積：約 1,088m³ (西部：約 852m³、中部：約 177m³、東部：約 60m³)

重量：約 39t (西部：約 25.3t、中部：約 10.2t、東部：約 3.9t)

* 県内の海岸線延長 (約 1,124km) のうち、人工海岸を除いた海岸線延長 (427km) を対象

表-6.2-12 市町町別海岸漂着物総量の推計結果(秋季)

季節	市町	海岸線延長 (人工海岸を除く) (km)	フロート以外の海岸漂着物		発泡スチロール製フロート		全体	
			海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)	海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)	海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)
秋季	西部	155	121.46	11.80	730.10	13.47	851.56	25.26
	中部	204	120.04	9.11	56.52	1.04	176.56	10.16
	東部	67	49.78	3.67	9.85	0.18	59.64	3.86
	合計	427	291.3	24.6	796.5	14.7	1,087.8	39.3

表- 6.2-13 (1) 各海岸別漂着物総量の推計結果(秋季)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
番号	調査地点名	海岸線距離 (m)	市町	海岸線延長 (人工海岸除く) (km)	区域	評価ランク (フロート含まず)	フロート個数 (個)	10m当たりの漂着物体積 (200袋/10m) (袋)	漂着物体積 (200袋) (袋)	漂着物体積 (m³)	漂着物重量 (kg)	市町別漂着物体積 (m³)	市町別漂着物重量 (t)	市町別フロート体積 (m³)	市町別フロート重量 (t)	市町別体積 (m³)	市町別重量 (t)
												$\Sigma ⑪ \times ⑤ / 1000 / \Sigma ③$	$\Sigma ⑫ \times ⑤ / \Sigma ③$	$\Sigma ⑮ \times ⑤ / \Sigma ③ \times 366$	$\Sigma ⑯ \times ⑤ / \Sigma ③ \times 6.75$	⑬+⑰	⑱+⑰
1	飛石港	46	大竹市	5.81	西部	0		0	0.00	0.00	0.00	13.02	1.32	426.91	7.87	439.93	9.19
2	玖波漁港	50			西部	T		0.125	0.63	0.01	1.27						
3	玖波港・唐船浜港周辺	43			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
4	長浦海岸	329			西部	4	128	2	65.80	1.32	133.43						
5	阿多田島沿岸	88			西部	T		0.125	1.10	0.02	2.23						
6	猪子島	84			西部	2	0.5	0.5	4.20	0.08	8.52						
7	大野鳴川海岸	883	廿日市市	26.22	西部	1	0.25	22.08	0.44	44.76	19.67	1.99	131.10	2.42	150.78	4.41	
8	大野瀬戸	60			西部	0		0	0.00	0.00							0.00
9	上の浜漁港	42			西部	0		0	0.00	0.00							0.00
10	阿品海岸	80			西部	0		0	0.00	0.00							0.00
11	地御前海岸周辺	40			西部	T		0.125	0.50	0.01							1.01
12	扇園海岸	500			西部	0		0	0.00	0.00							0.00
13	江之浦	45			西部	0		0	0.00	0.00							0.00
14	網之浦	60			西部	0		0	0.00	0.00							0.00
15	西松原	190			西部	0		0	0.00	0.00							0.00
16	鳥居周辺	70			西部	0		0	0.00	0.00							0.00
17	有之浦	140			西部	0		0	0.00	0.00							0.00
18	長浜	100			西部	1	0.25	2.50	0.05	5.07							
19	小なきり海岸	83			西部	4		2	16.60	0.33							33.66
20	杉之浦	148			西部	1		0.25	3.70	0.07							7.50
21	包ヶ浦	550			西部	T	0.3	0.125	6.88	0.14							13.94
22	包ヶ浦東	160			西部	2	2	0.5	8.00	0.16							16.22
23	入浜海岸	370			西部	T	1	0.125	4.63	0.09							9.38
24	腰細浦	375			西部	T		0.125	4.69	0.09							9.51
25	焼山浦	260			西部	T	4.5	0.125	3.25	0.07							6.59
26	樫ノ木浦	280			西部	2	9.9	0.5	14.00	0.28							28.39
27	藤ヶ浦	150	西部	1	2.6	0.25	3.75	0.08	7.60								
28	青海苔浦	200	西部	1	4.2	0.25	5.00	0.10	10.14								
29	養父崎浦	170	西部	T	1.3	0.125	2.13	0.04	4.31								
30	山白浜浦	140	西部	2	1	0.5	7.00	0.14	14.19								
31	革鞆崎	70	西部	4	4	2	14.00	0.28	28.39								
32	桃の木浦	100	西部	1	3	0.25	2.50	0.05	5.07								
33	長浦	300	西部	3	3.5	1	30.00	0.60	60.83								
34	須屋浦	360	西部	4	9.5	2	72.00	1.44	146.00								
35	御床浦	100	西部	1		0.25	2.50	0.05	5.07								
36	大川浦	110	西部	T	0.8	0.125	1.38	0.03	2.79								
37	大江浦	115	西部	3	40	1	11.50	0.23	23.32								
38	室浜	160	西部	T		0.125	2.00	0.04	4.06								
39	八幡川河口部	300	西部	T		0.125	3.75	0.08	7.60								
40	観音親水緑地	150	西部	T		0.125	1.88	0.04	3.80								
41	字品海岸	150	西部	T		0.125	1.88	0.04	3.80								
42	瀬野川河口部	20	西部	T		0.125	0.25	0.01	0.51								
43	小中学校前の海浜	150	西部	T		0.125	1.88	0.04	3.80								
44	坂なぎさ公園	650	西部	1		0.25	16.25	0.33	32.95								
45	鯛尾六字岩海岸	118	西部	0		0	0.00	0.00	0.00								
46	横浜海岸	60	西部	T		0.125	0.75	0.02	1.52								
47	ベイサイドビーチ坂	1140	西部	T	0.8	0.125	14.25	0.29	28.90								
48	小屋浦海岸	60	西部	0		0	0.00	0.00	0.00								

表- 6.2-13 (2) 各海岸別漂着物総量の推計結果(秋季)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
番号	調査地点名	海岸線距離 (m)	市町	海岸線延長 (人工海岸除く) (km)	区域	評価 ランク (フ ロート 含ま ず)	フ ロ ー ト 個 数 (個)	10m当たりの 漂着物体積 (200袋/10m) (袋)	漂着物体積 (200袋) (袋)	漂着物体積 (m ³) (m ³)	漂着物重量 (kg) (kg)	市町別漂着物 体積 (m ³) $\Sigma ⑪ \times ⑤ \times$ 1000 / $\Sigma ③$	市町別漂着物 重量 (t) $\Sigma ⑫ \times ⑤$ / $\Sigma ③$	市町別 フ ロ ー ト 体 積 (m ³) $\Sigma ⑧ \times ⑤ /$ $\Sigma ③ \times 366$	市町別 フ ロ ー ト 重 量 (t) $\Sigma ⑧ \times ⑤$ / $\Sigma ③ \times 6.75$	市町別 体積 (m ³) $⑰ + ⑱$	市町別 重量 (t) $⑱ + ⑲$
49	大奈佐美島	140	江田島市	44.02	西部	5	8.7	4	56.00	1.12	113.56	56.72	5.75	144.52	2.67	201.24	8.42
50	切串海岸	210			西部	4		2	42.00	0.84	85.17						
51	幸ノ浦海岸	200			西部	T	1	0.125	2.50	0.05	5.07						
52	矢の浦海岸(江田島湾)	70			西部	3	3.2	1	7.00	0.14	14.19						
53	内海海岸(江田島湾)	80			西部	1	2.2	0.25	2.00	0.04	4.06						
54	長瀬海岸(江田島湾)	345			西部	1	1.2	0.25	8.63	0.17	17.49						
55	中田港(江田島湾)	25			西部	4	2.2	2	5.00	0.10	10.14						
56	三高港	100			西部	1		0.25	2.50	0.05	5.07						
57	がね海岸	135			西部	1		0.25	3.38	0.07	6.84						
58	美能漁港	48			西部	6	1.5	8	38.40	0.77	77.87						
59	入鹿海岸(サンビーチおきみ)	422			西部	T	4.1	0.125	5.28	0.11	10.70						
60	鹿川港	130			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
61	大附自然海浜保全地区	450			西部	T	2.3	0.125	5.63	0.11	11.41						
62	深江漁港	94			西部	T		0.125	1.18	0.02	2.38						
63	沖野島周辺	229			西部	2	0.8	0.5	11.45	0.23	23.22						
64	長浜海水浴場	354			西部	T		0.125	4.43	0.09	8.97						
65	天応港	70			西部	3	0.8	1	7.00	0.14	14.19						
66	呉市狩留賀海水浴場	320			西部	T		0.125	4.00	0.08	8.11						
67	吉浦湾	65			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
68	呉港	200			西部	T		0.125	2.50	0.05	5.07						
69	田原漁港周辺	100			西部	T		0.125	1.25	0.03	2.53						
70	早瀬海岸	62			西部	T		0.125	0.78	0.02	1.57						
71	早瀬大橋周辺	23			西部	T		0.125	0.29	0.01	0.58						
72	須之浦自然海浜保全地区	230			西部	1		0.25	5.75	0.12	11.66						
73	桂浜	310	西部	T		0.125	3.88	0.08	7.86								
74	倉橋町鹿島瀬戸港	420	西部	T		0.125	5.25	0.11	10.65								
75	鹿老渡	249	中部	2	0.8	0.5	12.45	0.25	18.38								
76	海越海岸	265	中部	2	1.5	0.5	13.25	0.27	19.56								
77	音戸大浦崎海岸	355	中部	1		0.25	8.88	0.18	13.10								
78	音戸漁港	100	中部	0		0	0.00	0.00	0.00								
79	広津一帯	15	中部	3		1	1.50	0.03	2.21								
80	長浜第一公園	37	中部	1	1.1	0.25	0.93	0.02	1.37								
81	仁方漁港	31	中部	0		0	0.00	0.00	0.00								
82	七浦海岸	156	中部	T		0.125	1.95	0.04	2.88								
83	中小島自然海浜保全地区	200	中部	T	1	0.125	2.50	0.05	3.69								
84	安浦漁港	30	中部	0		0	0.00	0.00	0.00								
85	梶ヶ浜海水浴場	207	中部	0		0	0.00	0.00	0.00								
86	恋ヶ浜海水浴場	295	中部	3	1.1	1	29.50	0.59	43.54								
87	県民の浜海水浴場	383	中部	0		0	0.00	0.00	0.00								
88	豊島	13	中部	T		0.125	0.16	0.00	0.24								
89	白瀉海岸	182	中部	T		0.125	2.28	0.05	3.36								
90	蒲野海岸	277	中部	1		0.25	6.93	0.14	10.22								
91	野坂海岸	507	中部	1	1	0.25	12.68	0.25	18.71								
92	安芸津港海岸(安芸津町風早)	26	東広島市	15.76	中部	0		0.00	0.00	0.00	3.94	0.29	0.00	0.00	3.94	0.29	
93	安芸津港海岸(安芸津町三津)	26			中部	1		0.25	0.65	0.01	0.96						

表- 6.2-13 (3) 各海岸別漂着物総量の推計結果(秋季)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱			
番号	調査地点名	海岸線距離 (m)	市町	海岸線延長 (人工海岸除く) (km)	区域	評価 ランク (フ ロート 含ま ず)	フ ロ ー ト 個 数 (個)	10m当りの 漂着物体積 (200袋/10m) (袋)	漂着物体積 (200袋) (袋)	漂着物体積 (m ³)	漂着物重量 (kg)	市町別漂着物 体積 (m ³)	市町別漂着物 重量 (t)	市町別 フ ロ ー ト 体 積 (m ³)	市町別 フ ロ ー ト 重 量 (t)	市町別 体 積 (m ³)	市町別 重 量 (t)			
												$\Sigma ⑪ \times ⑤ \times 1000 / \Sigma ⑬$	$\Sigma ⑫ \times ⑤ / \Sigma ⑬$	$\Sigma ⑮ \times ⑤ / \Sigma ⑬ \times 366$	$\Sigma ⑮ \times ⑤ / \Sigma ⑬ \times 6.75$	$⑰ + ⑱$	$⑱ + ⑲$			
94	大串海水浴場	781	大崎上島町	26.99	中部	1	2.6	0.25	19.53	0.39	28.82	11.87	0.88	5.03	0.09	16.90	0.97			
95	野賀海岸	138						中部	T	0.125	1.73							0.03	2.55	
96	大崎上島町東野	110						中部	T	0.125	1.38							0.03	2.03	
97	ハチの干潟	600	竹原市	19.21	中部	0	0	0.125	7.50	0.15	11.07	6.29	0.46	0.00	0.00	6.29	0.46			
98	的場海水浴場	171						中部	T	0.125	2.14							0.04	3.16	
99	的場海水浴場	145						中部	0	0	0.00							0.00	0.00	
100	竹原市海岸(長浜海岸)	311						中部	0	0	0.00							0.00	0.00	
101	大久野島海水浴場	135						中部	0	0	0.00							0.00	0.00	
102	大久野島海岸1	227						中部	3	1	22.70							0.45	33.51	
103	大久野島海岸2	386						中部	0	0	0.00							0.00	0.00	
104	すなみ海浜公園	360	三原市	20.34	中部	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00	7.18	0.53	2.27	0.04	9.44	0.57			
105	西野川河口部	280						中部	0	0	0.00							0.00	0.00	
106	向田海岸	300						中部	1	0.25	7.50							0.15	11.07	
107	長浜海岸(佐木島)	450						中部	1	0.25	11.25							0.23	16.61	
108	柄鎌瀬戸自然海浜保全地区	280						中部	2	0.6	0.5							14.00	0.28	20.67
109	大野浦海水浴場	160						中部	T	0.125	2.00							0.04	2.95	
110	須ノ上海岸	140						中部	0	0	0.00							0.00	0.00	
111	高根自然海浜保全地区	100	尾道市	75.12	中部	2	0.3	0.5	5.00	0.10	7.38	89.22	6.58	14.99	0.28	104.21	6.86			
112	瀬戸田サンセットビーチ	750						中部	0	0	0.00							0.00	0.00	
113	生口島南部海岸	90						中部	0	0	0.00							0.00	0.00	
114	因島西部海岸	20						中部	5	4	8.00							0.16	11.81	
115	しまなみビーチ	550						中部	T	0.125	6.88							0.14	10.15	
116	因島海岸	150						東部	0	0	0.00							0.00	0.00	
117	梶ノ鼻自然海浜保全地区	240						東部	6	0.3	8							192.00	3.84	283.41
118	尾道海岸	20						東部	0	0	0.00							0.00	0.00	
119	向島北部海岸	135						東部	1	0.25	3.38							0.07	4.98	
120	立花釣ヶ浜海岸	400						東部	0	0	0.00							0.00	0.00	
121	立花余崎海岸	500						東部	T	0.125	6.25							0.13	9.23	
122	干汐海水浴場	200						東部	T	0.125	2.50							0.05	3.69	
123	大町海岸	160						東部	0	0	0.00							0.00	0.00	
124	浦崎町内海老干潟	190						東部	T	0.125	2.38							0.05	3.51	
125	百島自然海浜保全地区	530						東部	1	1.6	0.25							13.25	0.27	19.56
126	松永湾2	50	東部	1	0.25	1.25	0.03	1.85												
127	松永湾1	260	東部	1	0.25	6.50	0.13	9.59												
128	新川河口	300	東部	1	0.25	7.50	0.15	11.07												
129	横山海岸海水浴場	850	東部	1	0.25	21.25	0.43	31.37												
130	グイビ自然海浜保全地区	170	東部	0	0	0.00	0.00	0.00												
131	箱崎自然海浜保全地区	175	東部	2	0.5	8.75	0.18	12.92												
132	クレセントビーチ	550	東部	T	0.8	0.125	6.88	0.14	10.15											
133	阿伏鬼岬	200	東部	0	0	0.00	0.00	0.00												
134	仙酔島	139	東部	0	0	0.00	0.00	0.00												
135	芦田川河口部	109	東部	T	0.125	1.36	0.03	2.01												

2) 海岸漂着物総量(区域別)

① 重量(秋季)

区域別の海岸漂着物(重量)は、表- 6.2-14 及び図- 6.2-7 に示すとおりである。

夏季における海岸漂着物総量(重量)は、約 39t となった。

表- 6.2-14 区域別海岸漂着物総量(重量)の推計結果(秋季)

時期	地域	重量 (t)							合計
		発泡スチロール製フロート	プラスチック類					その他	
			カキ養殖用パイプ	ペットボトル	プラスチックボトル(洗剤、漂白剤等)	食品包装袋・レジ袋	その他のプラスチック類		
秋季	西部	14.02 (55.5)	6.04 (23.9)	1.18 (4.7)	0.10 (0.4)	0.12 (0.5)	0.84 (3.3)	2.96 (11.7)	25.25
	中部	1.22 (11.9)	2.60 (25.5)	3.10 (30.4)	0.26 (2.5)	0.35 (3.4)	1.27 (12.4)	1.40 (13.7)	10.21
	東部	0.18 (4.7)	0.01 (0.3)	1.66 (43.0)	0.24 (6.2)	0.01 (0.3)	0.38 (9.8)	1.37 (35.5)	3.86
	合計	15.42 (39.2)	8.65 (22.0)	5.94 (15.1)	0.60 (1.5)	0.48 (1.2)	2.49 (6.3)	5.73 (14.6)	39.32

備考：表中の () は区域ごとの割合 (%)

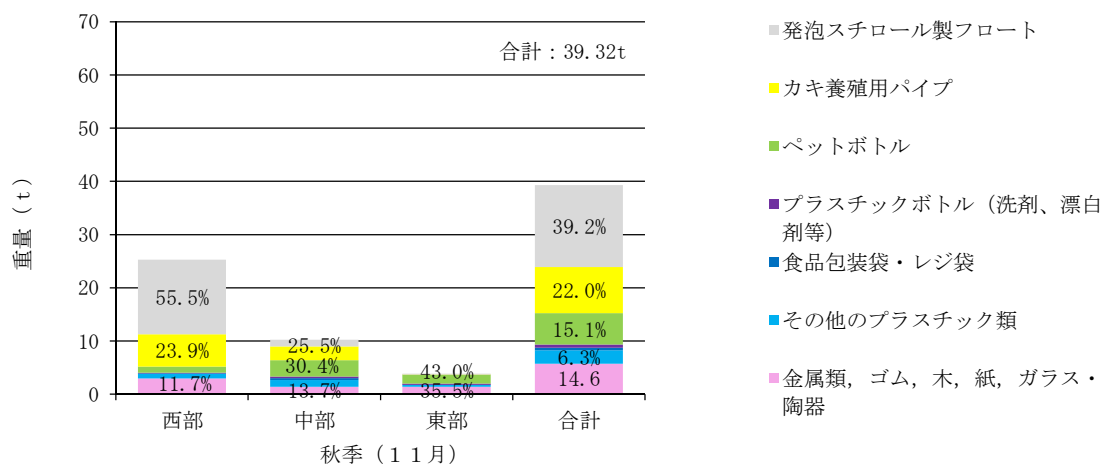


図- 6.2-7 区域別海岸漂着物総量(重量)の推計結果(秋季)

② 体積(秋季)

区域別の海岸漂着物(体積)は、表- 6.2-15 及び図- 6.2-8 に示すとおりである。
夏季における海岸漂着物総量(体積)は、約 1,088m³ となった。

表- 6.2-15 区域別海岸漂着物総量(体積)の推計結果(秋季)

時期	地域	体積 (m ³)							合計
		発泡スチロール製フロート	プラスチック類					その他 金属類, ゴム, 木, 紙, ガラス・陶器	
			カキ養殖用パイプ	ペットボトル	プラスチックボトル (洗剤、漂白剤等)	食品包装袋・レジ袋	その他のプラスチック類		
秋季	西部	748.37 (87.9)	40.61 (4.8)	32.73 (3.8)	1.06 (0.1)	1.72 (0.2)	7.26 (0.9)	19.80 (2.3)	851.56
	中部	56.52 (32.0)	5.89 (3.3)	38.40 (21.7)	5.87 (3.3)	1.01 (0.6)	68.45 (38.8)	0.43 (0.2)	176.56
	東部	9.85 (16.5)	0.05 (0.1)	24.43 (41.0)	3.88 (6.5)	0.20 (0.3)	15.82 (26.5)	5.41 (9.1)	59.64
	合計	814.74 (74.9)	46.54 (4.3)	95.56 (8.8)	10.82 (1.0)	2.93 (0.3)	91.53 (8.4)	25.65 (2.4)	1,087.76

備考：表中の () は区域ごとの割合 (%)

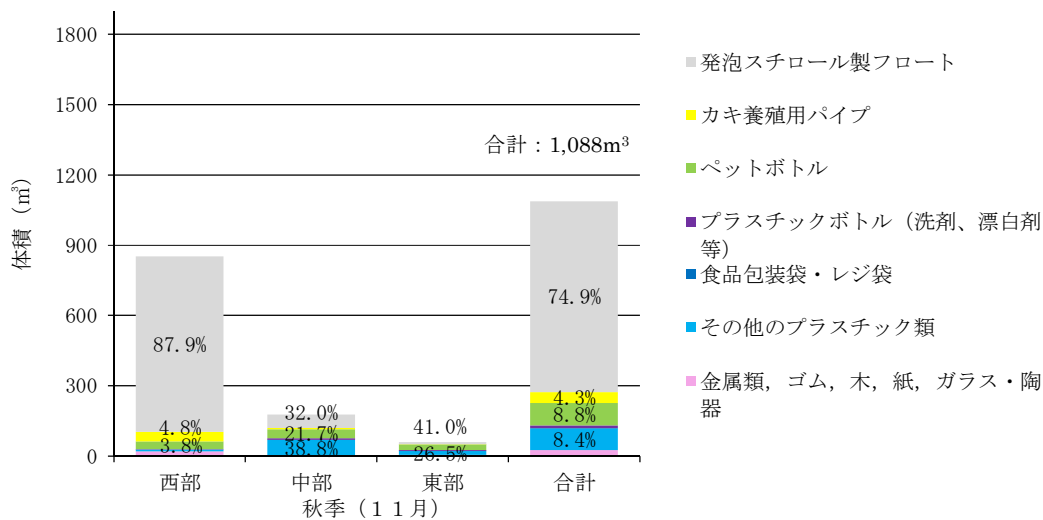


図- 6.2-8 区域別海岸漂着物総量(体積)の推計結果(秋季)

6.2.5 冬季調査

1) 区域別、海岸別漂着物総量の推計

区域別の海岸漂着物総量の推計結果は、表-6.2-16 に示すとおりである。また、各地点別の海岸漂着物総量の推計結果は、表-6.2-17 に示すとおりである。

区域別で見ると重量、体積共に西部が最も大きく、次いで中部、東部となっていた。西部は重量、体積ともに発泡スチロール製フロートが大部分を占めていたが、中部、東部は発泡スチロール製フロート以外のものが大部分を占めていた。

広島県内の海岸における海岸漂着物総量の推計結果は、以下のとおりである。

体積：約 1,710m³ (西部：約 1,410m³、中部：約 198m³、東部：約 102m³)

重量：約 54t (西部：約 35.7t、中部：約 12.1t、東部：約 6.2t)

* 県内の海岸線延長 (約 1,124km) のうち、人工海岸を除いた海岸線延長 (427km) を対象

表-6.2-16 市町別海岸漂着物総量の推計結果(冬季)

季節	市町	海岸線延長 (人工海岸を除く) (km)	フロート以外の海岸漂着物		発泡スチロール製フロート		全体	
			海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)	海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)	海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)
冬季	西部	155	124.34	12.20	1,285.65	23.71	1,410.00	35.74
	中部	204	151.26	11.27	46.45	0.86	197.72	12.13
	東部	67	78.27	5.78	24.16	0.45	102.42	6.22
	合計	427	353.9	29.3	1,356.3	25.0	1,710.1	54.1

表- 6.2-17 (1) 各海岸別漂着物総量の推計結果(冬季)

① 番号	② 調査地点名	③ 海岸線 距離 (m)	④ 市町	⑤ 海岸線 延長 (人工海 岸除く) (km)	⑥ 区域	⑦ 評価 ランク (フ ロート 含ま ず)	⑧ フロート 個数 (個)	⑨ 10m当り の漂着物 体積 (200袋/10m) (袋)	⑩ 漂着物体積 (200袋) (袋) ③×⑨/10	⑪ 漂着物体積 (m ³) ⑩×200/1000	⑫ 漂着物重量 (kg) ⑩×相関係数	⑬ 市町別漂着物 体積 (m ³) $\frac{\Sigma ⑩ \times ⑤ \times 1000}{\Sigma ③}$	⑭ 市町別漂着物 重量 (t) $\frac{\Sigma ⑫ \times ⑤}{\Sigma ③}$	⑮ 市町別 フロート 体積 (m ³) $\frac{\Sigma ⑧ \times ⑤}{\Sigma ③ \times 366}$	⑯ 市町別 フロート 重量 (t) $\frac{\Sigma ⑧ \times ⑤}{\Sigma ③ \times 6.75}$	⑰ 市町別 体積 (m ³) ⑬+⑮	⑱ 市町別 重量 (t) ⑭+⑯	
1	飛石港	46	大竹市	5.81	西部	0		0	0.00	0.00	0.00	12.34	1.25	853.82	15.75	866.16	17.00	
2	玖波漁港	50				0		0	0.00	0.00	0.00							
3	玖波港・唐船浜港周辺	43				0		0	0.00	0.00	0.00							
4	長浦海岸	329				4	257	2	65.80	1.32	133.43							
5	阿多田島沿岸	88				T			0.125	1.10	0.02							2.23
6	猪子島	84				T			0.125	1.05	0.02							2.13
7	大野鳴川海岸	883	廿日市市	26.22	西部	1		0.25	22.08	0.44	44.76	19.62	1.99	204.59	3.77	224.21	5.76	
8	大野瀬戸	60				0		0	0.00	0.00	0.00							
9	上の浜漁港	42				0		0	0.00	0.00	0.00							
10	阿品海岸	80				0		0	0.00	0.00	0.00							
11	地御前海岸周辺	40				1		0.25	1.00	0.02	2.03							
12	扇園海岸	500				0		0	0.00	0.00	0.00							
13	江之浦	45				0		0	0.00	0.00	0.00							
14	網之浦	60				0		0	0.00	0.00	0.00							
15	西松原	190				T	0.8	0.125	2.38	0.05	4.82							
16	島居周辺	70				0		0	0.00	0.00	0.00							
17	有之浦	140				0		0	0.00	0.00	0.00							
18	長浜	100				1	0.6	0.25	2.50	0.05	5.07							
19	小なきり海岸	83				5	0.8	4	33.20	0.66	67.32							
20	杉之浦	148				1		0.25	3.70	0.07	7.50							
21	包ヶ浦	550				1		0.25	13.75	0.28	27.88							
22	包ヶ浦東	160				2		0.5	8.00	0.16	16.22							
23	入浜海岸	370				T		0.125	4.63	0.09	9.38							
24	腰細浦	375				T		0.125	4.69	0.09	9.51							
25	焼山浦	260				T	35	0.125	3.25	0.07	6.59							
26	樫ノ木浦	280				T	7	0.125	3.50	0.07	7.10							
27	藤ヶ浦	150				2	5.2	0.5	7.50	0.15	15.21							
28	青海苔浦	200				2	2.5	0.5	10.00	0.20	20.28							
29	養父崎浦	170				1	3.8	0.25	4.25	0.09	8.62							
30	山白浜浦	140				2	11.8	0.5	7.00	0.14	14.19							
31	革籠崎	70				4		2	14.00	0.28	28.39							
32	桃の木浦	100				2	5.7	0.5	5.00	0.10	10.14							
33	長浦	300				3	2.8	1	30.00	0.60	60.83							
34	須屋浦	360				3	12.4	1	36.00	0.72	73.00							
35	御床浦	100				1		0.25	2.50	0.05	5.07							
36	大川浦	110				2	9.3	0.5	5.50	0.11	11.15							
37	大江浦	115				3	35.5	1	11.50	0.23	23.32							
38	室浜	160				1	3.5	0.25	4.00	0.08	8.11							
39	八幡川河口部	300	広島市	22.45	西部	T		0.125	3.75	0.08	7.60	4.52	0.46	0.00	0.00	4.52	0.46	
40	観音親水緑地	150				0		0	0.00	0.00	0.00							
41	字品海岸	150				T		0.125	1.88	0.04	3.80							
42	瀬野川河口部	20				T		0.125	0.25	0.01	0.51							
43	小中学校前の海浜	150				T		0.125	1.88	0.04	3.80							
44	坂なぎさ公園	650	坂町	5.22	西部	1		0.25	16.25	0.33	32.95	1.65	0.17	0.47	0.01	2.12	0.01	
45	鯛尾六字岩海岸	118				T		0.125	1.48	0.03	2.99							
46	横浜海岸	60				0		0	0.00	0.00	0.00							
47	ベイサイドビーチ坂	1140				T	0.5	0.125	14.25	0.29	28.90							
48	小屋浦海岸	60				0		0	0.00	0.00	0.00							

表- 6.2-17 (2) 各海岸別漂着物総量の推計結果(冬季)

① 番号	② 調査地点名	③ 海岸線 距離 (m)	④ 市町	⑤ 海岸線 延長 (人工海 岸除く) (km)	⑥ 区域	⑦ 評価 ランク (フ ロー ト 含 ま ず)	⑧ フ ロ ー ト 個 数 (個)	⑨ 10m当りの 漂着物体積 (20ℓ袋) (袋)	⑩ 漂着物体積 (20ℓ袋) (袋)	⑪ 漂着物体積 (m ³) (袋) ⑩×20ℓ/1000	⑫ 漂着物重量 (kg) ⑩×相関係数	⑬ 市町別漂着物 体積 (m ³) Σ⑪×⑤× 1000/Σ③	⑭ 市町別漂着物 重量 (t) Σ⑫×⑤/ Σ③	⑮ 市町別 フ ロ ー ト 体 積 (m ³) Σ⑧×⑤/ Σ③×366	⑯ 市町別 フ ロ ー ト 重 量 (t) Σ⑧×⑤/ Σ③×6.75	⑰ 市町別 体積 (m ³) ⑬+⑮	⑱ 市町別 重量 (t) ⑫+⑭
49	大奈佐美島	140	江田島市	44.02	西部	6	21	8	112.00	2.24	227.11	68.81	6.98	209.87	3.87	278.68	10.85
50	切串海岸	210			西部	3	1.2	1	21.00	0.42	42.58						
51	幸ノ浦海岸	200			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
52	矢の浦海岸(江田島湾)	70			西部	1		0.25	1.75	0.04	3.55						
53	内海海岸(江田島湾)	80			西部	5	7.1	4	32.00	0.64	64.89						
54	長瀬海岸(江田島湾)	345			西部	1	2.2	0.25	8.63	0.17	17.49						
55	中田湾(江田島湾)	25			西部	2	0.1	0.5	1.25	0.03	2.53						
56	三高港	100			西部	1	4	0.25	2.50	0.05	5.07						
57	がね海岸	135			西部	2	0.7	0.5	6.75	0.14	13.69						
58	美能漁港	48			西部	5		4	19.20	0.38	38.93						
59	入鹿海岸(サンビーチおきみ)	422			西部	1		0.25	10.55	0.21	21.39						
60	鹿川港	130			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
61	大附自然海浜保全地区	450			西部	T	0.9	0.125	5.63	0.11	11.41						
62	深江漁港	94			西部	T	2.3	0.125	1.18	0.02	2.38						
63	沖野島周辺	229			西部	1		0.25	5.73	0.11	11.61						
64	長浜海水浴場	354			西部	1		0.25	8.85	0.18	17.95						
65	天応港	70			西部	2	1.5	0.5	3.50	0.07	7.10						
66	呉市狩留賀海水浴場	320			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
67	吉浦湾	65			西部	T		0.125	0.81	0.02	1.65						
68	呉港	200			西部	T		0.125	2.50	0.05	5.07						
69	田原漁港周辺	100			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
70	早瀬海岸	62			西部	T		0.125	0.78	0.02	1.57						
71	早瀬大橋周辺	23			西部	0		0	0.00	0.00	0.00						
72	須之浦自然海浜保全地区	230			西部	1		0.25	5.75	0.12	11.66						
73	桂浜	310	西部	0		0	0.00	0.00	0.00								
74	倉橋町鹿島瀬戸港	420	西部	0		0	0.00	0.00	0.00								
75	鹿老渡	249	中部	1	1.1	0.25	6.23	0.12	9.19								
76	海越海岸	265	中部	1		0.25	6.63	0.13	9.78								
77	音戸大浦崎海岸	355	中部	1	0.8	0.25	8.88	0.18	13.10								
78	音戸漁港	100	中部	0		0	0.00	0.00	0.00								
79	広湾一帯	15	中部	4		2	3.00	0.06	4.43								
80	長浜第一公園	37	中部	0		0	0.00	0.00	0.00								
81	仁方漁港	31	中部	0		0	0.00	0.00	0.00								
82	七浦海岸	156	中部	0		0	0.00	0.00	0.00								
83	中小島自然海浜保全地区	200	中部	T		0.125	2.50	0.05	3.69								
84	安浦漁港	30	中部	T		0.125	0.38	0.01	0.55								
85	梶ヶ浜海水浴場	207	中部	0		0	0.00	0.00	0.00								
86	恋ヶ浜海水浴場	295	中部	3	0.3	1	29.50	0.59	43.54								
87	県民の浜海水浴場	383	中部	0		0	0.00	0.00	0.00								
88	豊島	13	中部	T		0.125	0.16	0.00	0.24								
89	白濁海岸	182	中部	0		0	0.00	0.00	0.00								
90	蒲野海岸	277	中部	T		0.125	3.46	0.07	5.11								
91	野坂海岸	507	中部	1	0.9	0.25	12.68	0.25	18.71								
92	安芸津港海岸(安芸津町風早)	26	東広島市	15.76	中部	0	0	0.00	0.00	0.00	3.94	0.29	0.00	0.00	3.94	0.29	
93	安芸津港海岸(安芸津町三津)	26			中部	1	0.25	0.65	0.01	0.96							

表- 6.2-17 (3) 各海岸別漂着物総量の推計結果(冬季)

① 番号	② 調査地点名	③ 海岸線 距離 (m)	④ 市町	⑤ 海岸線 延長 (人工海 岸除く) (km)	⑥ 区域	⑦ 評価 ランク (フ ロート 含ま ず)	⑧ フロ ート 個 数 (個)	⑨ 10m当 たりの 漂着物 体積 (200袋/10m) (袋)	⑩ 漂着物 体積 (200袋) (袋)	⑪ 漂着物 体積 (m ³) ⑩×200/1000	⑫ 漂着物 重量 (kg) ⑩×相 関係 数	⑬ 市町別 漂着物 体積 (m ³) $\Sigma ⑩ \times ⑤ \times$ $1000 / \Sigma ③$	⑭ 市町別 漂着物 重量 (t) $\Sigma ⑫ \times ⑤$ $/ \Sigma ③$	⑮ 市町別 フロ ート 体積 (m ³) $\Sigma ⑧ \times ⑤ /$ $\Sigma ③ \times 366$	⑯ 市町別 フロ ート 重 量 (t) $\Sigma ⑧ \times ⑤$ $/ \Sigma ③ \times 6.75$	⑰ 市町別 体積 (m ³) ⑬+⑮	⑱ 市町別 重量 (t) ⑭+⑯	
94	大串海水浴場	781	大崎上島町	26.99	中部	T	0.6	0.125	9.76	0.20	14.41	6.75	0.50	5.76	0.11	12.51	0.60	
95	野賀海岸	138			中部	T			0.125	1.73	0.03							2.55
96	大崎上島町東野	110			中部	T			0.125	1.38	0.03							2.03
97	ハチの干潟	600	竹原市	19.21	中部	T		0.125	7.50	0.15	11.07	7.05	0.52	0.00	0.00	7.05	0.52	
98	的場西海水浴場	171			中部	T			0.125	2.14	0.04							3.16
99	的場海水浴場	145			中部	0			0	0.00	0.00							0.00
100	竹原市海岸(長浜海岸)	311			中部	T			0.125	3.89	0.08							5.74
101	大久野島海水浴場	135			中部	0			0	0.00	0.00							0.00
102	大久野島海岸1	227			中部	3			1	22.70	0.45							33.51
103	大久野島海岸2	386			中部	0			0	0.00	0.00							0.00
104	すなみ海浜公園	360	三原市	20.34	中部	0		0	0.00	0.00	0.00	8.73	0.64	2.27	0.04	10.99	0.69	
105	西野川河口部	280			中部	0			0	0.00	0.00							0.00
106	向田海岸	300			中部	T			0.125	3.75	0.08							5.54
107	長浜海岸(佐木島)	450			中部	2			0.5	22.50	0.45							33.21
108	柄鎌瀬戸自然海浜保全地区	280			中部	2	0.6		0.5	14.00	0.28							20.67
109	大野浦海水浴場	160			中部	T			0.125	2.00	0.04							2.95
110	須ノ上海岸	140			中部	0			0	0.00	0.00							0.00
111	高根自然海浜保全地区	100	尾道市	75.12	中部	3	2.3	1	10.00	0.20	14.76	164.48	12.14	21.80	0.40	186.28	12.54	
112	瀬戸田サンセットビーチ	750			中部	0			0	0.00	0.00							0.00
113	生口島南部海岸	90			中部	0			0	0.00	0.00							0.00
114	因島西部海岸	20			中部	5			4	8.00	0.16							11.81
115	しまなみビーチ	550			中部	0			0	0.00	0.00							0.00
116	因島海岸	150			東部	T			0.125	1.88	0.04							2.77
117	梶ノ鼻自然海浜保全地区	240			東部	7			16	384.00	7.68							566.82
118	尾道海岸	20			東部	T	0.3		0.125	0.25	0.01							0.37
119	向島北部海岸	135			東部	2			0.5	6.75	0.14							9.96
120	立花釣ヶ浜海岸	400			東部	0			0	0.00	0.00							0.00
121	立花余崎海岸	500			東部	0			0	0.00	0.00							0.00
122	千汐海水浴場	200			東部	0			0	0.00	0.00							0.00
123	大町海岸	160			東部	T			0.125	2.00	0.04							2.95
124	浦崎町内海老干潟	190	東部	T			0.125	2.38	0.05	3.51								
125	百島自然海浜保全地区	530	東部	2	0.6		0.5	26.50	0.53	39.12								
126	松永湾2	50	福山市	36.94	東部	T		0.125	0.63	0.01	0.92	12.48	0.92	15.43	0.28	27.91	1.21	
127	松永湾1	260			東部	1			0.25	6.50	0.13							9.59
128	新川河口	300			東部	1			0.25	7.50	0.15							11.07
129	横山海岸海水浴場	850			東部	T			0.125	10.63	0.21							15.68
130	グイビ自然海浜保全地区	170			東部	T			0.125	2.13	0.04							3.14
131	箱崎自然海浜保全地区	175			東部	T			0.125	2.19	0.04							3.23
132	クレセントビーチ	550			東部	T	0.2		0.125	6.88	0.14							10.15
133	阿伏鬼岬	200			東部	0			0	0.00	0.00							0.00
134	仙酔島	139			東部	0			0	0.00	0.00							0.00
135	芦田川河口部	109			東部	3			3	10.90	0.22							16.09

2) 海岸漂着物総量(区域別)

① 重量(冬季)

区域別の海岸漂着物(重量)は、表- 6.2-18 及び図- 6.2-9 に示すとおりである。

夏季における海岸漂着物総量(重量)は、約 54t となった。

表- 6.2-18 区域別海岸別漂着物総量(重量)の推計結果(冬季)

時期	地域	重量 (t)							合計
		発泡スチロール製フロート	カキ養殖用パイプ	ペットボトル	プラスチック類			その他 金属類, ゴム, 木, 紙, ガラス・陶器	
					プラスチックボトル (洗剤、漂白剤等)	食品包装袋・レジ袋	その他のプラスチック類		
冬季	西部	24.61 (68.7)	6.81 (19.0)	1.66 (4.6)	0.18 (0.5)	0.08 (0.2)	0.51 (1.4)	1.99 (5.6)	35.81
	中部	1.09 (9.0)	5.80 (48.0)	3.71 (30.7)	0.06 (0.5)	0.13 (1.1)	0.25 (2.1)	1.05 (8.7)	12.09
	東部	0.45 (7.2)	0.04 (0.6)	2.50 (40.3)	0.67 (10.8)	0.00 (0.0)	0.43 (6.9)	2.11 (34.0)	6.21
	合計	26.15 (48.3)	12.65 (23.4)	7.87 (14.5)	0.91 (1.7)	0.21 (0.4)	1.19 (2.2)	5.15 (9.5)	54.11

備考：表中の () は区域ごとの割合 (%)

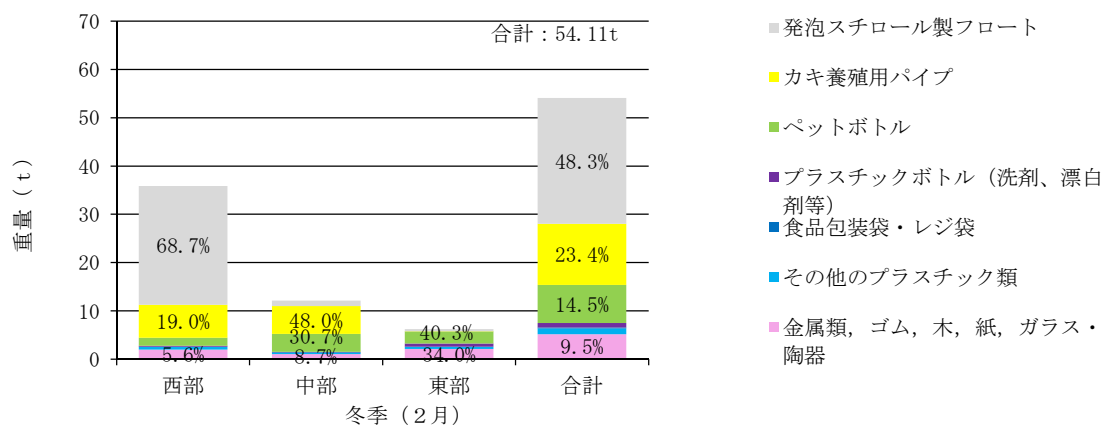


図- 6.2-9 区域別海岸別漂着物総量(重量)の推計結果(冬季)

② 体積(冬季)

区域別の海岸漂着物(重量)は、表- 6.2-19 及び図- 6.2-10 に示すとおりである。
 夏季における海岸漂着物総量(体積)は、約 1,710m³ となった。

表- 6.2-19 区域別海岸別漂着物総量(体積)の推計結果(冬季)

時期	地域	体積 (m ³)							合計
		発泡スチロール製フロート	プラスチック類					その他	
			カキ養殖用パイプ	ペットボトル	プラスチックボトル(洗剤、漂白剤等)	食品包装袋・レジ袋	その他のプラスチック類		
冬季	西部	1,304.56 (92.5)	40.60 (2.9)	38.43 (2.7)	2.02 (0.1)	0.53 (0.0)	11.66 (0.8)	12.20 (0.9)	1,410.00
	中部	46.46 (23.5)	19.98 (10.1)	98.19 (49.7)	2.56 (1.3)	2.32 (1.2)	7.96 (4.0)	20.25 (10.2)	197.72
	東部	24.15 (23.6)	0.32 (0.3)	32.58 (31.8)	4.26 (4.2)	0.04 (0.0)	29.70 (29.0)	11.37 (11.1)	102.42
	合計	1,375.17 (80.4)	60.90 (3.6)	169.20 (9.9)	8.84 (0.5)	2.88 (0.2)	49.32 (2.9)	43.83 (2.6)	1,710.13

備考：表中の () は区域ごとの割合 (%)

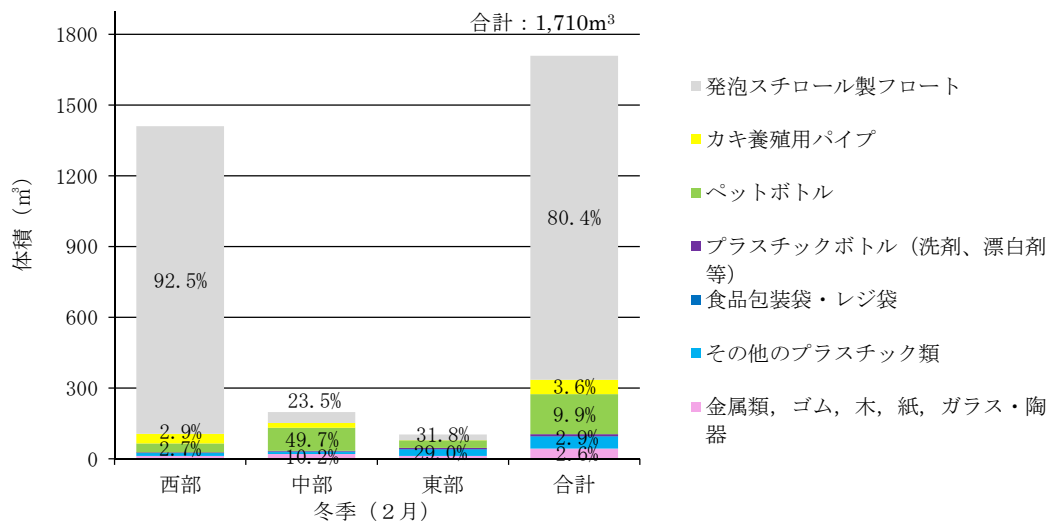


図- 6.2-10 区域別海岸別漂着物総量(体積)の推計結果(冬季)

7 漂着物の推移(経年変化)

7.1 県内全域海岸調査結果

調査結果は、表- 5.1-3 及び図-5.1.1 に示すとおりである。

7.2 海岸漂着物組成調査結果

調査結果は、表- 7.2-1 及び表- 7.2-2 に示すとおりである。

表- 7.2-1 海岸漂着物組成調査結果 (重量)

No.	地点名	区域	海岸線延長 (m)	海岸線10mあたりの海岸漂着物 重量 [t] (フロートを除いた値)							
				H30年度				R1年度			
				6月	9月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
1	長浦海岸	西部	329	56.9 (1.5)	63.1 (9.2)	62.4 (9.9)	59.3 (15.4)	56.5 (3.7)	41.1 (4.4)	33.9 (9.5)	54.3 (5.7)
2	長浦		300	33.9 (30.5)	27.9 (23.0)	37.8 (27.9)	4.4 (4.0)	3.8 (3.1)	3.3 (3.0)	6.7 (6.0)	5.5 (4.7)
3	大奈佐美島		140	40.9 (29.8)	54.4 (30.1)	53.6 (35.7)	43.2 (23.9)	34.8 (26.7)	33.8 (29.9)	18.4 (16.5)	17.0 (11.4)
4	長瀬海岸		345	3.5 (3.1)	4.0 (2.5)	1.7 (1.7)	1.1 (1.1)	1.1 (1.1)	0.7 (0.7)	3.3 (2.7)	2.1 (2.0)
5	切串海岸		210	39.3 (37.1)	29.6 (28.5)	44.9 (43.1)	16.4 (15.2)	11.3 (10.5)	8.2 (5.5)	12.7 (12.7)	9.1 (8.9)
6	長浜海水浴場		354	4.1 (4.1)	4.5 (4.5)	5.0 (5.0)	6.6 (6.6)	3.7 (3.7)	5.8 (1.5)	0.6 (0.6)	2.2 (2.2)
7	音戸大浦崎海岸	中部	355	2.2 (2.2)	1.6 (1.5)	0.4 (0.4)	0.5 (0.5)	0.7 (0.4)	1.9 (1.2)	0.9 (0.9)	1.6 (1.3)
8	大久野島海岸		227	1.4 (1.4)	1.7 (1.7)	1.5 (1.5)	2.3 (2.3)	1.1 (1.1)	1.5 (1.1)	1.6 (1.6)	1.0 (1.0)
9	梶ノ鼻自然海浜保全地区	東部	240	15.5 (15.5)	29.4 (29.4)	20.5 (20.5)	24.0 (24.0)	14.5 (14.2)	14.7 (14.4)	12.8 (12.7)	16.0 (16.0)
10	箱崎自然海浜保全地区		175	2.8 (2.8)	1.2 (1.2)	1.3 (1.3)	2.7 (2.7)	0.9 (0.9)	0.6 (0.6)	0.5 (0.5)	0.4 (0.4)

表- 7.2-2 海岸漂着物組成調査結果 (体積)

No.	地点名	区域	海岸線延長 (m)	海岸線10mあたりの海岸漂着物 体積 [m ³] (フロートを除いた値)							
				H30年度				R1年度			
				6月	9月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
1	長浦海岸	西部	329	3,046.0 (43.1)	3,030.6 (105.6)	3,023.1 (176.0)	2,581.7 (201.6)	2,908.1 (44.9)	2,044.8 (55.1)	1,397.0 (74.0)	2,750.7 (107.7)
2	長浦		300	383.0 (200.0)	592.2 (323.9)	972.7 (436.0)	48.4 (24.0)	76.1 (37.1)	25.4 (25.4)	51.0 (51.0)	41.0 (41.0)
3	大奈佐美島		140	952.4 (351.3)	1,790.1 (470.3)	1,435.8 (468.8)	1,510.9 (465.4)	839.5 (400.4)	569.7 (356.2)	243.2 (137.1)	391.8 (111.1)
4	長瀬海岸		345	38.3 (17.1)	101.2 (16.3)	8.4 (8.4)	5.8 (5.8)	5.1 (5.1)	75.8 (3.7)	42.6 (8.8)	34.3 (7.3)
5	切串海岸		210	349.0 (227.1)	239.1 (178.1)	450.8 (354.9)	148.4 (78.7)	144.3 (104.5)	137.1 (97.3)	126.5 (86.8)	108.5 (80.1)
6	長浜海水浴場		354	12.7 (12.7)	45.5 (45.5)	31.1 (31.1)	42.0 (42.0)	17.3 (17.3)	31.7 (17.7)	3.0 (3.0)	9.4 (9.4)
7	音戸大浦崎海岸	中部	355	12.8 (12.8)	21.7 (16.6)	1.6 (1.6)	2.6 (2.6)	21.5 (6.1)	30.2 (6.5)	3.4 (3.4)	13.5 (5.3)
8	大久野島海岸		227	9.1 (9.1)	17.6 (17.6)	31.6 (31.6)	40.2 (40.2)	10.0 (10.0)	25.3 (9.2)	38.5 (38.5)	24.3 (24.3)
9	梶ノ鼻自然海浜保全地区	東部	240	163.2 (163.2)	478.3 (478.3)	395.1 (395.1)	427.7 (427.7)	214.1 (198.8)	225.9 (210.7)	207.6 (192.3)	194.8 (194.8)
10	箱崎自然海浜保全地区		175	8.3 (8.3)	9.3 (9.3)	18.0 (18.0)	14.0 (14.0)	10.7 (10.7)	11.2 (11.2)	8.7 (8.7)	4.8 (4.8)

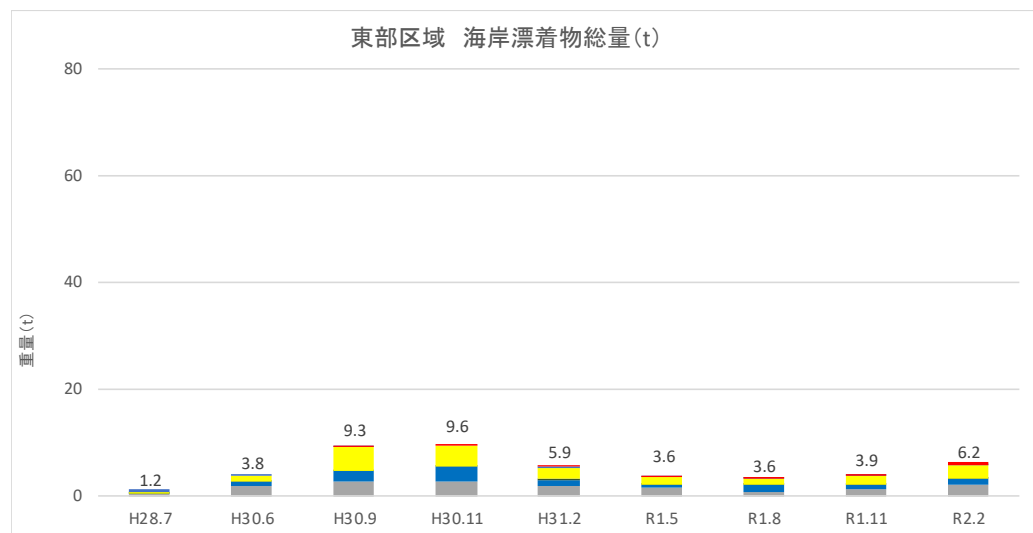
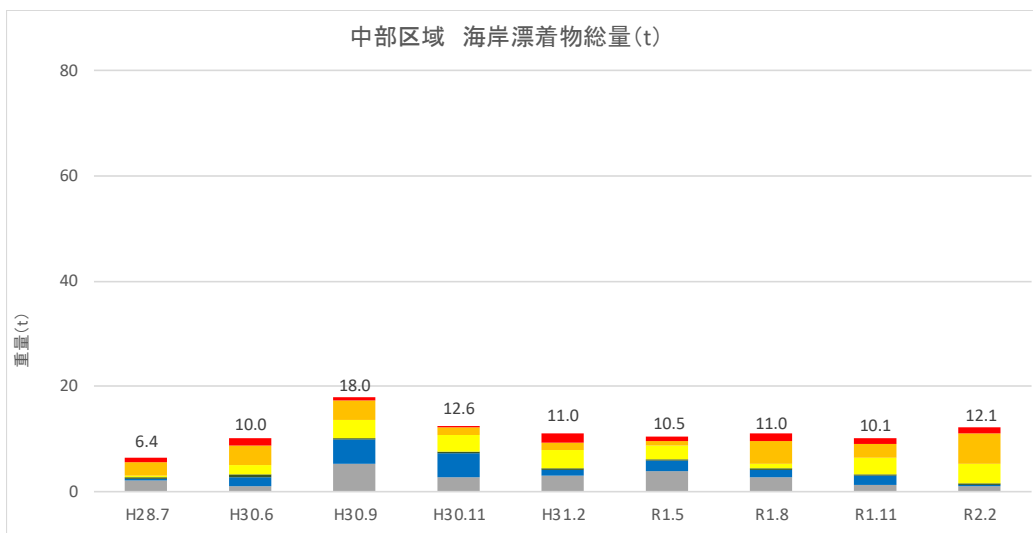
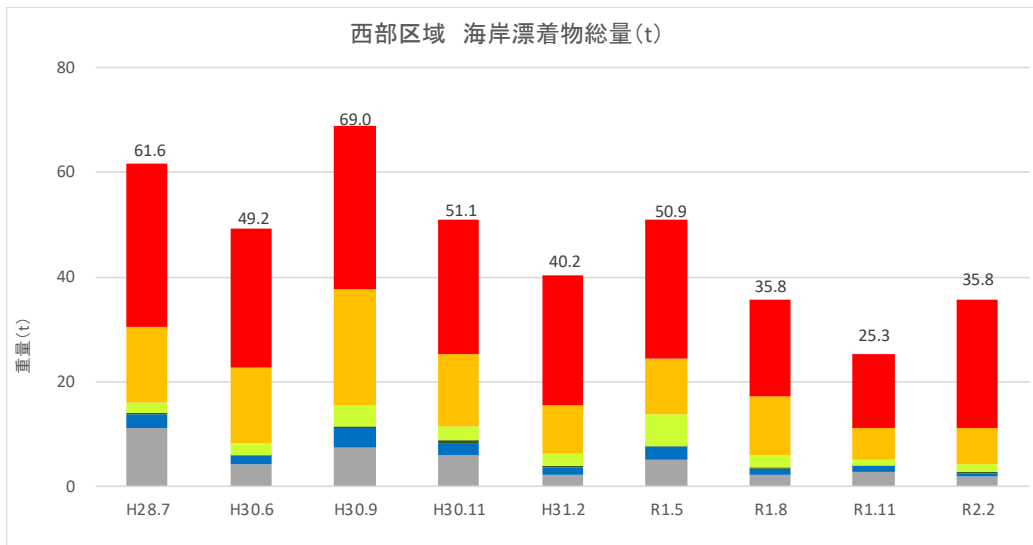
7.3 県内海岸漂着物総量推計

7.3.1 重量

県内海岸漂着物総量（重量）の推計結果は、表- 7.3-1 及び図- 7.3-1 に示すとおりである。これによると平成 30 年度夏季調査時に 96.3t と高い値を示していた。これは、平成 30 年 7 月の西日本豪雨を含む出水等の影響により、河川や海域から流出したごみが漂着したものと考えられる。平成 30 年度夏季調査時を除くと、約 40～70t で推移しており、全調査時の平均は約 63t であった。

表- 7.3-1 区域別海岸漂着物総量（重量）の推計結果

調査時期	区域	重量（t）						合計
		発泡スチロール製フロート	プラスチック類				その他 金属類、 ゴム、 木、紙、 ガラス・ 陶器	
			カキ養殖用パイプ	ペットボトル	食品包装袋・レジ袋	その他のプラスチック類		
H28.7	西部	31.2	14.2	2.0	0.5	2.5	11.2	61.6
	中部	0.7	2.7	0.4	0.1	0.5	2.1	6.4
	東部	0.0	0.6	0.1	0.0	0.1	0.4	1.2
	合計	31.8	17.5	2.5	0.6	3.1	13.7	69.2
H30.6 春季	西部	26.5	14.5	2.2	0.2	1.7	4.2	49.2
	中部	1.3	3.6	1.8	0.5	1.9	0.9	10.0
	東部	0.0	0.0	0.9	0.1	0.9	1.8	3.8
	合計	27.7	18.2	4.8	0.8	4.5	6.9	62.9
H30.9 夏季	西部	31.3	22.4	3.9	0.2	4.0	7.3	69.0
	中部	0.7	3.7	3.3	0.6	4.3	5.4	18.0
	東部	0.2	0.0	4.3	0.1	2.1	2.7	9.3
	合計	32.2	26.1	11.5	0.8	10.4	15.4	96.3
H30.11 秋季	西部	26.0	13.7	2.7	0.3	2.4	6.0	51.1
	中部	0.4	1.4	3.1	0.5	4.5	2.6	12.6
	東部	0.1	0.0	4.0	0.1	2.9	2.6	9.6
	合計	26.4	15.1	9.8	0.9	9.8	11.2	73.3
H31.2 冬季	西部	24.7	9.2	2.4	0.1	1.6	2.2	40.2
	中部	1.7	1.5	3.3	0.3	1.3	2.9	11.0
	東部	0.5	0.0	2.2	0.0	1.3	1.8	5.9
	合計	26.9	10.7	7.9	0.4	4.3	6.9	57.0
H30 平均	西部	27.1	15.0	2.8	0.2	2.4	4.9	52.4
	中部	1.0	2.5	2.9	0.5	3.0	3.0	12.9
	東部	0.2	0.0	2.9	0.1	1.8	2.2	7.1
	合計	28.3	17.5	8.5	0.7	7.2	10.1	72.4
R元.5 春季	西部	26.3	10.8	6.0	0.1	2.6	5.1	50.9
	中部	1.0	0.9	2.4	0.4	1.9	3.9	10.5
	東部	0.2	0.0	1.3	0.0	0.5	1.5	3.6
	合計	27.6	11.7	9.8	0.5	5.0	10.6	65.1
R元.8 夏季	西部	18.5	11.3	2.2	0.2	1.2	2.3	35.8
	中部	1.3	4.3	0.7	0.3	1.5	2.7	11.0
	東部	0.3	0.2	0.9	0.1	1.4	0.8	3.6
	合計	20.2	15.8	3.9	0.6	4.1	5.8	50.3
R元.11 秋季	西部	14.0	6.0	1.2	0.1	0.9	3.0	25.3
	中部	1.2	2.6	3.1	0.4	1.5	1.4	10.2
	東部	0.2	0.0	1.7	0.0	0.6	1.4	3.9
	合計	15.4	8.7	5.9	0.5	3.1	5.7	39.3
R2.2 冬季	西部	24.6	6.8	1.7	0.1	0.7	2.0	35.8
	中部	1.1	5.8	3.7	0.1	0.3	1.0	12.1
	東部	0.4	0.0	2.5	0.0	1.1	2.1	6.2
	合計	26.1	12.6	7.9	0.2	2.1	5.1	54.1
R元 平均	西部	20.9	8.7	2.8	0.1	1.4	3.1	36.9
	中部	1.2	3.4	2.5	0.3	1.3	2.3	11.0
	東部	0.3	0.1	1.6	0.0	0.9	1.4	4.3
	合計	22.3	12.2	6.9	0.4	3.6	6.8	52.2



- 発泡スチロール製フロート
- カキ養殖用パイプ
- ペットボトル
- 食品包装袋・レジ袋
- その他のプラスチック類
- 金属類、ゴム、木、紙、ガラス・陶器

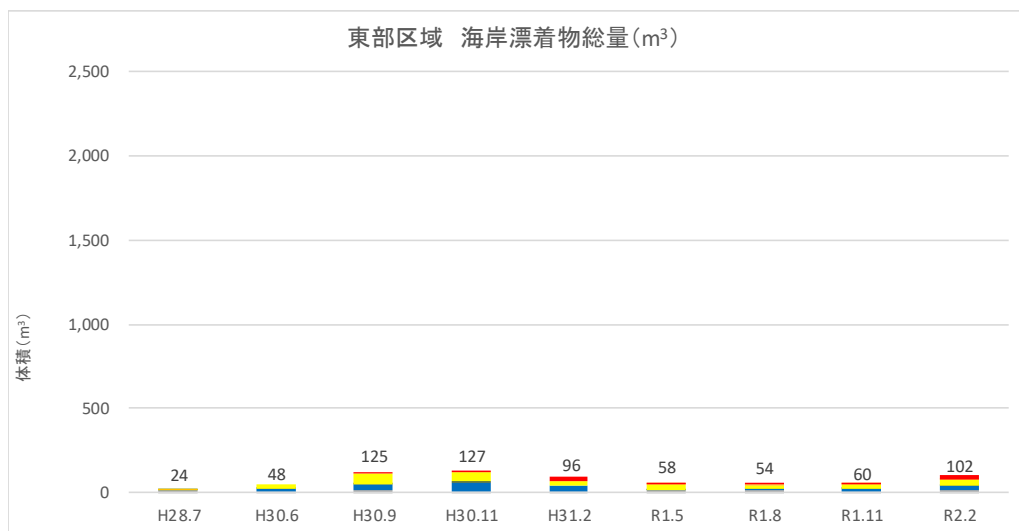
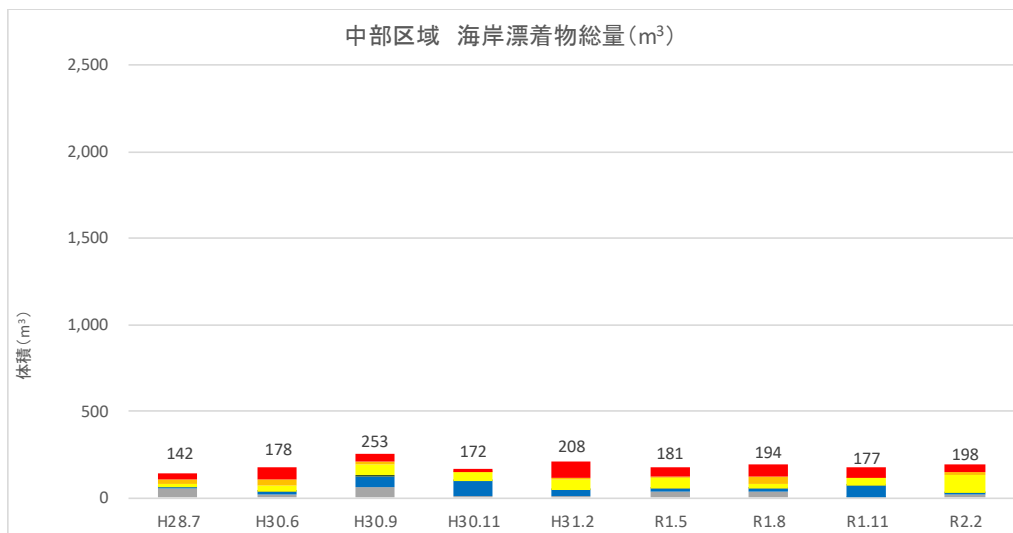
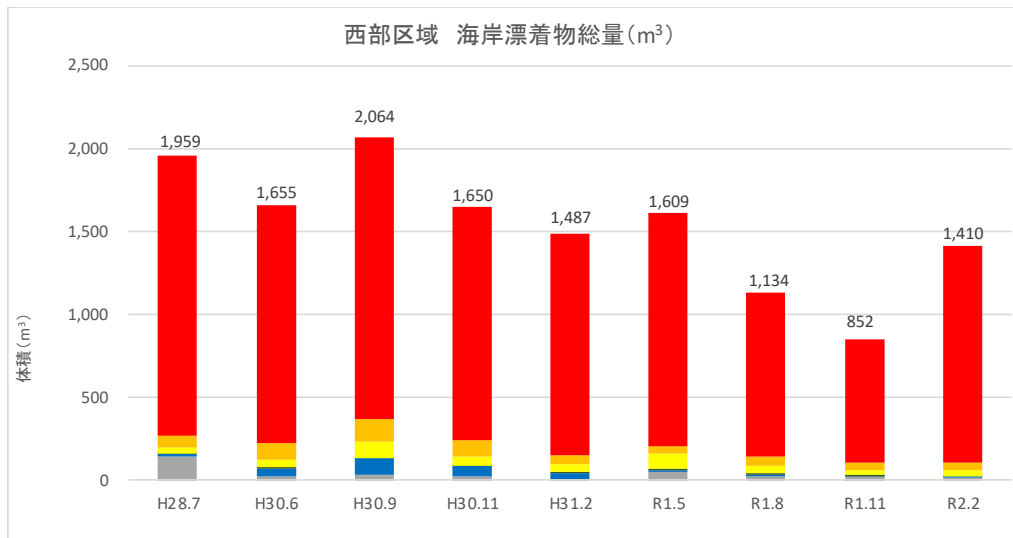
図- 7.3-1 区域別海岸漂着物総量（重量）の推計結果

7.3.2 体積

県内海岸漂着物総量（体積）の推計結果は、表- 7.3-2 に示すとおりである。これによると、重量と同じく、平成 30 年度夏季調査時に約 2,440m³ と高い値を示していた。理由は重量と同じく、平成 30 年 7 月の西日本豪雨を含む出水等の影響により、河川や海域から流出したごみが漂着したものと考えられる。平成 30 年度夏季調査時を除くと、約 1,080～2,100m³ で推移しており、全調査時の平均は約 1,800m³ であった。

表- 7.3-2 区域別海岸漂着物総量（体積）の推計結果

調査時期	区域	体積 (m ³)						合計
		発泡スチロール製フロート	プラスチック類				その他 金属類、 ゴム、 木、紙、 ガラス・ 陶器	
			カキ養殖用パイプ	ペットボトル	食品包装袋・レジ袋	その他のプラスチック類		
H28.7	西部	1,690	69	35	3	22	139	1,959
	中部	37	27	14	1	9	54	142
	東部	0	6	3	0	2	12	24
	合計	1,727	102	52	4	33	206	2,124
H30.6 春季	西部	1,435	99	46	2	51	23	1,655
	中部	69	37	30	2	22	17	178
	東部	0	0	21	1	15	10	48
	合計	1,504	135	97	6	87	51	1,880
H30.9 夏季	西部	1,695	138	92	4	102	32	2,064
	中部	39	17	64	5	60	68	253
	東部	8	0	68	1	35	13	125
	合計	1,743	155	224	10	196	112	2,441
H30.11 秋季	西部	1,407	98	53	2	63	27	1,650
	中部	21	3	45	3	92	8	172
	東部	5	0	55	2	55	9	127
	合計	1,433	101	153	7	210	44	1,949
H31.2 冬季	西部	1,337	55	47	2	37	9	1,487
	中部	93	5	61	3	33	13	208
	東部	28	0	29	0	31	8	96
	合計	1,457	61	138	5	100	30	1,791
H30 平均	西部	1,469	97.5	59.5	2.5	63.25	22.75	1,714
	中部	56	15.5	50	3.25	51.75	26.5	203
	東部	10	0	43.25	1	34	10	99
	合計	1,534	113	153	7	148.25	59.25	2,015
R元.5 春季	西部	1,401	49	88	5	15	50	1,609
	中部	56	5	65	3	12	40	181
	東部	12	0	28	0	7	12	58
	合計	1,469	55	181	8	34	102	1,848
R元.8 夏季	西部	994	49	50	5	8	28	1,134
	中部	65	43	28	2	18	38	194
	東部	8	1	20	1	11	15	54
	合計	1,068	92	97	8	37	81	1,383
R元.11 秋季	西部	748	41	33	2	7	21	852
	中部	57	6	38	1	68	6	177
	東部	10	0	24	0	16	9	60
	合計	815	47	96	3	92	36	1,088
R2.2 冬季	西部	1,305	41	38	1	12	14	1,410
	中部	46	20	98	2	8	23	198
	東部	24	0	33	0	30	16	102
	合計	1,375	61	169	3	49	53	1,710
R元 平均	西部	1,112	45	52	3	11	28	1,251
	中部	56	19	57	2	27	27	187
	東部	13	0	26	0	16	13	69
	合計	1,182	64	136	5	53	68	1,507



- 発泡スチロール製フロート
- カキ養殖用パイプ
- ペットボトル
- 食品包装袋・レジ袋
- その他のプラスチック類
- 金属類、ゴム、木、紙、ガラス・陶器

図- 7.3-2 区域別海岸漂着物総量(体積)の推計結果

8 まとめ

8.1 本年度調査

令和元年度現地調査結果をまとめると、以下のとおりである。

8.1.1 海岸漂着物の量

○県内海岸漂着物総量を推計した結果、重量は、約 39 トン～65 トン、体積は、約 1,088m³～1,848 m³となった。

○本土側の海岸と比較して、島しょ部の海岸において海岸漂着物が多い傾向が見られた。

8.1.2 海岸漂着物の組成

○昨年に引き続き、県西部においては、漁業活動に関連するごみ(発砲スチロール製フロート及びカキ養殖用パイプ)が大部分を占めていた。

○県中部および県東部については、陸上の生活由来のごみ(ペットボトル、その他の発砲スチロール類等)が大部分を占めていた。

○漁業活動に関連するごみ(発砲スチロール製フロート及びカキ養殖用パイプ)を除くと、西部・中部・東部における海岸漂着物量に大きな差は無かった。

8.1.3 地域特性

○海岸漂着物量は、年間を通して県西部で特に多い傾向が見られ、全体のおよそ6割以上を占めていた。

○市町別では、発砲スチロール製フロート及びカキ養殖用パイプが多い大竹市、廿日市市、江田島市で海岸漂着物が多い結果となった。

8.1.4 季節的特性

○海岸漂着物量は、春季に最も多い結果となった。今年度の秋までは、災害となるような大雨や台風の影響が少なく、穏やかな日が多かった。冬になると、強風や高波浪などがあり、秋季調査に比べて、冬季調査結果の方が悪くなっている傾向があった。

○海岸漂着物の組成割合は、季節による変化があまり見られなかった。

○多量のごみが漂着する海岸は年間を通して大きく変わらず、地域的・地形的にごみが漂着しやすい状況になっていた。

8.1.5 年度別特性

○海岸漂着物を平成30年度と令和元年度で比べると、令和元年度の方が、重量で約20トン、体積で約500m³減っていた。これは、平成30年度は西日本豪雨などの大きな出水があったのに対し、令和元年度は大きな出水や、台風の接近が少なかったため、清掃活動を行った効果が持続したためと思われる。なお、区域別に見ると、西部の減少量が多く、中部はあまり変化無く、東部は減少率が多かった。

8.2 昨年度との比較

今年度の推計結果と、昨年度の推計結果を、表-8.2-1に示す。これによると、平成30年度夏季の結果が大きい値となっている。これは、西日本豪雨(平成30年7月)による影響であり、平成30年度の秋季から少なくなりはじめ、令和元年秋季調査時にはここ2年間で最も少ない値となり、今年度冬季の悪天候(暴風や高波浪)により、例年並みの漂着量に戻ったものと思われる。なお、年間合計値で見ると今年度は昨年度よりも総量体積で約2,033m³、総量重量で約81t減少していた。

広島県内の海岸における海岸漂着物総量の推計結果の減少量(今年度-昨年度)は、以下のとおりである。

体積減少量：約2,033m³ (西部：約1,897m³、中部：約72m³、東部：約63m³)

重量減少量：約81t (西部：約64.6t、中部：約9.0t、東部：約7.1t)

* 県内の海岸線延長(約1,124km)のうち、人工海岸を除いた海岸線延長(427km)を対象

表-8.2-1 海岸漂着総量の推計結果(令和元年度及び平成30年度)

調査年度	区域	春季		夏季		秋季		冬季		合計	
		海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)	海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)	海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)	海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)	海岸漂着物 総量体積 (m ³)	海岸漂着物 総量重量 (t)
令和 元年度	西部	1,609	51	1,134	36	852	25	1,410	36	5,004	148
	中部	181	11	194	11	177	10	198	12	749	44
	東部	58	4	54	4	60	4	102	6	275	17
	合計	1,848	65	1,383	50	1,088	39	1,710	54	6,028	209
平成 30年度	西部	1,667	50	2,081	70	1,656	52	1,498	41	6,902	212
	中部	174	10	253	18	184	13	211	11	822	53
	東部	40	3	107	8	109	8	82	5	338	24
	合計	1,880	63	2,441	96	1,949	73	1,791	57	8,061	289